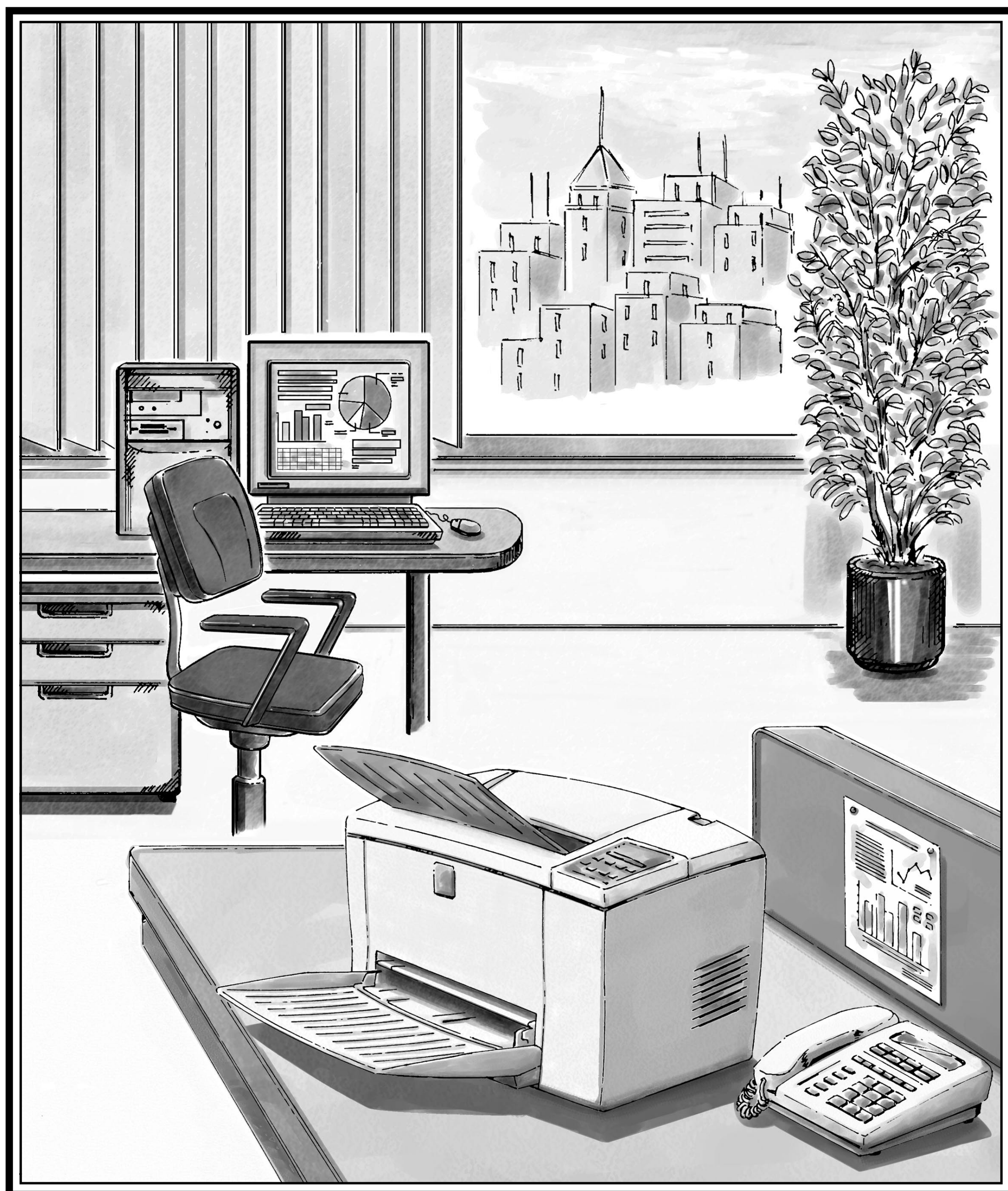
ESPER・LASER
エスパー・レーザー

EPSON

LP-1900/LP-1900N

ユーザーズガイド

機能、操作方法、各種トラブルの解決方法について記載しています。

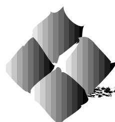


―本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください―

4014109-00

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。



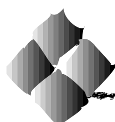
本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows をお使いの方のみお読みください。 Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac

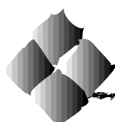
DOS をお使いの方のみお読みください。 DOS



もくじ

8 困ったときは

付録



本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

プリンタの機種名表記について

本書は下記プリンタ機種の共通ユーザーズガイドです。

LP-1900、LP-1900N

本書の説明の中で機種名を明記していない場合は、ご購入いただいた機種としてお読みください。LP-1900N は、LP-1900 にネットワーク接続用の Ethernet インターフェイスが標準装備された機種です。異なる点については、機種名を明記しています。また、プリンタのイラストおよびコンピュータのモニタに表示される画面の機種名は、明記しない限り LP-1900 を使用しています。ご購入いただいた機種に置き換えてお読みください。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、WindowsNT3.1、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のように Windows の表記を省略することがあります。

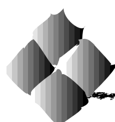
第1章

使用可能な用紙と給紙/排紙方法

LP-1900/1900N

Paper Handling

ここでは、印刷できる用紙、用紙のセット方法、印刷する際の諸注意などについて説明しています。



用紙について

印刷できる用紙の種類

本プリンタは、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

普通紙	普通紙	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙*1です。紙厚は 60 ～ 90g/m² の範囲内のものをお使いください。
	印刷済み*2（プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどがあらかじめ印刷された紙です。**レーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。**
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締った厚目の用紙です。紙厚が 90～163g/m² *3のものを使用する場合は、印刷時に紙種を［厚紙（大）］に設定してください。
	色付き*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。**カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。**
特殊紙*4	官製ハガキ*5	通常の官製ハガキが使用可能です。 往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
	封筒*6	使用できる定形サイズの封筒は Monarch、Commercial-10、DL、C5 です。これ以外のサイズの洋形封筒に印刷するときは、ユーザー定義サイズを設定してください。紙厚が 60 ～ 105g/m² のものをご使用ください。**（和封筒はご使用いただけません）**
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートをお使いください。
	レターヘッド*2	上部に差出人名、会社名などが印刷されている用紙です。**レーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された紙は使用しないでください。**
	不定形紙	用紙幅が 90 ～ 216mm、用紙長が 148 ～ 356mm、 紙厚が 60 ～ 163g/m² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙	紙厚が90～163g/m² *3の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 ：再生紙は、一般の室温環境下以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 ：定着器の温度（約190°C）によってインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 ：厚紙の用紙厚は90g/m²を超えて163g/m²以下のものを指しますが、本書では「90～163g/m²」という記載をしています。

*4 ：特殊紙は用紙トレイから給紙してください。オプションのロアーカセットユニットからは給紙できません。

*5 ：絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」190 ページ

*6 ：封にのりの付いた封筒は使用しないでください。



- **紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。**
  用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- **特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。**
  本書「特殊紙への印刷」9 ページ
- **用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。**

印刷できない用紙

プリンタの故障（給紙ローラ、感光体、定着器）の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊用紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルムなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、カラー複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

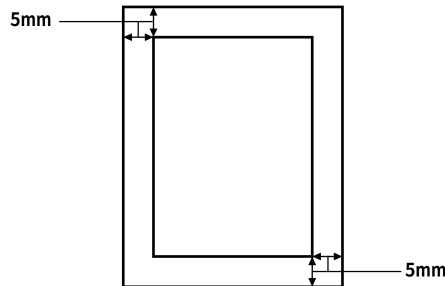
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り目、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約190°C）によって変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント用紙

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。





アプリケーションソフトウェアによっては、印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙と給紙/排紙装置の関係

給紙装置	給紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ （）内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準用紙トレイ *1	普通紙	150 枚 *2	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）、GovernmentLegal（GLG）、GovernmentLetter（GLT）、F4、不定形紙
	厚紙 /ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	10 枚 *3	
	ラベル紙		
	OHP シート		
	封筒 *4	10 枚	Monarch（MON）、Commercial-10（C10）、DL、C5
	官製ハガキ	50 枚	100mm×148mm（往復はがき200mm×148mm）
オプションロアーカセットユニット（LPA4LC4）	普通紙	500 枚 *2	A4

排紙装置	排紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ
標準排紙トレイ	すべての用紙種類	100 枚 *5	すべての用紙サイズ
オプションフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）	すべての用紙種類	20 枚 *5	すべての用紙サイズ

*1 ：用紙トレイにセットできる用紙の高さは 16mm 以下です。

*2 ：64g/m² の場合

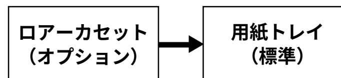
*3 ：90 ～ 163g/m² の場合

*4 ：定形サイズ以外の洋形封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。なお、和封筒は使用できません。

*5 ：普通紙 64g/m² の場合。普通紙以外の場合は、給紙できる最大容量となります。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバやパネルの設定で給紙装置を［自動］に設定すると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

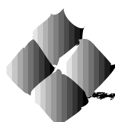


すべての給紙装置にA4サイズの用紙をセットすれば、最大650枚まで連続給紙できます。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。



用紙トレイへの用紙のセット

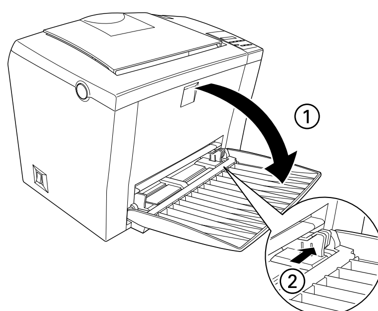
ここでは、標準装備の用紙トレイへの用紙のセット方法を説明します。オプションのロアーカセットユニットへの用紙のセット方法は、オプションの取扱説明書を参照してください。



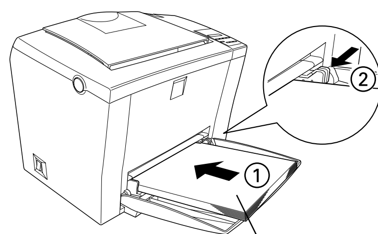
ポイント

印刷できる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。
☞本書「用紙について」2 ページ

1 **用紙トレイを開き、右側の用紙ガイドをつまんで（ロック解除して）外側へずらします。**



2 **用紙を縦方向にセットして、用紙ガイドを用紙幅に合わせます。**

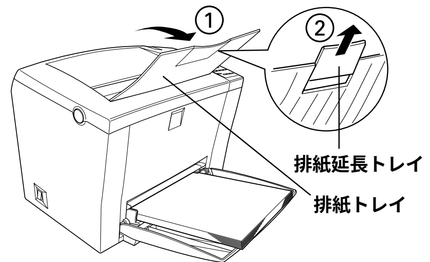




ポイント

用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となる刻印があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。最大150枚（普通紙64g/m²）セットできます。

3 排紙トレイを開けて、排紙延長トレイを引き出します。

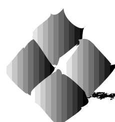


4 セットした用紙サイズを操作パネルで設定します。

① パネル設定 スイッチを２回押します。
② 操作パネル中央右から２番目の 設定値 スイッチを押して［トレイ紙サイズ］を選択します。
③ 印刷可 スイッチを押します。


ポイント

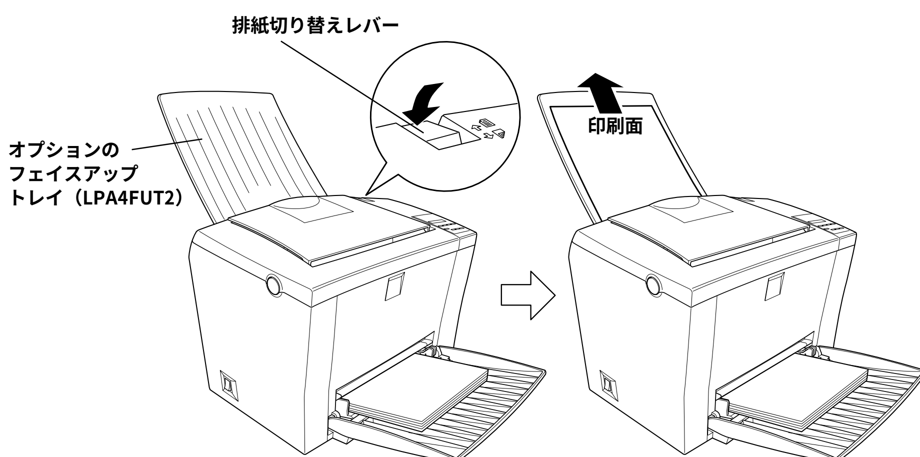
- **用紙トレイにセットした用紙サイズは自動検知できないため、必ず操作パネルで設定してください。**
- **用紙タイプ（種類）の設定は必要に応じて行ってください。**

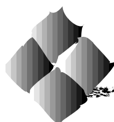


排紙経路の切り替え

本機は、通常ご使用いただくプリンタ上面の排紙経路の他に、用紙のカールを防ぐための排紙経路がプリンタ上面後方に設けられています。後部排紙経路をご使用いただくには、オプションのフェイスアップトレイ(LPA4FUT2)が必要です。後部排紙経路からの用紙を 20 枚(普通紙 64g/m²)まで保持することができます。ハガキや封筒など厚手の紙に印刷する場合にご使用ください。

プリンタ側面の排紙切り替えレバーを押し下げます。印刷を実行すると印刷面を上に向けて装着したオプションのフェイスアップトレイへ排紙します。





特殊紙への印刷

ここでは、ハガキや封筒など特殊紙への印刷方法について説明します。

ハガキへの印刷

ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 50 枚	
操作パネル （ワンタッチ設定モード 2） （官製ハガキの場合のみ）	［トレイ紙サイズ］→［ハガキ］	
プリンタドライバの設定 （官製ハガキ）	Windows ［基本設定］	 ［用紙サイズ］→［ハガキ 100 × 148mm］ ［給紙装置］→［用紙トレイ］
	Macintosh ［用紙設定］ ［プリント］	 ［用紙サイズ］→［ハガキ 100 × 148mm］ ［給紙装置］→［用紙トレイ］
プリンタドライバの設定 （往復ハガキ）	Windows ［基本設定］ ［環境設定］	 ［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］
	Macintosh ［用紙設定］ ［プリント］	 ［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［詳細設定］－［紙種］→［厚紙（小）］



以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
- **私製ハガキ**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ**
- **絵ハガキなどの厚い（163g/m² を超える）ハガキ**
- **熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで一度印刷したハガキ**
- **大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください）**

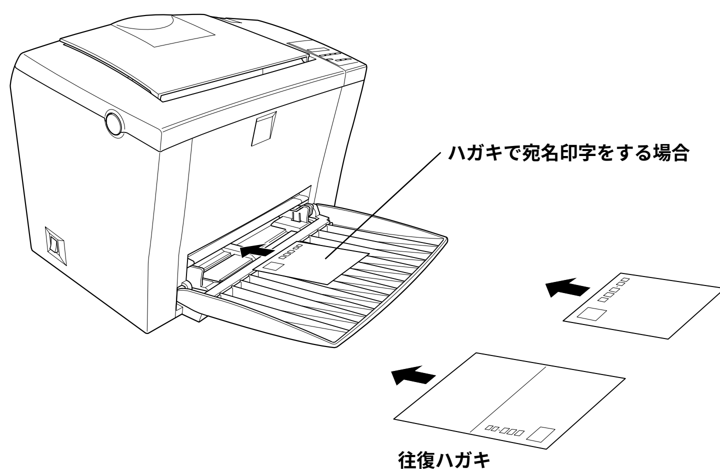
絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し、給紙できなくなる場合があります。
「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」190 ページ



- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。**
- **往復ハガキは折り目がないものを使用してください。**
- **往復ハガキへ印刷する場合は、アプリケーションソフトウェアで用紙サイズを、148mm × 200mm に設定してください。アプリケーションソフトウェアで任意の用紙サイズを設定できない場合は、往復ハガキへの印刷はできません。**

給紙の仕方

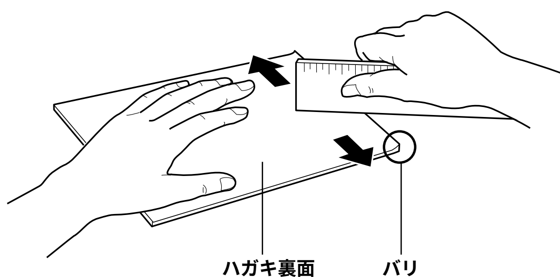
印刷面を上にしてセットしてください。



ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」(裁断時のかえり)が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に１～２回こすり、「バリ」を除去します。



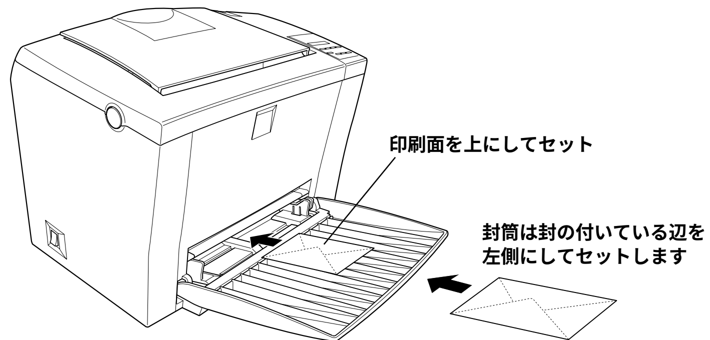


「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなる おそれがあります。万一、用紙を給紙しなくなった場合は、給紙ローラをクリーニングしてください。

☞「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」190 ページ

封筒への印刷

封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の封筒を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。



給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚	
プリンタドライバの設定	Windows	
	［基本設定］	［用紙サイズ］→［MON］［C10］［DL］［C5］
	［環境設定］	［拡張設定］ー［紙種］→［厚紙（小）］
	Macintosh	
	［用紙設定］	［用紙サイズ］→［Monarch］［Commercial 10］［DL］［C5］
	［プリント］	［詳細設定］ー［紙種］→［厚紙（小）］
操作パネルの設定（ワンタッチ設定モード 2）	［トレイ紙サイズ］→［MON］［C10］［DL］［C5］	


注 意

以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- **封の部分に糊付け加工が施されている封筒**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒**
- **リボン、フックなどが付いている封筒**
- **熱転写およびインクジェットプリンタで一度印刷した封筒**
- **宛名用窓付きの封筒**


ポイント

- **封筒の定型サイズは、Monarch（MON）,Commercial-10（C10）, DL, C5の4つ（洋形封筒のみ）です。定形サイズ以外の封筒を使用する場合は、ユーザー定義サイズで、使用する封筒のサイズを設定してお使いください。**
- **和封筒はご使用になれません。**
- **印刷結果が思う向きにならない場合は、［逆方向から印刷］（Windowsプリンタドライバの［レイアウト］ダイアログ）/［180 度回転印刷］（Macintoshプリンタドライバの［用紙設定］ダイアログ）をご利用ください。**
- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。**

ラベル紙への印刷

ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚	
プリンタドライバの設定 *	Windows	
	［基本設定］	［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［給紙装置］→［用紙トレイ］
	Macintosh	
	［用紙設定］	［用紙サイズ］→任意のサイズを設定
	［プリント］	［給紙装置］→［用紙トレイ］
操作パネルの設定 * （ワンタッチ設定モード 2）	［トレイ紙サイズ］→プリンタにセットした用紙サイズを設定	

* 給紙タイプを設定する場合は、以下のページを参照してください。

本書「給紙タイプ（用紙種類）選択機能」16 ページ



以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
- **簡単にはがれてしまうラベル紙**
- **一部がはがれているラベル紙**
- **糊がはみ出しているラベル紙**
- **レーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙**
- **台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙**



- **ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。**
- **レーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。**

OHPシートへの印刷

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚
プリンタドライバの設定 *	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 　　　　　　　［給紙装置］ → ［用紙トレイ］ ［環境設定］　［拡張設定］ ─ ［紙種］ → ［OHP シート］
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［プリント］　［給紙装置］ → ［用紙トレイ］ 　　　　　　　［詳細設定］ ─ ［紙種］ → ［OHP シート］

* 給紙タイプを設定する場合は、以下のページを参照してください。

本書「給紙タイプ（用紙種類）選択機能」16 ページ


注 意

- **OHPシートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHPシートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になることがあります。**
- **印刷直後の OHP シートは熱くなりますのでご注意ください。**
- **モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外の OHP シートは使用しないでください。**


ポイント

- **モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のものを使用してください。**
- **OHPシートに付属している説明書などで裏表を確認してください。裏表がある場合は、表面を上に向けてセットしてください。**
- **OHPシートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。**

厚紙への印刷

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／ 10 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［給紙装置］→［用紙トレイ］ ［環境設定］　［拡張設定］－［紙種］→［厚紙（小）］ ［厚紙（大）］*
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→任意のサイズを設定 ［プリント］　［給紙装置］→［用紙トレイ］ ［詳細設定］－［紙種］→［厚紙（小）］ ［厚紙（大）］*
操作パネルの設定 （ワンタッチ設定モード 2）	［トレイ紙サイズ］→プリンタにセットした用紙サイズを設定

*　用紙の横幅が 188mm（A4、レター）以上の場合は、［厚紙（大）］を選択します。

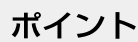


- **163g/m² 以下のものを使用してください。**
- **印刷面を上に向けてセットしてください。**

不定形紙への印刷

給紙方法／セット可能枚数	用紙トレイ／150 枚
プリンタドライバの設定	Windows ［基本設定］　［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［環境設定］　［拡張設定］－［紙種］*→プリンタにセットした紙種を設定
	Macintosh ［用紙設定］　［用紙サイズ］→［ユーザー定義サイズ］ ［プリント］　［詳細設定］－［紙種］*→プリンタにセットした紙種を設定
操作パネルの設定 （ワンタッチ設定モード 2）	［トレイ紙サイズ］→プリンタにセットした用紙サイズを設定

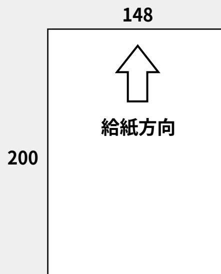
* 用紙の横幅が 188mm 以上の厚紙（A4、レター）の場合は「厚紙（大）」、用紙の横幅が 188mm 未満の厚紙（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の場合は「厚紙（小）」を選択してください。



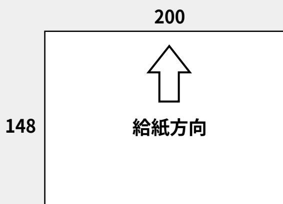
ポイント

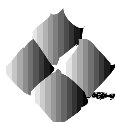
- **紙が厚い（90～163g/m²）場合は、紙種を「厚紙」に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを設定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。**
- **用紙のセット方向は、プリンタドライバのユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。**

<例>ユーザー定義サイズを「148×200mm」に設定した場合



<例>ユーザー定義サイズを「200×148mm」に設定した場合





給紙タイプ（用紙種類）選択機能

各給紙装置にセットした用紙のサイズとタイプ（種類）を設定しておくことで、印刷実行時にプリンタドライバが各給紙装置の用紙サイズとタイプ（種類）を調べ、目的の用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙できるようになります。これにより同サイズの異なるタイプ（種類）の用紙をセットしている場合などの誤給紙を防ぎます。



操作パネルで各給紙装置にセットした用紙のタイプ（種類）を設定します。

用紙のタイプ（種類）は次の中から選択できます。

- 普通紙 / 印刷済み / レターヘッド / 再生紙 / 色付き / OHP シート / ラベル紙

☞ 本書「階層設定モードでの設定方法」130 ページ

ポイント **オプションのロアーカセットユニットの場合は、レターヘッド、OHP フィルム、ラベル紙は選択できません。**



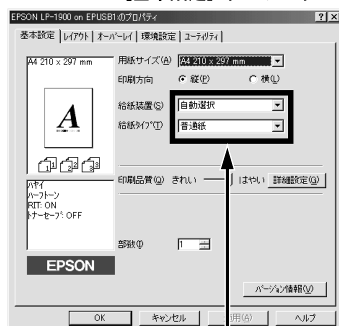
印刷実行時にプリンタドライバで［給紙装置］を［自動選択］に設定し、［給紙タイプ］（Windows）/［用紙種類］（Macintosh）の中から、印刷したい用紙のタイプ（種類）を選択します。

印刷を実行するとプリンタドライバは、指定した用紙のセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

☞ Windows　本書「［基本設定］ダイアログ」25 ページ
Macintosh　本書「［プリント］ダイアログ」96 ページ

ポイント **［給紙装置］が［自動選択］になっていないと［給紙タイプ］（Windows）/［用紙種類］（Macintosh）は選択できません。**

Windows［基本設定］ダイアログ



選択します

Macintosh［プリント］ダイアログ



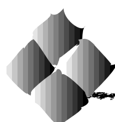
選択します

第2章

Windowsからの印刷

LP-1900/1900N
Printing on Windows

ここでは、Windows95/98/NT4.0からの印刷方法について説明します。



印刷までの流れ

Win

印刷データを作成します

1

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

2

☞セットアップガイド「電源のオン」13 ページ
☞本書「用紙について」2 ページ

必要に応じて操作パネルの設定を行います

3

用紙トレイに用紙をセットした場合や用紙タイプの選択機能を使用する場合は、必ず操作パネルでの設定が必要です。

☞本書「操作パネルでの設定方法」125 ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します

4

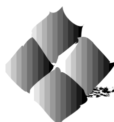
☞本書「プリンタドライバの設定」23 ページ
本書「印刷の基本設定」25 ページ
本書「レイアウトの設定」31 ページ
本書「フォームオーバーレイ印刷」36 ページ
本書「給紙装置の用紙設定（WindowsNT3.51/NT4.0）」38 ページ
本書「プリンタの環境設定」39 ページ
本書「ユーティリティの起動」46 ページ

操作パネルと重複する項目（用紙トレイサイズ以外）は、プリンタドライバの設定が優先されます。

印刷を実行します

5

☞本書「印刷の手順」19 ページ
本書「印刷の中止方法」55 ページ



印刷の手順

ここでは、Windows アプリケーションソフトでの印刷の設定方法と実行の手順について説明します。

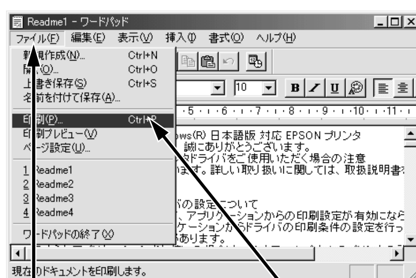
Windows95/98/NT4.0 での印刷手順

印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
ここでは、Windows95/98/NT4.0に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

<Windows95/98/NT4.0 「ワードパッド」の起動方法>
Windowsの スタート ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックします。

1 **[ワードパッド] を起動し、印刷データを作成します。**

2 **[ファイル] メニューをクリックし、[印刷] をクリックします。**



3 **LP-1900が選択されていることを確認し、プロパティ ボタンをクリックします。**
プリンタドライバを設定する必要がなければOKボタンをクリックして印刷を実行します。

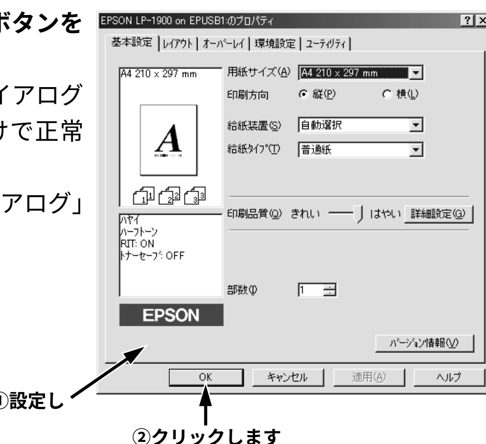


Win

4 各項目を設定して OK ボタンをクリックします。

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞本書「[基本設定]ダイアログ」25 ページ

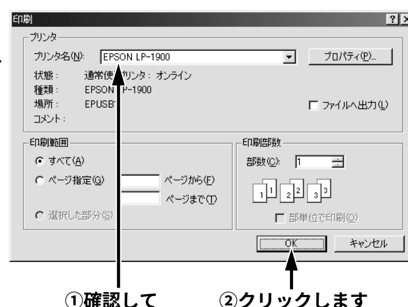



ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

5 OK ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。



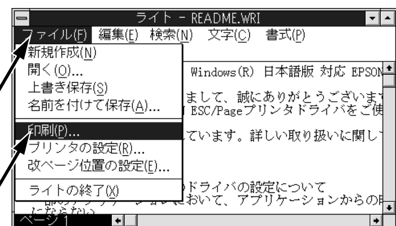
Windows3.1/NT3.51 での印刷手順

印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。
詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
ここでは Windows3.1/NT3.51 に添付の「ライト」を例に説明します。

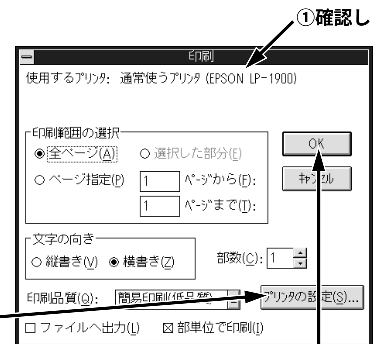
<Windows3.1/NT3.51「ライト」の起動方法 >
プログラムマネージャの［アクセサリ］グループの［ライト］アイコンをダブルクリックします。

1 **「ライト」を起動し、印刷データを作成します。**

2 **［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。**

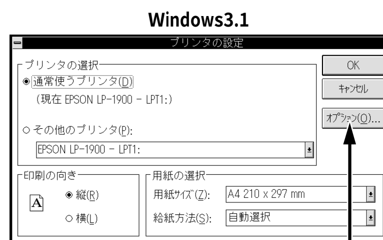


3 **LP-1900 が選択されていることを確認し、プリンタの設定 ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの設定をする必要がなければ、OK ボタンをクリックして印刷を実行します。

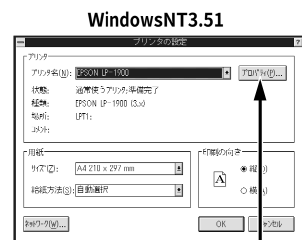


4 **オプション（Windows3.1）/ プロパティ（WindowsNT3.51）ボタンをクリックします。**

Windows3.1



WindowsNT3.51

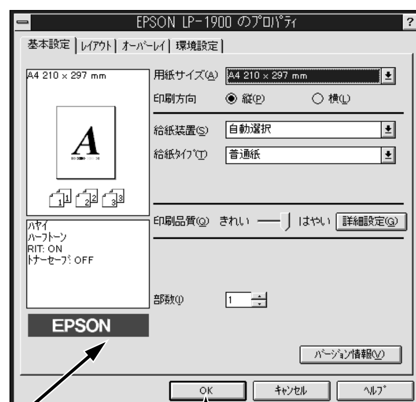


Win

5 各項目を設定して OK ボタンをクリックします。

通常は［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞本書「[基本設定]ダイアログ」25 ページ



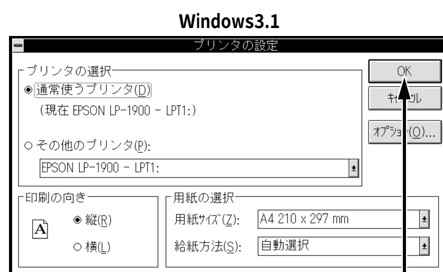
①設定し　②クリックします


ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

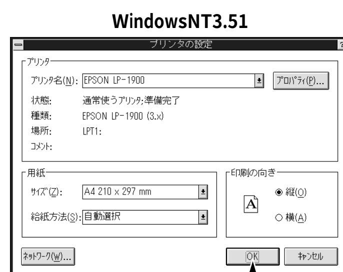
6 OK ボタンをクリックします。

Windows3.1



クリックします

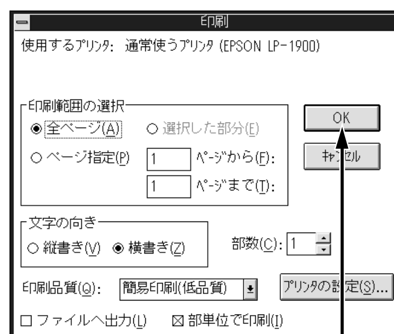
WindowsNT3.51



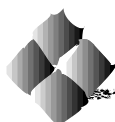
クリックします

7 OK ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。



クリックします



プリンタドライバの設定

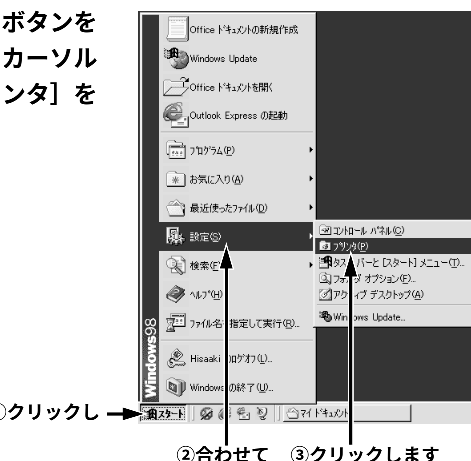
印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバの設定ダイアログを開いて変更します。設定ダイアログの開き方は、大きく分けて2通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

［プリンタ］から設定ダイアログを開く

Windows95/98/NT4.0 の場合

Windows95/98/NT4.0の［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定ダイアログを開く方法は何通りかあります。ここでは、Windowsの［スタート］メニューから開く代表的な方法を説明します。

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。**



2 **［プリンタ］フォルダ内のプリンタアイコンをクリックして、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**



Windows3.1/NT3.51 の場合

Windows3.1/NT3.51のメイングループのコントロールパネル内にある[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。Windows3.1の場合は［プリンタの設定］ダイアログから、WindowsNT3.51の場合は［プリンタ情報］ダイアログからプリンタドライバの設定ダイアログを開きます。
詳しくは以下のページを参照してください。
☞本書「オプション装着時の設定」173 ページ

アプリケーションソフトから設定ダイアログを開く

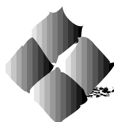
アプリケーションソフトによって、プリンタドライバを開く方法は異なります。

- Windows95/98/NT4.0の標準的な方法は、[ファイル]メニューから[印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、プロパティボタンをクリックします。
- Windows3.1/NT3.51の標準的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、プリンタの設定ボタンをクリックしてから［プリンタの設定］ダイアログでオプションボタン（Windows3.1）/ プロパティボタン（WindowsNT3.51）をクリックします。

以下のページの手順を参考にしてください。
☞本書「印刷の手順」19 ページ

プリンタドライバを設定する

本章は、お使いのプリンタの設定に関して以下の項目に分けて説明します。
☞ 本書「印刷の基本設定」25 ページ
本書「レイアウトの設定」31 ページ
本書「フォームオーバーレイ印刷」36 ページ
本書「給紙装置の用紙設定（WindowsNT3.51/NT4.0）」38 ページ
本書「プリンタの環境設定」39 ページ
本書「ユーティリティの起動」46 ページ



印刷の基本設定

Win

［基本設定］ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関わる基本的な設定を行います。

<例> Windows98 でアプリケーションソフトから開いた場合




ポイント

WindowsNT4.0 で［基本設定］ダイアログを開くには、［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開く必要があります。

①用紙サイズ

作成する印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印▲ ▼をクリックして表示させてください。


ポイント

作成した印刷データの用紙サイズと［用紙サイズ］は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、まちがったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。

自動縮小印刷　：プリンタがサポートするサイズより大きいA3ノビ、A3W（ノビ）、A3、A2、B4 を選択した場合、［用紙設定確認］ダイアログが開きます。このダイアログの［出力用紙］で選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。



ユーザー定義サイズ ：任意の用紙サイズを設定するには、[ユーザー定義サイズ] を選択します。開いた [用紙サイズ定義] ダイアログで、設定の単位を選択してから、用紙幅と用紙の長さを設定します。



設定した用紙サイズは、[用紙サイズ名] ボックスに名前を付け、保存 ボタンをクリックすると保存できます。削除する場合は、リストからサイズ名をクリックして選択し、削除 ボタンをクリックします。



登録できる用紙サイズの数は、20 までです。

②印刷方向

印刷する用紙の方向を、[縦]・[横] のいずれかクリックして選択します。

③給紙装置

オプションのロアーカセットを装着した場合のみ給紙装置を選択します。

自動選択 ：印刷実行時に、[用紙サイズ] で選択したサイズおよび [給紙タイプ] で選択した用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置を探し、給紙します。

用紙トレイ ：用紙トレイから給紙する場合は、[用紙トレイ] を選択します。



用紙トレイは、セットされた用紙サイズを自動的に検知できないため、必ず操作パネルで用紙サイズを設定してください。

用紙カセット ：オプションのロアーカセットユニットにセットしている用紙カセットから給紙します。



- **指定された用紙がセットされていない場合や正しく検知されていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**
- **[自動選択] を選択して拡大/縮小印刷を行うと、[レイアウト] ダイアログの [出力用紙] で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。**

④給紙タイプ

［給紙装置］を［自動選択］に設定した場合は、給紙する用紙のタイプをリストから選択します。［給紙タイプ］を選択することにより、［用紙サイズ］と［給紙タイプ］で選択した用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。ただし、あらかじめ操作パネルで各給紙装置に用紙タイプの設定をする必要があります。
☞本書「給紙タイプ（用紙種類）選択機能」16 ページ

［給紙装置］を［自動選択］以外に設定した場合は、［給紙タイプ］は設定できません。

⑤印刷品質

印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）または［きれい］（600dpi）のどちらかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げればきれいに印刷できます。


ポイント

- **［きれい］を選択すると印刷の表現力は向上しますが、印刷時間は長くなります。**
- **印刷できなかったり、メモリ関連のエラーが発生する場合は、［はやい］に変更してください。**

⑥ 詳細設定 ボタン

解像度、1200dpi、グラフィックの印刷方法、RIT（輪郭補正機能）、トナーセーブ、高速グラフィックを設定するには、詳細設定 ボタンをクリックして、［詳細設定］ダイアログを開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書「［詳細設定］ダイアログ」28 ページ

⑦部数

印刷する部数（1 ～ 999）を設定します。

⑧部単位印刷

プリンタのメモリを128MB以上に増設した場合に設定できます。［部単位印刷］をクリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、⑦の［部数］で指定します。


ポイント

アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にし、プリンタドライバ上の部単位印刷で設定してください。

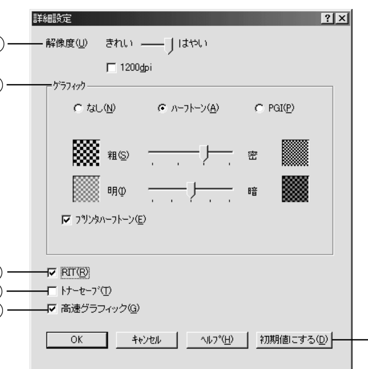
⑨ バージョン情報 ボタン

ボタンをクリックすると、プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

Win

[詳細設定]ダイアログ

［基本設定］ダイアログで 詳細設定 ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。以下の機能を設定できます。



①解像度

解像度を［きれい］または［はやい］どちらかに設定します（［基本設定］ダイアログの［印刷品質］に連動しています）。［1200dpi］をクリックしてチェックマークを付けると、解像度は［きれい］に固定され 1200dpi で印刷できます。


ポイント

1200dpi で印刷する際は以下の制限があります。

- **［PGI］、［RIT］は設定できません。**
- **［粗密］の設定が 2 段階になります。**
- **TrueType によるバーコードを印刷できない場合があります。**
- **オプションの OCR フォント/バーコード ROM モジュールは使用できません。**

また、1200dpi 印刷時に極細線（1 ドット相当の細い線）がとぎれて印刷されてしまうときは、操作パネルの階層設定モードの［インサツメニュー］の［ドットホセイ］を［スル］に設定することにより、極細線を補正することができます。ただし、グラフィック画像を伴うデータの場合は、グラフィック画像の印刷品質に影響が出ることがあります。

☞本書「設定項目の説明」132 ページ

②グラフィック

グラフィックの印刷方法を設定します。

なし：ビットイメージ以外のハーフトーン処理は行いません。グレイスケールや中間色を表現できませんので、濃淡や色調のない画面になります。

ハーフトーン：グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

PGI：PGI[*1](Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像を印刷するときは、PGI を有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 PGI：階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。


ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、PGI で印刷できない場合があります。PGI処理で印刷するには、メモリを増設するか、[印刷品質] を [はやい] (300dpi) に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、PGI を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は PGI 以外の設定にして印刷してください。**

粗密：ハーフトーンまたはPGI選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。[密] 側にスライドするとより細かく、[粗] 側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。


ポイント

[密] にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれ真っ黒になります。コピーをする場合は、[密] にしないで印刷することをお勧めします。

明暗：ハーフトーンまたはPGI選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。[明] 側にスライドするとより明るく、[暗] 側にスライドするとより暗くグラフィックが印刷されます。

プリンタハーフトーン：[ハーフトーン] を選択した場合にハーフトーン処理をプリンタ側で行うには、クリックしてチェックマークを付けます。


ポイント

WindowsNT3.51/NT4.0 の場合、[プリンタハーフトーン] のチェックマークを外すと ハーフトーン設定 ボタンをクリックしてハーフトーンの詳細な設定ができます。[ハーフトーンカラーの調整] ダイアログの各項目については、ヘルプを参照してください。

Win

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。

③ RIT

クリックしてチェックマークを付けると、RIT*1（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。大きな文字を印刷するときは、RITを有効にすると、よりきれいに印刷できます。


ポイント

RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

④ トナーセーブ

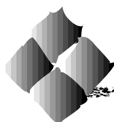
クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

⑤ 高速グラフィック

グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷する機能です。この機能を使用してグラフィックが正常に印刷されなかった場合は使用しないでください。

⑥ 初期値にする ボタン

[詳細設定]ダイアログの設定を初期値に戻すには、初期値にする ボタンをクリックします。



レイアウトの設定

Win

[レイアウト]ダイアログ

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。

<例> Windows98 でアプリケーションソフトから開いた場合




ポイント

WindowsNT4.0で［レイアウト］ダイアログを開くには、［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開く必要があります。

① 拡大/縮小

拡大または縮小して印刷することができます。チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、拡大/縮小機能が有効になり、以下の項目が設定できます。

出力用紙　：プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小（フィットページ）印刷するには、その用紙サイズをリストから選択します。縮小拡大率をその下の［倍率］ボックスに表示します。

倍率　：チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、50%～200%までの任意の倍率を1%単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

配置　：フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するか、［左上合わせ］または［中央合わせ］のどちらかを選択します。

Win

②割り付け

2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。

割り付けるページ数と順序を設定するには、割り付け設定 ボタンをクリックします。



割り付けページ数　：1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

割り付け順序　：割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。ページ数、用紙の向き（縦・横）によって、選択できる割り付け順序の種類が異なります。

枠を印刷　：割り付けたページの周りに枠線を印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

③スタンプマーク

印刷データに㊙などのイメージを重ね合わせて印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。

印刷するスタンプマークを設定するには、スタンプマーク設定 ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書「スタンプマークを印刷するには」33 ページ

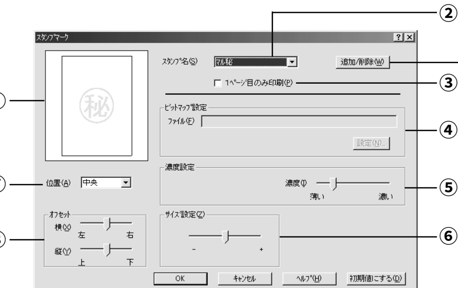
④逆方向から印刷

印刷データを 180 度回転して印刷する場合にクリックします。

スタンプマークを印刷するには

Win

［レイアウト］ダイアログで スタンプマーク設定 ボタンをクリックすると、［スタンプマーク］ダイアログが開きます。



①プレビュー部

選択しているスタンプマークのイメージが表示されます。

②スタンプ名

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

③1ページ目のみ印刷

クリックしてチェックマークを付けると、用紙の1ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

④ビットマップ設定

追加 / 削除 ボタンをクリックし、［ユーザー設定］ダイアログでスタンプマークの名前を登録すると、スタンプマークのファイルを選択できるようになります。スタンプマークは一般のアプリケーションソフトであらかじめ作成して、BMP[*1] 形式で保存しておきます（最大保存数は 20）。

*1 BMP：画像データを保存する際のファイル形式の1つ。

ファイル　：設定 ボタンをクリックして BMP ファイルを指定すると、ファイル名とディレクトリ名が表示されます。

設定　：BMP ファイルを新しいスタンプマークとして登録する場合にクリックします。

⑤濃度設定

スタンプマークの印刷濃度を調整します。［濃度］スライドバーを［薄い］側に移動するとより薄く、［濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

⑥サイズ設定

印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

⑦位置

スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑧オフセット

［位置］で選択した印刷位置からのオフセット量を調節します。

横	：横方向のオフセット量を調節します。スライドバーを［左］側に移動するとより左に、［右］側に移動するとより右にスタンプマークが印刷されます。
縦	：縦方向のオフセット量を調節します。スライドバーを［上］側に移動するとより上に、［下］側に移動するとより下にスタンプマークが印刷されます。


ポイント

［サイズ設定］、［位置］、［オフセット］を設定する場合、スタンプマークが印刷可能領域を越えないように注意してください。

⑨ 追加/削除 ボタン

オリジナルのスタンプマークを登録したり削除するには、追加 / 削除 ボタンをクリックして［ユーザー設定］ダイアログを開きます。登録の手順については、以下の項目を参照してください。

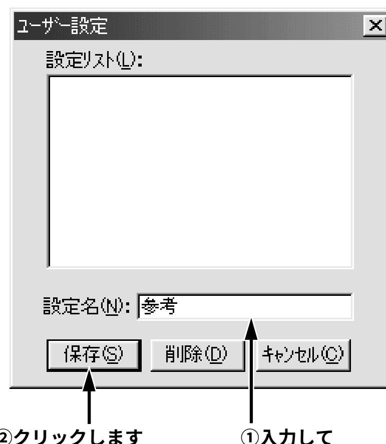
オリジナルスタンプマークの登録方法

1 アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP形式で保存します。

2 ［スタンプマーク］ダイアログを開いて、追加 / 削除 ボタンをクリックします。



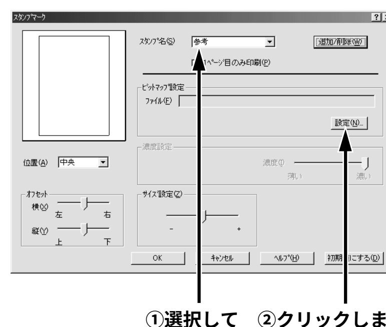
3 **[設定名] に任意の名称を入力して 保存 ボタンをクリックします。**



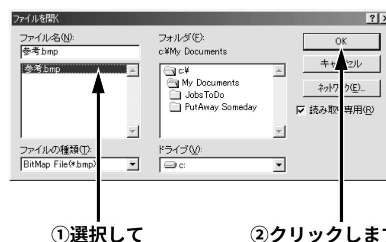

ポイント

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を[設定リスト] から選んで 削除 ボタンをクリックします。
削除 ボタンをクリックした後、[スタンプマーク] ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを OK ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

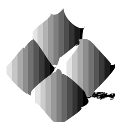
4 **3 で登録したスタンプ名を選択して 設定 ボタンをクリックします。**



5 **1 で保存したファイルを選択し、OK ボタンをクリックします。**
これで [スタンプ名] のリストにオリジナルスタンプマークが登録されました。



6 **[スタンプマーク] ダイアログで OK ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部に登録したスタンプマークのイメージが表示されていることを確認してください。



フォームオーバーレイ印刷

Win

フォームオーバーレイ印刷とは、一定のフォーム（書式）データとアプリケーションソフトで作成したデータを重ね合わせて印刷する機能です。

本ドライバにはフォームデータは添付されていません。フォームデータの作成、編集などを行うには、オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!3以上）が必要です。詳細については、オプションの取扱説明書を参照してください。

［オーバーレイ］ダイアログ

<例> Windows98でアプリケーションソフトから開いた場合




ポイント

WindowsNT4.0で［オーバーレイ］プロパティを開くには、［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開く必要があります。

①フォームオーバーレイ

クリックしてチェックマークを付けると、［フォーム］のリストボックスで指定したフォームデータを重ね合わせて印刷します。

②フォーム

フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!3以上）であらかじめ作成して登録しておいたフォーム名を、リストから選択します。選択したフォームデータを重ね合わせて印刷します。フォームを登録していない場合は、フォーム名は表示しません。

③ 詳細 ボタン

上記の［フォーム］リストでフォーム名を選択して 詳細 ボタンをクリックすると、［フォーム詳細］ダイアログが開きます。印刷するフォームをこのダイアログで選択できます。

上記の［フォーム］リストで［フォーム名称なし］を選択して 詳細 ボタンをクリックした場合は、［フォーム指定］ダイアログが開きます。フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!3 以上）で作成したフォームファイルやオプションのROMモジュールに登録したフォームを指定できます。

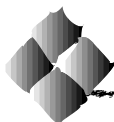


コンピュータのハードディスクに保存しているファイルを指定する場合は、［ファイル指定］をクリックして、ファイル名（保存場所のパスを含む）を入力します。（ 参照 ボタンをクリックしてファイルを探し、直接指定することもできます。）

プリンタに装着したオプションのROMモジュールにフォームを登録している場合は、［ROM モジュール指定］を選択できます。［ROM モジュール指定］をクリックしてから、使用するフォームの登録番号をリストから選択してください。ROMモジュールの情報を登録している場合は、 情報印刷 ボタンをクリックして、ROM モジュールに登録しているフォームの情報を印刷して確かめることができます。


ポイント

オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!3以上）をインストールすると、オーバーレイデータが作成できるように標準の［オーバーレイ］ダイアログの機能が拡張されます。詳細については、オプションの取扱説明書を参照してください。

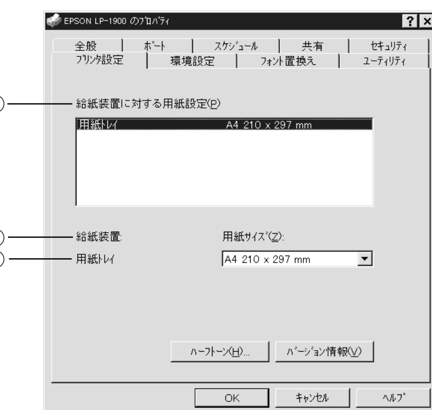


給紙装置の用紙設定(WindowsNT3.51/NT4.0)

Win

[プリンタ設定]ダイアログ

WindowsNT3.51の場合、プリントマネージャから［プリンタ情報］ダイアログを開いて 設定 ボタンをクリックすると、［プリンタ設定］ダイアログが開きます。WindowsNT4.0の場合は、［プリンタ］フォルダからプリンタプロパティを開くと［プリンタ設定］プロパティがあります。標準の給紙装置とオプションの給紙装置の用紙サイズを設定してください。





- **Windows95/98では設定しません。**
- **アプリケーションソフトからプリンタプロパティを開いた場合は、設定できません。**
- **ハーフトーン ボタンについては、WindowsNTのヘルプをお読みください。**

①給紙装置に対する用紙設定

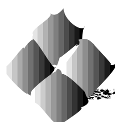
プリンタに装着している給紙装置とその用紙サイズを表示します。［用紙トレイ］は標準の給紙装置です。
［用紙カセット］は、オプションのロアーカセットユニットを取り付けた場合にのみ表示されます。

②給紙装置

［給紙装置に対する用紙設定］リストでクリックして選択した給紙装置の名前が表示されます。

③用紙サイズ

［給紙装置に対する用紙設定］リストでクリックして選択した給紙装置に対して、リストから用紙サイズを選択して設定します。



プリンタの環境設定

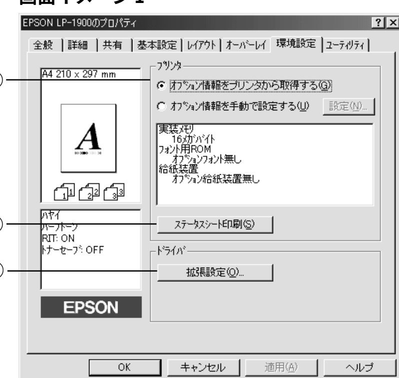
[環境設定]ダイアログ

以下に代表的な画面を掲載します。お使いのOSによって多少画面イメージが異なりますが、設定項目名などは同じです。


ポイント

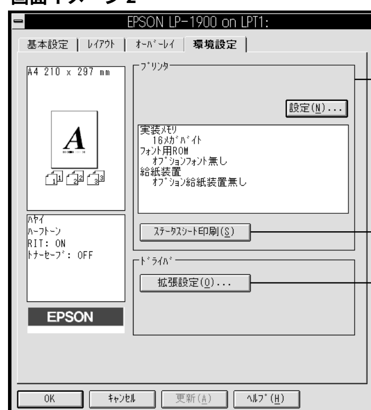
いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダ/アイコンからプリンタドライバの［環境設定］ダイアログを開かないと設定できません。［プリンタ］フォルダ/アイコンから開く場合は、以下の手順に従ってください。
☞「［プリンタ］から設定ダイアログを開く」23ページ

画面イメージ1



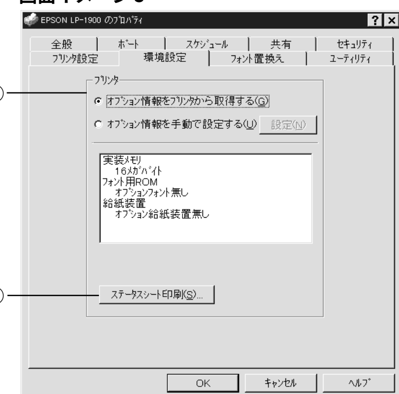
Windows95/98の［環境設定］ダイアログを［プリンタ］フォルダから開いた場合

画面イメージ2



Windows3.1の［環境設定］ダイアログをコントロールパネル内の［プリンタ］アイコンから開く

画面イメージ3



WindowsNT4.0の［環境設定］ダイアログを［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択して開いた場合

画面イメージ4



WindowsNT4.0の［環境設定］ダイアログを［プリンタ］フォルダの［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選択して開くか、アプリケーションソフトから開いた場合


ポイント

Windows3.1/NT3.51の場合は、自動でオプション情報をプリンタから取得できませんので、設定 ボタンをクリックして手動でオプション情報を設定してください。

①プリンタオプション情報

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開くと、プリンタに装着しているオプションの最新情報を表示します。本機では、実装しているメモリ容量とオプション（給紙装置、フォント ROM モジュール）の有無を表示します。

オプション情報は、次のいずれかの方法で取得します。

オプション情報をプリンタから取得する	：EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしていれば、プリンタドライバが自動的にオプション情報を取得することができます。詳しくは以下のページを参照してください。 ☞本書「オプション装着時の設定」173 ページ
オプション情報を手動で設定する	：設定 ボタンをクリックして、［実装オプション設定］ダイアログを開き、取り付けているメモリの容量やオプションを手動で設定します。詳しくは、以下のページを参照してください。 ☞本書「［実装オプション設定］ダイアログ」41 ページ


ポイント
アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は、最新のオプション情報に更新しません。また、設定 ボタンをクリックすると、現在のオプション情報を表示するだけです。

② ステータスシート印刷 ボタン

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。

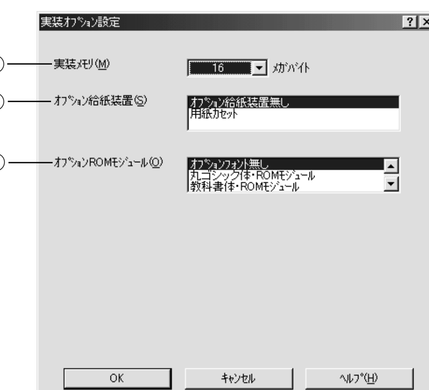
③ 拡張設定 ボタン

印刷モード、TrueType フォントの置き換え、印刷位置を調整するオフセット値、紙種、印刷濃度、白紙節約機能、用紙サイズのチェックの設定を行うには、拡張設定 ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞本書「［拡張設定］ダイアログ」42 ページ

[実装オプション設定]ダイアログ

[プリンタ] フォルダから [環境設定] ダイアログを開き、[オプション情報を手動で設定する] をクリックして 設定 ボタンをクリックすると、[実装オプション設定] ダイアログが開きます。



①実装メモリ

標準搭載メモリと増設したメモリの容量の合計を、リストから選択します。単位はメガバイトです。

②オプション給紙装置

オプション給紙装置を装着していない場合は、[オプション給紙装置なし] をクリックして選択します。

オプション給紙装置を装着している場合は、装着した給紙装置名をクリックして選択します。選択を解除するには、再クリックします。

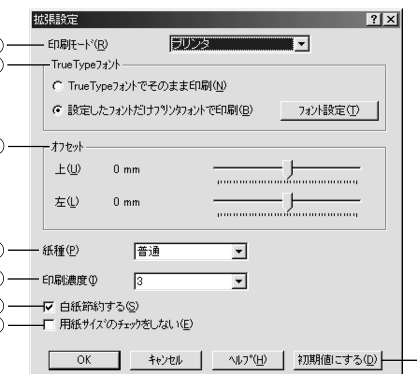
③オプションROMモジュール

オプション ROM モジュールを装着していない場合は、[オプションフォント無し] をクリックして選択します。

オプション ROM モジュールを装着している場合は、装着した ROM モジュール名をクリックして選択します。選択を解除するには、再クリックします。

[拡張設定]ダイアログ

［環境設定］ダイアログで 拡張設定 ボタンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが開きます。



① 印刷モード

印刷モードを選択します。OS によって、選択肢が異なります。

	Windows95/98	Windows3.1/NT3.51/NT4.0
ホスト*1	印刷処理をコンピュータ側で行う場合に選択します。	ー
プリンタ	印刷処理をプリンタ側で行う場合に選択します。	ー
標準	ー	通常は［標準］のまま印刷します。
CRT 優先*2	すべてのデータをイメージとして印刷します。グラフィックと文字を重ね合わせて正常に印刷できない場合に、選択してください。	

*1 ：［ホスト］を選択している場合、フォームオーバーレイ印刷はできません。また、1200dpi 印刷時にはパネル設定の「ドット補正」ができません。

*2 ：［CRT 優先］を選択している場合、以下の制限があります。

- ［基本設定］ダイアログの［詳細設定］で、［グラフィック］の設定を変更できません。
- 同じ［拡張設定］ダイアログで［TrueType フォント］の設定を変更できません。プリンタフォントを指定している場合は、TrueType フォントに置き換えられます。
- ［印刷モード］を［標準］に設定した印刷結果と比べて、階調部分や明暗の印刷結果が異なります。
- 1200dpi 印刷時にはパネル設定の「ドット補正」ができません。

②TrueTypeフォント

TrueTypeフォントをそのまま印刷するか、プリンタのフォントに置き換えて印刷するかを選択します。

TrueType フォントでそのまま印刷 ：TrueType フォントをそのまま印刷します。

設定したフォントだけプリンタフォントで印刷 ：TrueType フォントを、［フォントの置換設定］ダイアログで指定したプリンタフォントに置き換えることにより高速に印刷できます。［フォントの置換設定］ダイアログを開くには、フォント設定ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。
☞本書「TrueType フォントをプリンタフォントに置き換える」45 ページ



- **Windows3.1/95/98 の場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開いてください。アプリケーションソフトから開いても、フォント置き換えの設定を変更できません。**
- **WindowsNT3.51/NT4.0の場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開き、［フォント置換］タブでフォントの置き換えを指定します。［拡張設定］ダイアログのフォント設定ボタンをクリックしても、置き換えフォントのリストを表示するだけで、実際に置き換えるフォントを指定できません。**

③オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm 単位で、次の範囲で設定できます。

上（垂直位置） ：-9mm（上方向）～ 10mm（下方向）

左（水平位置） ：-9mm（左方向）～ 10mm（右方向）

④紙種

厚紙やOHPシートなど用紙の種類を設定します。通常は［普通］を選択してください。

普通	：普通紙、再生紙などを使用する場合に選択します。
厚紙（大）	：用紙の横幅が188mm以上（A4、レター）の厚紙を使用する場合に選択します。
厚紙（小）	：用紙の横幅が188mm未満（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の厚紙を使用する場合に選択します。
OHPシート	：OHPシートを使用する場合に選択します。


ポイント

使用する用紙に合わせて［紙種］を正しく設定しないと、印刷品質が劣化することがあります。

⑤印刷濃度

印刷の濃さを5段階に調整します。通常は「3」で使用してください。

⑥白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑦用紙サイズのチェックをしない

クリックしてチェックマークを付けると、選択した給紙装置にセットされている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷しても、用紙サイズエラーにはなりません。

⑧ 初期値にする ボタン

［拡張設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換える

Windows3.1/95/98とWindowsNT3.51/4.0では、フォント置き換えを設定するダイアログが違います。お使いのOSに合わせて、以下の手順に従ってください。

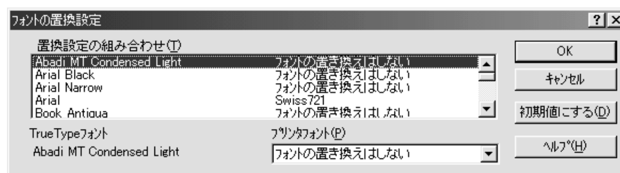
1 **［プリンタ］フォルダ/アイコンからプリンタドライバの設定ダイアログを開きます。**

2 **フォントを置き換えるためのダイアログを開きます。**

Windows3.1/95/98 の場合

①［環境設定］タブをクリックして開き、拡張設定ボタンをクリックします。

②［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］をクリックし、フォント設定ボタンをクリックします。



WindowsNT3.51/4.0 の場合

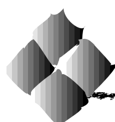
［フォント置換え］タブをクリックします。



3 **［置換設定の組み合わせ］リストの中から、TrueTypeフォントをクリックして選択します。**

4 **［プリンタフォント］リストから、置き換えるプリンタフォントをクリックして選択します。**

5 **3と4を繰り返して置き換えるフォントをすべて設定したら、OKボタンをクリックして作業を終了します。**

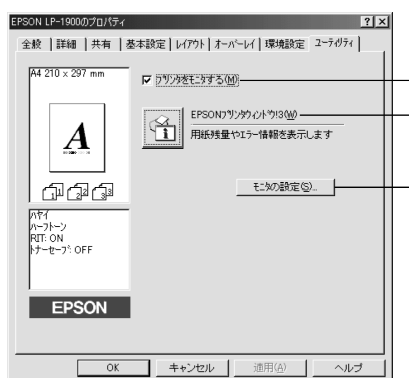


ユーティリティの起動

EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされていない場合は、[ユーティリティ] ダイアログは使用できません。セットアップ時にEPSON プリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合は、以下のページを参照してEPSON プリンタウィンドウ!3 を単独でインストールしてください。
☞本書「EPSON プリンタウィンドウ!3 のインストール」53 ページ

[ユーティリティ]ダイアログ

プリンタドライバの [ユーティリティ] ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSON プリンタウィンドウ!3 に関わる設定を行います。



①プリンタをモニタする

クリックしてチェックマークを付けると、印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。



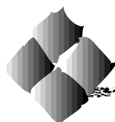
- **WindowsNT4.0で、[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません。[プリンタ] フォルダの [ファイル] メニューから [ドキュメントの既定値] を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。**
- **NetBEUI接続時やEpson Internet Print使用時には [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。**

②EPSONプリンタウィンドウ!3

左側のアイコンボタンをクリックすると、プリンタの状態やトナー残量がモニタできるEPSON プリンタウィンドウ!3 が起動します。詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書「EPSON プリンタウィンドウ!3」47 ページ

③ モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ!3 の [モニタ設定] ダイアログを開いてモニタの設定をします。
☞本書「モニタの設定」51 ページ



EPSONプリンタウィンドウ!3

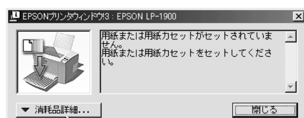
Win

EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしていない場合は、単独でインストールすることができます。

☞本書「EPSON プリンタウィンドウ!3 のインストール」53 ページ

EPSONプリンタウィンドウ!3とは

EPSON プリンタウィンドウ!3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるWindows95/98/NT4.0用のユーティリティです。プリンタの詳しい状態を知るには、[プリンタ詳細] ウィンドウを開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。また、プリンタのプロパティや Windows のタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。

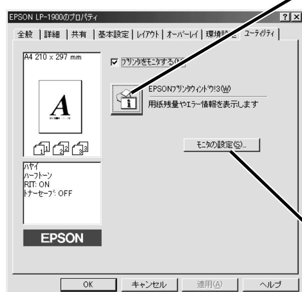


ポップアップウィンドウ
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、対処方法ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。



[プリンタ詳細] ウィンドウ
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

プリンタのプロパティから EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。

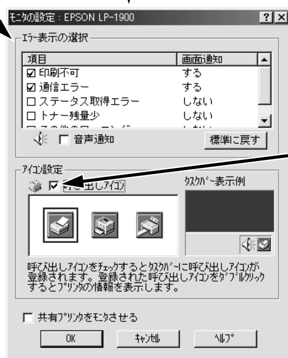


プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。



呼び出しアイコン

タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。



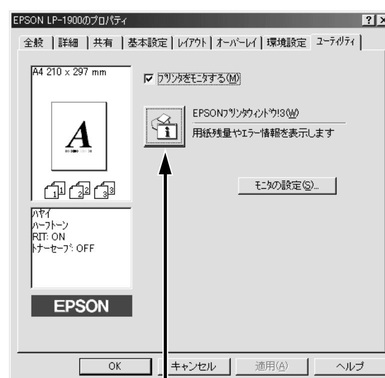
ここをチェックすると、タスクバーに呼び出しアイコンが設定され、そこから EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。

[モニタの設定] ダイアログ
どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ!3 を設定することができます。

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。
☞「［プリンタ詳細］ウィンドウ」49 ページ

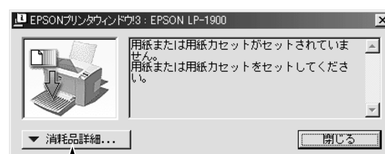
［方法 1］
プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。



［方法 2］
［方法1］の画面にある モニタの設定 ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windowsのタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。
☞本書「モニタの設定」51 ページ



［方法 3］
アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。



[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり､エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞本書「対処が必要な場合は」50 ページ

③ 閉じる

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

④用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ)、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑤トナー残量

ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

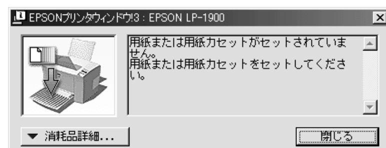
⑥感光体ライフ

感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか､寿命（ライフ）の目安を表示します。

Win

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

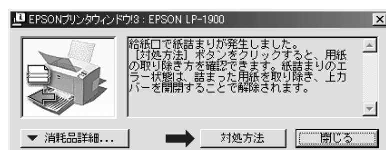


ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

- 消耗品詳細 ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。
  ☞本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」49 ページ

- 閉じる ボタンをクリックすると、ポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

- 対処方法 ボタンがある場合は、クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。



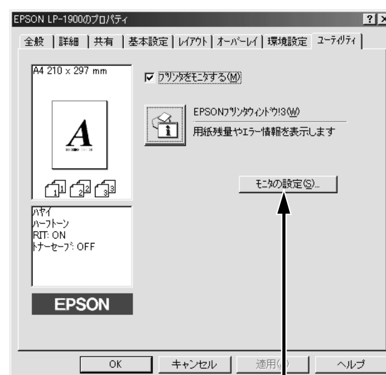
モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面通知するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。

［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2通りあります。

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の モニタの設定 ボタンをクリックします。



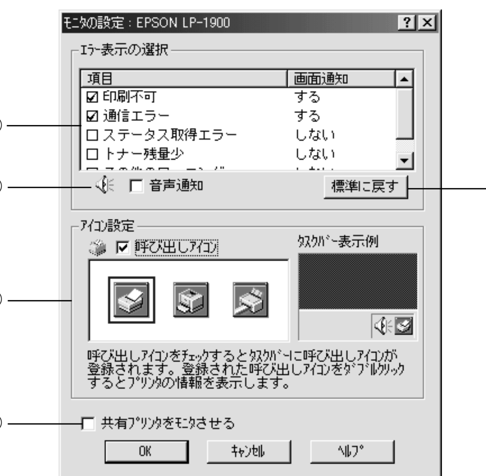
［方法 2］

上記［方法 1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、Windows のタスクバーにあるEPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。



Win

[モニタの設定]ダイアログ



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。クリックしてチェックマークを付けたエラーが発生した場合、ポップアップウィンドウが現われ対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。


ポイント

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③ 標準に戻す

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④アイコン設定

[呼び出しアイコン] をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

⑤共有プリンタをモニタさせる

クリックしてチェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

☞本書「プリンタを共有するには（Windows95/98/NT4.0）」57 ページ

EPSONプリンタウィンドウ!3のインストール

プリンタソフトウェアをインストールする際にEPSON プリンタウィンドウ!3をインストールしなかった場合は、以下の手順に従ってEPSONプリンタウィンドウ!3 を単独でインストールすることができます。

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

2 EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。

フロッピーディスクの場合は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットして、Windowsの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。3.5インチFDアイコンをダブルクリックしてからインストーラアイコン（Setup.exe）をダブルクリックします。

3 次の画面が表示されたら、EPSONプリンタウィンドウ!のインストール を選択して 次へ ボタンをクリックします。

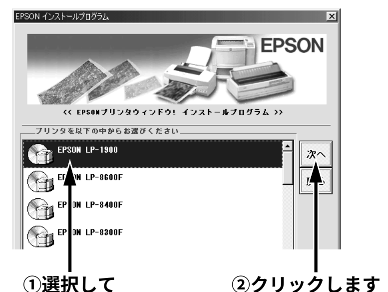




ポイント EPSON ESC/Page プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットしても 3 の画面が表示されない場合は、Windowsの［マイコンピュータ］をダブルクリックして開き、CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

4 使用する機種のアイコンが選択されていることを確認して、次へ ボタンをクリックします。

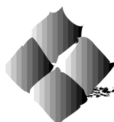
インストールが開始されます。



5 インストールが終了したことを確認して OK ボタンをクリックします。



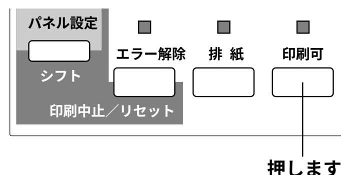
6 Windows を再起動します。



印刷の中止方法

1 **プリンタの 印刷可 スイッチを押します。**

印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



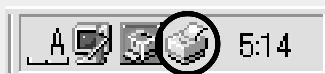
Win

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

● Windows95/98/NT4.0 の場合

① 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

②［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。



ダブルクリックします



①クリックして　②クリックします

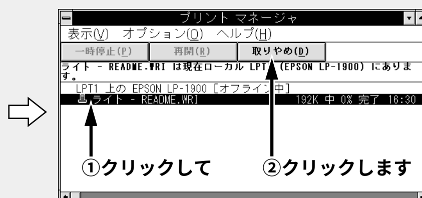
● Windows3.1 の場合

① プリントマネージャアイコンをダブルクリックします。

② 削除する印刷データをクリックして［取りやめ］をクリックします。



ダブルクリックします



● WindowsNT3.51 の場合

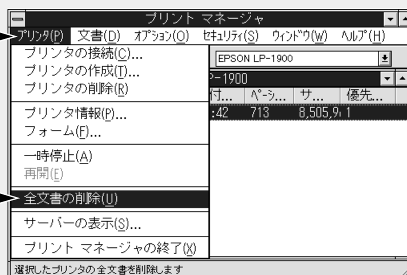
① メイングループのプリントマネージャアイコンをダブルクリックします。

② LP-1900 のアイコンをダブルクリックします。

③［プリンタ］メニューの［全文書の削除］をクリックします。

①クリックして

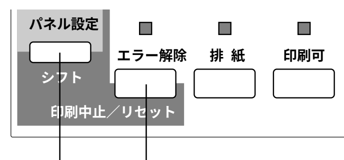
②クリックします



Win

2 シフト スイッチとエラー解除スイッチを同時に押します（リセット）。

受信データが消去されます。

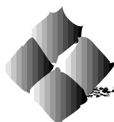


シフト（パネル設定）スイッチを押したまま
エラー解除スイッチを押します


ポイント

シフトスイッチとエラー解除スイッチを5秒以上押すと電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。

☞本書「リセットオール」155 ページ

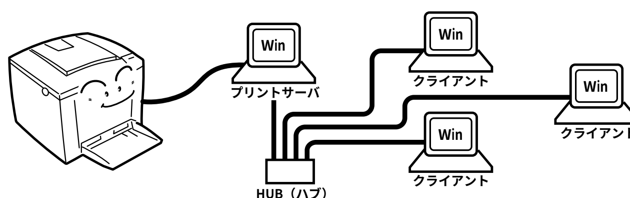


プリンタを共有するには(Windows95/98/NT4.0)

Win

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows95/98/NT4.0のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windowsの標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。


ポイント

- **以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。**
- **画面はMicrosoft ネットワークの場合です。**

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いのWindowsに応じた設定手順に従ってください。

☞ 本書「Windows95/98 の場合」58 ページ
本書「WindowsNT4.0 の場合」61 ページ


ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3をクライアント側で使用するには、サーバ側のEPSONプリンタウィンドウ!3の［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］にチェックマークを付ける必要があります。
☞本書「［モニタの設定］ダイアログ」52 ページ

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。
☞セットアップガイド「Windows でのセットアップ（Windows3.1 を除く）」51 ページ

Windows95/98の場合

Windows95/98でプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

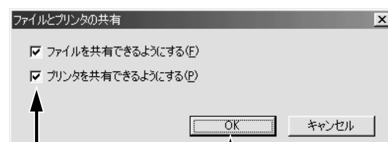
2 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**



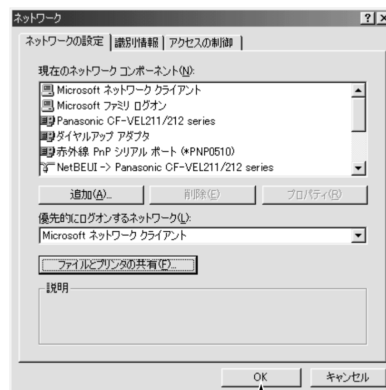
3 **ファイルとプリンタの共有 ボタンをクリックします。**



4 **［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、OK ボタンをクリックします。**



5 OK ボタンをクリックします。



クリックします



- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows95/98のCD-ROMをコンピュータにセットし、OK ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、*1* でコントロールパネルを開いて *6* から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

7 LP-1900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。

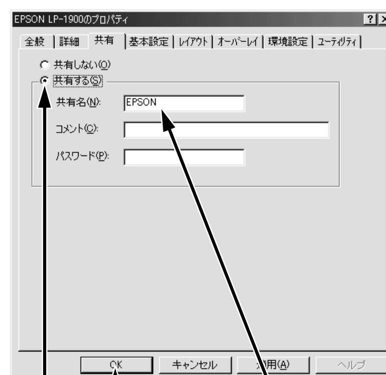


①選択して
②クリックし　③クリックします

Win

8 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、 OK ボタンをクリックします。**

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。





エラーが発生する場合がありますので共有名には（スペース）やー（ハイフン）を使用しないでください。

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

☞セットアップガイド「Windows でのセットアップ（Windows3.1 を除く）」51 ページ

WindowsNT4.0 の場合

Win

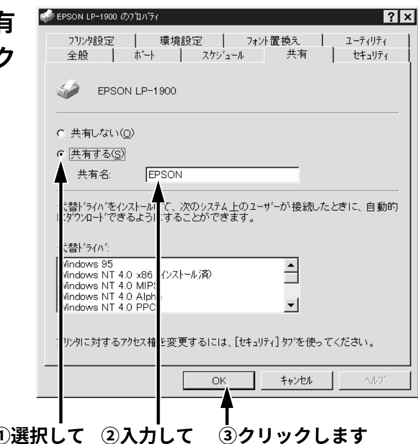
WindowsNT4.0 のプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **LP-1900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。**



3 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、 OK ボタンをクリックします。**

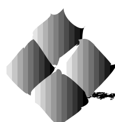



ポイント

- **エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。**
- **［代替ドライバ］は選択しないでください。**

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

☞セットアップガイド「Windows でのセットアップ（Windows3.1 を除く）」51 ページ



プリンタ接続先の設定

Win

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。コンピュータにローカル接続している場合は、組み込んだままの設定で使用できますので変更は不要です。
ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。

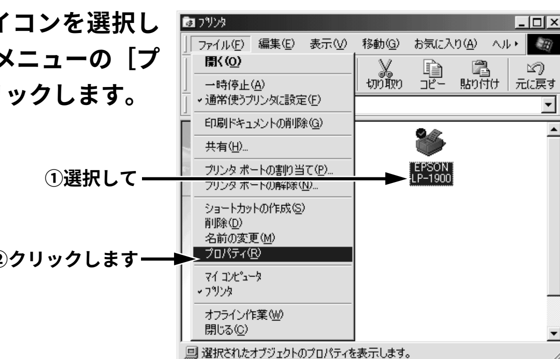

ポイント

- **プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。**
- **ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の、初期設定値になります。**

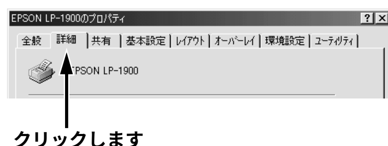
Windows95/98の場合

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

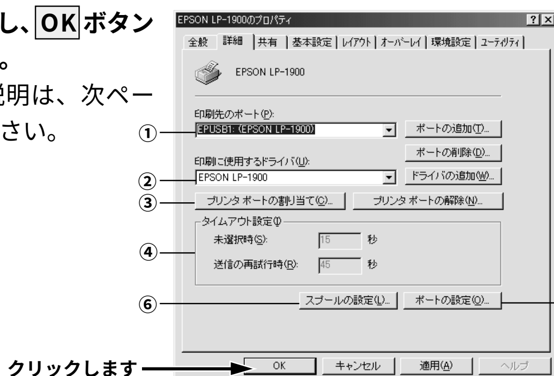
2 **LP-1900のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



3 **［詳細］タブをクリックします。**



4 **接続先などを設定し、OK ボタンをクリックします。**
各項目の詳細な説明は、次ページを参照してください。



①印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。

PRN　：EPSON PC シリーズ /NEC PC シリーズ標準の 14 ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。この PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。
LPT　：通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
EPUSB：Windows98をご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。
FILE　：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

ポートの追加 ボタン:
新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。



ネットワークパスを指定してポートを追加することでネットワーク上に接続された本機に接続することができます。参照ボタンをクリックしてネットワーク構成図からプリンタを選択してください。

ポートの削除 ボタン:
ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

②印刷に使用するドライバ

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種のプリンタドライバが選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

ドライバの追加 ボタン:
プリンタドライバを追加するときにクリックします。

③プリンタポートの割り当て

ネットワークプリンタと接続している場合に使用できます。

プリンタポートの割り当て ボタン:
ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

プリンタポートの解除 ボタン:
ネットワークドライブに割り当てたポートを解除するときにクリックします。

④タイムアウト設定

タイムアウトの時間を設定します。通常は変更する必要はありません。

未選択時

プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。
ここで設定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

送信の再試行時

プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに､データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで設定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。


ポイント

- **ポートによってタイムアウト時間が変更できない場合があります。**
- **通常は標準設定のままで使用できますが､印刷データが複雑な場合などに、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に［送信の再試行時］を長く設定してください。**

⑤ ポートの設定 ボタン

通常は変更する必要はありません。

MS-DOS の印刷ジョブをスプール:

MS-DOS アプリケーションの印刷データを Windows でスプールします。

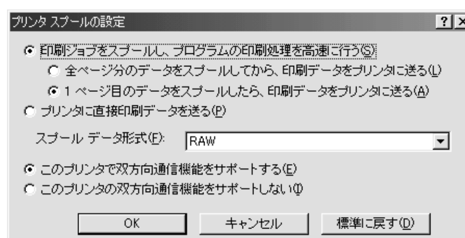
印刷前にポートの状態をチェック：

印刷先のポートが印刷可能な状態なのかどうかを､印刷を行う前にチェックします。

⑥ スプールの設定 ボタン

印刷データのスプール[*1]方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。

*1 スプール：データを一時的にディスクに保存し、そこからプリンタへデータを送るデータ転送の方法。これにより印刷中もコンピュータは別の作業をすることができる。



印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：
印刷データをWindowsからプリンタに直接送るため、高速に印刷されます。印刷品質（解像度）には影響ありません。印刷データスプール方法には、次の２つがあります。どちらかをクリックして選択します。

- 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る
- １ページめのデータをスプールしたら、印刷データをプリンタに送る

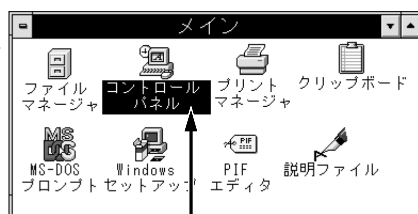
プリンタに直接印刷データを送る：
印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする：
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように設定します。
EPSON プリンタウィンドウ!3 をお使いになる場合は、［サポートする］の○をクリックして●印を付けて選択します。

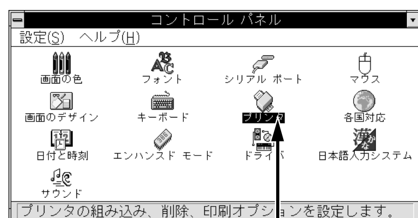
このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように設定します。

Windows3.1の場合

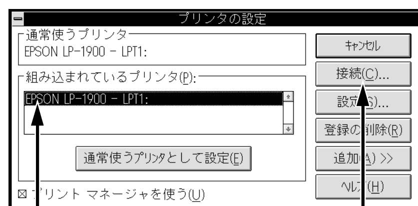
1 **メイングループ内の［コントロールパネル］アイコンをダブルクリックします。**



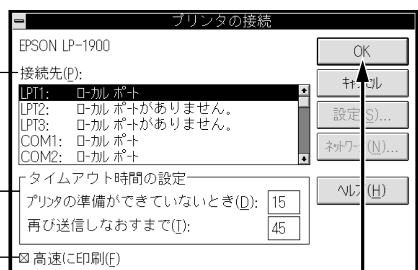
2 **コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。**



3 **設定を変更するプリンタをクリックし、接続ボタンをクリックします。**



4 **接続先などを設定し、OKボタンをクリックします。**
各項目の詳細な説明は、
次ページを参照してください。



①接続先

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。各項目の詳細は以下のページをご覧ください。
☞本書「プリンタ接続先の設定 / 印刷先のポート」63 ページ


ポイント

プリンタを、コンピュータのプリンタポートに接続している場合は、［LPT1］を選択してください。

②タイムアウト時間の設定

タイムアウトの時間を設定します。

プリンタの準備ができていないとき

プリンタが印刷可能状態になるまでの時間を設定します。この時間を過ぎても印刷可能状態にならないと、エラーが表示されます。

再び送信しなおすまで

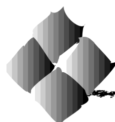
プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。この時間を過ぎてもデータを受信できない場合は、エラーが表示されます。


ポイント

- **ポートによってはタイムアウト時間が変更できない場合があります。**
- **タイムアウト時間の設定はプリントマネージャを使用している場合に有効になります。**
- **通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合など、エラーが表示されやすくなります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に［再び送信しなおすまで］を長く設定してください。**

③高速に印刷

通常はチェックボックスをチェックしたままにしてください。このボックスをチェックしていると、印刷データを Windows からプリンタに直接送るため、高速に印刷されます。印刷品質（解像度）には影響ありません。チェックしないと、DOS を経由して印刷されるので印刷時間が長くなります。



プリンタソフトウェアの削除

Win

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。ここでは、Windows95/98/NT4.0の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/USBドライバ/EPSONプリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。


ポイント

EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
2. **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**
3. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

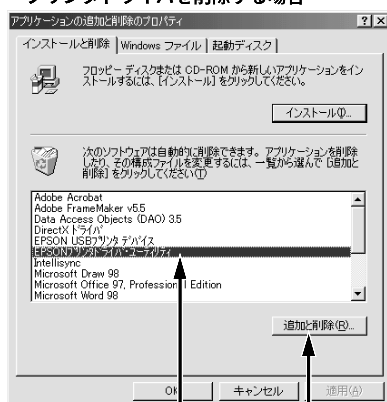


4 **削除するドライバを選択して 追加と削除 ボタンをクリックします。**

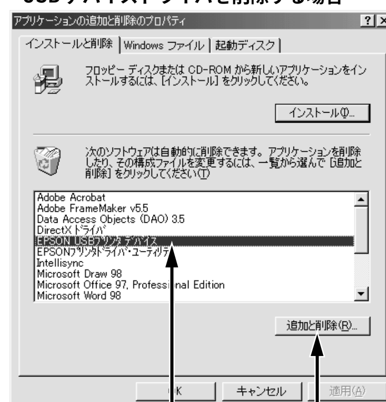
- プリンタドライバまたはEPSONプリンタウィンドウ!3を削除する場合
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  ☞ 本書「プリンタソフトウェアの削除」70 ページ
  本書「EPSON プリンタウィンドウ!3 のみの削除」72 ページ
- USB デバイスドライバを削除する場合
  ［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  ☞ 本書「USB デバイスドライバの削除」71 ページ

［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98 で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。

プリンタドライバを削除する場合



USB デバイスドライバを削除する場合



Win

プリンタソフトウェアの削除

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-1900のアイコンを選択します。**



6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSONプリンタウィンドウ!3（LP-1900用）にチェックマークが付いていることを確認して OK ボタンをクリックします。**



7 **EPSONプリンタウィンドウ!3の削除確認のメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。**

EPSONプリンタウィンドウ!3の削除が始まります。



8 **プリンタドライバの削除確認のメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。**

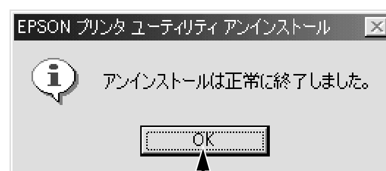
プリンタドライバの削除が始まります。




ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、OKボタンをクリックします。**
これでプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。



プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

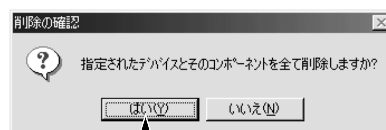
USBデバイスドライバの削除

Windows98 で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

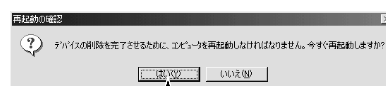
ポイント **USBデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。**

69 ページの手順  に続いて、以下の作業を行ってください。

5 **はい をクリックします。**
USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 **はい をクリックします。**
コンピュータが再起動します。

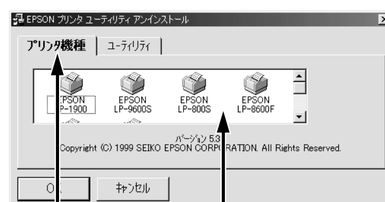


これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

EPSONプリンタウィンドウ!3のみの削除

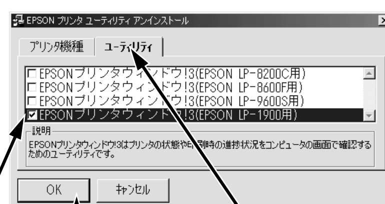
69 ページの手順 4 に続いて、以下の作業を行ってください。

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。**



①クリックし　②クリックします

6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSONプリンタウィンドウ!3（LP-1900用）］を選択して、OKボタンをクリックします。**



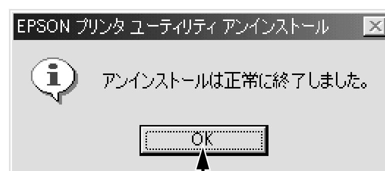
②選択して　③クリックします　①クリックし

7 **削除確認のメッセージが表示されたら、はいボタンをクリックします。**
EPSONプリンタウィンドウ!3の削除が始まります。



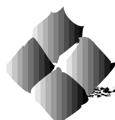
クリックします

8 **終了のメッセージが表示されたら、OKボタンをクリックします。**
これでEPSONプリンタウィンドウ!3 の削除（アンインストール）は終了です。



クリックします

プリンタドライバやEPSONプリンタウィンドウ!3を再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。



EPSONバーコードフォント

Win

EPSONバーコードフォントは、本機で印刷できるバーコードフォントです。バーコード印刷する必要がある場合に、Windows95/98/NT3.51/NT4.0にインストールしてご利用ください。

通常バーコードを作成するには、データキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかにさまざまなコードやキャラクタを指定したり、OCR-B[*1]フォント（バーコード下部の文字）を指定する必要があります。

*1 OCR-B：光学的文字認識に用いる目的で開発されJISX9001に規定された書体の名称。

EPSONバーコードフォントは、各種のバーコードを簡単に作成・印刷するためのフォントです。このフォントを使ってデータキャラクタとして必要な文字のみを入力すれば、バーコードに必要なコードやキャラクタは自動的に指定され、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルが簡単に作成・印刷できます。

バーコードフォントについて

EPSONバーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。EPSONバーコードフォントは、本機に同梱のプリンタドライバ上でのみ使用可能です。

*2 チェックデジット：読み取りの正確性を保つために、所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

バーコードの規格	フォント名称	OCR-B	ﾁｪｯｸ[*2]ﾃﾞｼﾞｯﾄ	備考
JAN	EPSON JAN-8	あり	あり	JAN（短縮ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）のﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。
	EPSON JAN-8 Short	あり	あり	JAN（短縮ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）の､ﾊﾞｰの高さを短くしたﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
	EPSON JAN-13	あり	あり	JAN（標準ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）のﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。
	EPSON JAN-13 Short	あり	あり	JAN（標準ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ）の､ﾊﾞｰの高さを短くしたﾊﾞｰｺｰﾄﾞを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
UPC-A	EPSON UPC-A	あり	あり	UPC-Aのバーコードを作成します。
UPC-E	EPSON UPC-E	あり	あり	UPC-Eのバーコードを作成します。
Code39	EPSON Code39	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON Code39 CD	なし	あり	
	EPSON Code39 CD Num	あり	あり	
	EPSON Code39 Num	あり	なし	
Code128	EPSON CODE128	なし	あり	Code128のバーコードを作成します。
Interleaved 2of5	EPSON ITF	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON ITF CD	なし	あり	
	EPSON ITF CD Num	あり	あり	
	EPSON ITF Num	あり	なし	
NW-7（CODABAR）	EPSON NW-7	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON NW-7 CD	なし	あり	
	EPSON NW-7 CD Num	あり	あり	
	EPSON NW-7 Num	あり	なし	
新郵便番号	EPSON J-Postal Code	なし	あり	新郵便番号に対応したバーコードを作成します。

注意事項

プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。

［基本設定］の［印刷品質］	：きれい（600dpi）
［基本設定］-［詳細設定］の［トナーセーブ］	：チェックマークなし（OFF）
［レイアウト］の［拡大 / 縮小］	：チェックマークなし（OFF）


ポイント

1200dpiでバーコード印刷を行うと、WindowsNT4.0で48ポイント以上のフォントサイズが扱えないなどの制限があります。

文字の装飾/配置について

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は90度、180度、270度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。（例＜＝＞ ⇨ ⬄ ）

入力時の注意について

- Code39、Code128において、一つの行に2つ以上のバーコードを印刷する場合、バーコードとバーコードの間はTABで区切ってください。スペース（空白）で区切る場合はバーコードフォント以外の書体を選択してスペースを入力してください。
  バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトで改行を示すマークの表示/非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。

- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。
  バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code39、Code128、Interleaved 2of5、NW-7は、バーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるようにサイズを自動調整します。
  このため印刷されるバーコードの高さが入力時よりも下方向に大きくなる場合があるため、バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code128において、アプリケーションソフトが行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数のスペースをタブに置き換えるなどの処理を自動的に行うと、スペースを含むCode128のバーコードは正しく出力されないことがあります。
- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。
  ☞本書「各バーコードについて」79ページ


ポイント

トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

システム条件

EPSONバーコードフォントをご利用いただくには、Windows95/98/NT3.51/NT4.0でのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。

☞ Windows95/98/NT4.0
セットアップガイド「システム条件の確認」26ページ
WindowsNT3.51
セットアップガイド「システム条件の確認」37ページ

ハードディスク　：　15～30KBの空き容量
（書体ごとに異なります）

バーコードフォントのインストール

1 **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

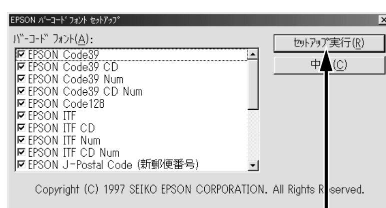
2 **EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。**

3 **バーコードフォントのインストール を選択して 次へ ボタンをクリックします。**



上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］をダブルクリックして CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

4 **インストールするバーコードフォントをチェックして セットアップ実行 ボタンをクリックします。**
使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。



これでEPSONバーコードフォントがWindowsのフォントフォルダにインストールされました。EPSONバーコードフォントの詳細、使用方法は、次ページ以降をご覧ください。

バーコードの作成

ここではWindows95/98に添付のワードパッドを例に、EPSONバーコードフォントの印刷手順を説明します。

1 ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。




ポイント

文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

2 入力した文字をマウスでドラッグして選択します。

選択した範囲が反転表示になります。

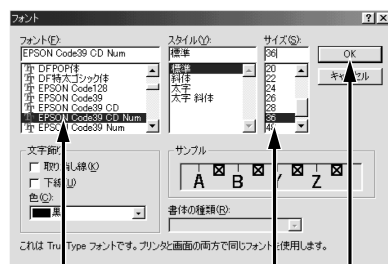


3 ［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。



Win

4 **［フォント］の一覧から印刷したいEPSONバーコードフォントを選択し［サイズ］でフォントのサイズを設定し、OKボタンをクリックします。**



①選択して　②選択して　③クリックします


ポイント

- WindowsNT4.0では96pt以上のフォントサイズは使用できません。
- WindowsNT4.0で1200dpi印刷をする場合は、48pt以上のフォントサイズが扱えません。

5 **入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。**



6 **印刷を実行します。**

入力したデータがバーコードとして印刷されます。


ポイント

入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

各バーコードについて

各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細/構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8（JAN 短縮バージョン）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の短縮バージョン（8 桁）です。
• EPSONバーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 7 桁です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">7 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">52 ～ 130pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-8 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-8 Short は JAN-8 のバーコードの高さを標準ポイントで 11mm にしたもので、それ以外は JAN-8 と同じ仕様です。
• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。
• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">7 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">36 ～ 90pt
保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-8 Short に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234 5670</td></tr>
</table>

Win

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13（標準バージョン）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13 は「JIS X 0501」として規格化された JAN の標準バージョン（13 桁）です。
• EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは 12 桁です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">12 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 ～ 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13 Short（JAN 短縮バージョン トランケーション）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13 Short は JAN-13 のバーコードの高さを標準ポイントで 11mm にしたもので、それ以外は JAN-13 と同じ仕様です。
• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。
• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501 では定められていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">12 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">36 ～ 90pt。
保証サイズは 36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックキャラクタ　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13 Short に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

Win

<table>
<tr><th colspan="4">UPC-A</th></tr>
<tr><td colspan="4">• UPC-A は、アメリカの Universal Product Code で制定された UPC-A の Regular タイプです。（UPC Symbol Specification Manual）
• Regular UPC コードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">11 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 ～ 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• センターバー
• チェックデジット　• OCR-B</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON UPC-A に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>12345678901</td><td>12345678901</td><td>1 23456 78901 2</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">UPC-E</th></tr>
<tr><td colspan="4">• UPC-E は、アメリカの Universal Product Code で制定された UPC-A の Zero Suppression（余分な 0 を削除）タイプです。（UPC Symbol Specification Manual）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">6 桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">60 ～ 150pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト／ライトマージン　• レフト／ライトガードバー　• チェックデジット
• OCR-B　• ナンバーシステム「0」のみ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON UPC-E に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456</td><td>123456</td><td>0 123456 5</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="5">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="5">• Code39 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはCode39の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Code39 ではスペースを“ __ ”（アンダーライン）に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“ __ ”（アンダーライン）を入力してください。
• Code39 で 1 行に 2 つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間は TAB で区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39 を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字（A ～ Z、0 ～ 9）
記号（－　．　スペース　$　／　＋　%）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：26pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt
（WindowsNT は 96pt まで）</td></tr>
<tr><td colspan="5">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン　• スタート／ストップキャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code39 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON Code39 CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td>1 2 3 4 5 6 7 S</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Code128 は「JIS X 0504」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはコードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code128 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。
• Code128 で 1 行に 2 つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間は TAB で区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">全ての ASCII 文字（95 文字）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">26 ～ 104pt（WindowsNT は 96pt まで）
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ • チェックデジット
• コードセットの変更キャラクタ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Interleaved 2of5</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Interleaved 2of5 は、アメリカで規格化されたものです。（USS Interleaved 2-of-5）
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントはInterleaved 2of5 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の 15% 以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Interleaved 2of5は、キャラクタを2個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSON バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">OCR-B の有無により異なります。（WindowsNT は 96pt まで）
OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ • チェックデジット
• 文字列先頭への 0 の挿入
（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON ITF に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON ITF CD Num に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>12345670</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="5">NW-7（CODABAR）</th></tr>
<tr><td colspan="5">• NW-7 は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは NW-7 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• スタート／ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSONバーコードフォントは残りのスタート／ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。
• スタート／ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的に A を挿入します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-B の有無により異なります。（WindowsNT は 96pt まで）
OCR-B なしの場合：26pt 以上
保証サイズは 26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-B ありの場合：36pt 以上
保証サイズは 36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="5">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクタ（入力しない場合）
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="5">印刷例</td><td>入力時</td><td colspan="2">EPSON NW-7 に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1234567</td><td colspan="2">1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">EPSON NW-7CDNum に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td colspan="2">1234567</td><td>A 1 2 3 4 5 6 7 4 A</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">新郵便番号（カスタマ・バーコード）</th></tr>
<tr><td colspan="4">• バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。
• EPSON バーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3 桁）ー新郵便番号（4 桁）ー住所表示番号（ﾊﾞｰｺｰﾄﾞに変換後 13 桁まで）入力します。
• 住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後13桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たない場合は、13 桁になるように末尾にコードを挿入します。
• アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能なキャラクタ</td><td colspan="2">数字（0 〜 9）、英文字（A 〜 Z）、記号（ー）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="2">制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後 13 桁を超える桁数の文字は省略されます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクタのサイズ</td><td colspan="2">8 〜 11.5pt
保証サイズは 8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入／設定が行われるため、入力は不要です。
• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時のー（ハイフン）の削除
• スタート／ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON J-Postal Code に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123-4567</td><td>1 2 3 ー 4 5 6 7</td><td></td></tr>
</table>

第3章

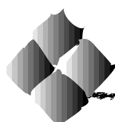
Macintoshからの印刷

Mac

LP-1900/1900N

Printing on Macintosh

ここでは、Macintoshからの印刷方法とユーティリティについて説明します。



印刷までの流れ

Mac

1 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

☞セットアップガイド「電源のオン」13 ページ
☞本書「用紙について」2 ページ

2 必要に応じて操作パネルの設定を行います

用紙トレイに用紙をセットした場合や用紙タイプの選択機能を使用する場合は、必ず操作パネルでの設定が必要です。

☞本書「操作パネルでの設定方法」125 ページ

3 セレクタでLP-1900を選択します

☞セットアップガイド「プリンタドライバの選択」44 ページ

4 用紙を設定して印刷データを作成します

アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。

☞本書「用紙設定の手順」89 ページ
本書「用紙の設定」91 ページ

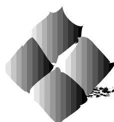
5 プリンタドライバで印刷条件を設定します

☞本書「印刷の手順」90 ページ
本書「印刷の設定」96 ページ

操作パネルと重複する項目（用紙トレイサイズ以外）は、プリンタドライバの設定が優先されます。

6 印刷を実行します

☞本書「印刷の手順」90 ページ
本書「EPSON プリントモニタ!3」107 ページ
本書「印刷の中止方法」113 ページ



印刷の手順

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleText を例に説明します。

Mac

アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

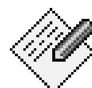


ポイント

用紙設定をする前に、LP-1900のプリンタドライバをセレクタで選択してください。

☞セットアップガイド「プリンタドライバの選択」44 ページ

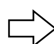
1 **［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。**

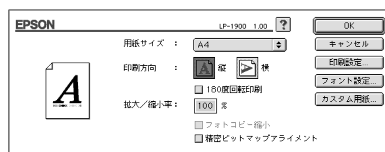


ダブルクリックします

2 **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**







3 **必要な項目を設定します。**

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞本書「［用紙設定］ダイアログ」91 ページ
本書「フォント設定の手順」93 ページ
本書「カスタム用紙の設定 / 変更」95 ページ

4 **OK ボタンをクリックして終了します。**

この後、印刷データを作成します。

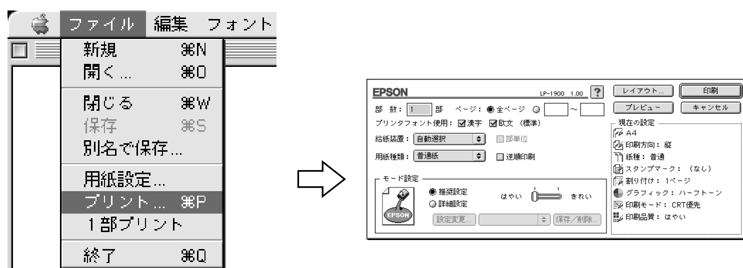
Mac

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。

アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

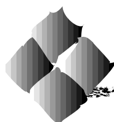


2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞本書「［プリント］ダイアログ」96 ページ
本書「［詳細設定］ダイアログ」100 ページ
本書「［レイアウト］ダイアログ」104 ページ

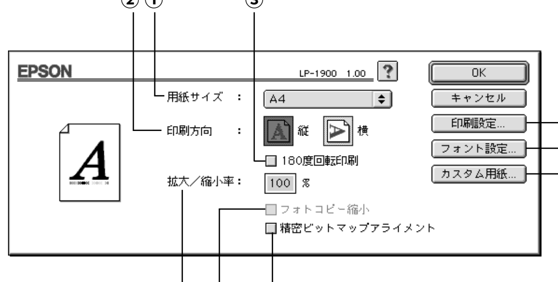
3 印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。



用紙の設定

[用紙設定]ダイアログ

[用紙設定] ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

②印刷方向

用紙に対する印刷の向きを、[縦]、[横] のいずれかをクリックして選択します。

③180度回転印刷

印刷データを 180 度回転して印刷する場合にクリックします。

④拡大/縮小率

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。拡大 / 縮小率を 25% ～ 400% まで、1% 単位で指定できます。

⑤フォトコピー縮小

[拡大 / 縮小率] が 100% 未満の場合にクリックしてチェックマークを付けると、指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、[精密ビットマップアライメント] は選択できません。

⑥精密ビットマップアライメント

クリックしてチェックマークを付けると、印刷領域を約4%縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。なお、[フォトコピー縮小] を選択している場合は、選択できません。

⑦ 印刷設定 ボタン

印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に［プリント］ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。

☞本書「［プリント］ダイアログ」96 ページ

⑧ フォント設定 ボタン

Macintoshのディスプレイ上で表示されているフォントを、プリンタに内蔵されているフォントに置き換えるための設定を行います。設定方法については、以下のページを参照してください。

☞本書「フォント設定の手順」93 ページ


ポイント

［180 度回転印刷］や、印刷モードが［CRT 優先］に設定されている場合、フォントの置き換えはできません。

⑨ カスタム用紙 ボタン

クリックすると［カスタム用紙］ダイアログが表示され、用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。

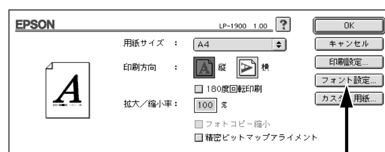
☞本書「カスタム用紙の設定 / 変更」95 ページ

フォント設定の手順

Macintoshのディスプレイ上で表示されているフォントを、プリンタに内蔵されているフォントに置き換えて印刷するための置き換えフォントの設定を行います。ここで設定した内容は、[プリント] ダイアログや [詳細設定] ダイアログで [プリンタフォント使用] のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。プリンタフォントを使用して印刷すると、印刷速度が速くなります。

Mac

1 **[用紙設定] ダイアログで フォント設定 ボタンをクリックします。**

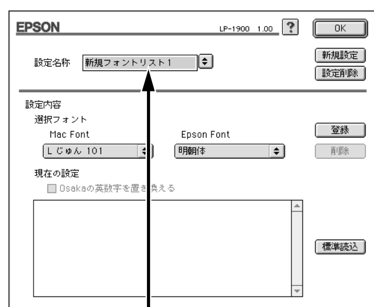


2 **新規設定 ボタンをクリックします。**

- すでに登録されている設定を変更する場合は、設定名称のポップアップメニューから選択し **4** へ進みます。
- すでに登録されている設定を削除するには、設定名称のポップアップメニューから選択し、 設定削除 ボタンをクリックします。



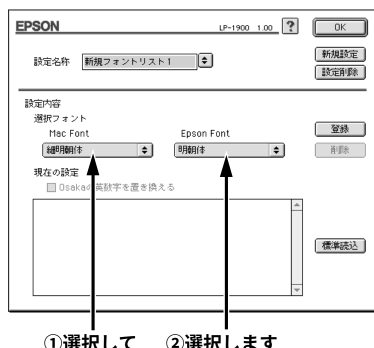
3 **[設定名称] ボックスに、登録名を入力します。**



Mac

4 **[Mac Font] リストから置き換え対象となるフォントを選択し、[Epson Font] リストから置き換えるプリンタフォントを選択します。**

標準読込 ボタンをクリックすると、標準で用意している置き換えフォントの設定を読み込むことができます。




ポイント

[標準] 以外の置き換えフォント登録では、Osaka フォントに限り漢字フォントと英数字フォントを別々に置き換え設定できます。

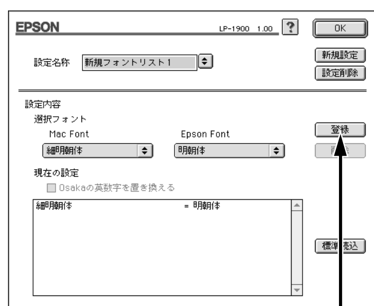
① [Mac Font] リストから Osaka フォントを選択します。

② Osaka の英数フォントを置き換えるには、[Osaka の英数字を置き換える] をクリックしてチェックマークを付けます。Osaka の漢字フォントを置き換えるには、[Osakaの英数字を置き換える] をクリックしてチェックマークを外します。

③ [Epson Font] リストから置き換える英数フォントを選択します。

5 **登録 ボタンをクリックします。**

- [現在の設定] に登録されます。
- [現在の設定] に登録された置き換えの設定を削除する場合は、[現在の設定] の一覧から選択し、削除 ボタンをクリックします。



6 **ほかに置き換えたいフォントがある場合は、4 と 5 を繰り返します。**

7 **OK ボタンをクリックします。**

以上で、置き換えフォントの登録が保存されました。

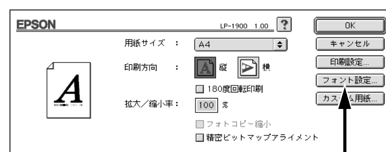

ポイント

- 保存した置き換え方法を使用する場合は、[設定名称] のポップアップメニューから設定した名称を選択してください。
- 登録したフォント置き換えの設定は、[プリント] ダイアログや [詳細設定] ダイアログで [プリンタフォント使用] のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。登録した置き換えフォントの設定は、[詳細設定] ダイアログからも選択できます。

カスタム用紙の設定/変更

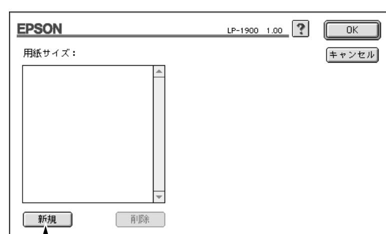
不定形の用紙サイズを設定/登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 **［用紙設定］ダイアログを開き、カスタム用紙 ボタンをクリックします。**



Mac

2 **新規 ボタンをクリックします。**

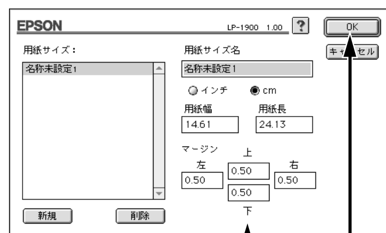



ポイント

- **登録できる用紙サイズの数は、64までです。**
- **すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］一覧から変更したい用紙サイズを選択します。**
- **用紙サイズ名をクリックしてから 削除 ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。**

3 **用紙サイズ名、単位（インチまたはcm）、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、OK ボタンをクリックします。**

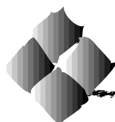
設定できるサイズの範囲は以下の通りです。



用紙幅	：7.62～21.59cm（3.00～8.5インチ）
用紙長	：12.7～35.56cm（5.00～14.0インチ）


ポイント

- **［用紙長］の最大値は、［プリント］（または［詳細設定］）ダイアログの［モード設定］（または［印刷品質］）の設定によって異なります。**
- **登録したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］リストから選択します。**

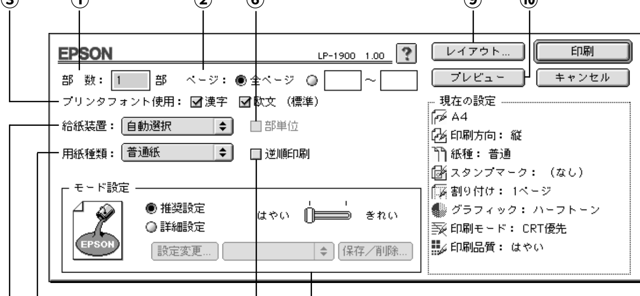


印刷の設定

Mac

[プリント]ダイアログ

印刷する際、[プリント] ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。



①部数

1～999の範囲で印刷部数を選択します。通常は1ページごとに指定した部数を印刷しますが、⑦の［部単位］を選択すると1部ごとにまとめて印刷します。

②ページ

すべてのページを印刷する場合は［全ページ］をクリックしてチェックマークを付けます。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを 1 ～ 9999 の範囲で入力します。

③プリンタフォント使用

[フォント設定] ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。
☞本書「フォント設定の手順」93 ページ

漢字	：クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。
欧文（標準）	：クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

④給紙装置

オプションのロアーカセットを装着した場合のみ、給紙装置を選択します。

自動選択 ：印刷実行時に、[用紙サイズ] で選択したサイズおよび [用紙種類] で選択した用紙種類の用紙がセットされている給紙装置を探し、給紙します。

用紙トレイ ：用紙トレイから給紙する場合は、[用紙トレイ] を選択します。


ポイント

用紙トレイは、セットされた用紙サイズを自動的に検知できないため、必ず操作パネルで用紙サイズを設定してください。

用紙カセット ：オプションのロアーカセットユニットにセットしている用紙カセットから給紙します。


ポイント

- **指定された用紙がセットされていない場合や正しく検知されていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**
- **[自動選択] を選択して拡大/縮小印刷を行うと、[レイアウト] ダイアログの [出力用紙] で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。**

⑤用紙種類

[給紙装置] を [自動選択] に設定した場合は、給紙する用紙の種類をリストから選択します。[用紙種類] を選択することにより、[用紙サイズ] と [用紙種類] で選択した用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。ただし、あらかじめ操作パネルで各給紙装置に用紙タイプの設定をする必要があります。
☞本書「給紙タイプ（用紙種類）選択機能」16 ページ


ポイント

- **[給紙装置] を [自動選択] 以外に設定した場合は、[用紙種類] は設定できません。**
- **操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、[指定しない] を選択してください。**

⑥部単位

プリンタの実装メモリを 128MB 以上に増設した場合に設定できます。クリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の [部数] で指定します。

Mac

⑦逆順印刷

クリックしてチェックマークを付けると、後ろのページから逆の順番で印刷します。

⑧モード設定

印刷条件として［推奨設定］または［詳細設定］のどちらかを選択できます。

推奨設定　　：一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。

詳細設定　　：［詳細設定］をクリックすると、プリセットメニュー*1のリストボックスと 設定変更 / 保存 / 削除 ボタンが有効になります。
設定変更 ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。
保存 / 削除 ボタンをクリックすると、設定した内容の保存または削除ができます。

*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

また、印刷解像度を［はやい（300dpi）］または［きれい（600dpi）］どちらかを選択できます。［はやい］は文字文書の高速印刷に適しています。［きれい］は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。
［きれい］を選択すると、きめ細かく印刷できますが、印刷時間は長くなります。品質より印刷速度を優先する場合や、印刷できない場合は［はやい］に設定してください。
［詳細設定］ダイアログの中の［1200dpi］をクリックしてチェックマークを付けると、［きれい］に固定され1200dpiで印刷します。ただし、［詳細設定］ダイアログで［白黒］、［PGI］、［RIT］は設定できず、［画像調整］の設定は2段階になります。



印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下の作業を行ってください。

- **印刷データの容量や色数を減らす。**
- **［印刷品質］を［はやい］に設定する。**
- **メモリを増設する。**
- **アプリケーションソフトに割り当てたメモリを変更する。**

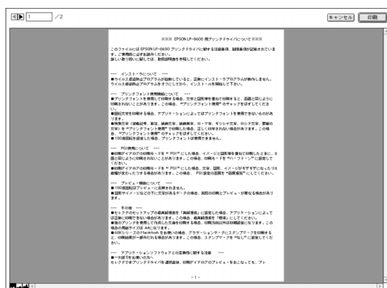
⑨ レイアウト ボタン

ボタンをクリックすると［レイアウト設定］ダイアログが表示され、レイアウトに関する設定ができます。詳細については、以下のページを参照してください。

☞本書「［レイアウト］ダイアログ」104 ページ

⑩ プレビュー ボタン

ボタンをクリックすると［プレビュー］ダイアログが表示され、印刷結果をモニタ上で確認できます。



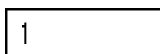


ポイント

- **［用紙設定］ダイアログで［180度回転印刷］を設定しても、ページを180度回転してプレビュー表示しません。**
- **文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。**
- **［詳細設定］ダイアログの［印刷モード］で［自動］を選択している場合は、［標準（プリンタ）］/［CRT優先］のどちらで印刷されているかが表示されます。**



：表示するページを1ページごとに切り替えるボタンです。



：表示させるページ番号を直接入力します。



：［プレビュー］ダイアログを閉じるボタンです。



：印刷を開始するボタンです。



：印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。



：印刷結果と同等のサイズで表示します。

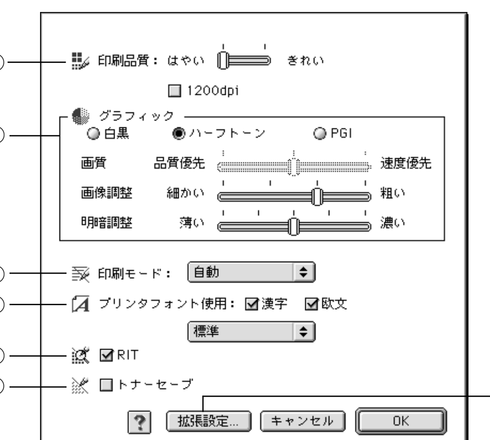


：印刷データを拡大して表示します。

Mac

[詳細設定]ダイアログ

[プリント] ダイアログの [モード設定] で [詳細設定] をクリックして 設定変更 ボタンをクリックすると、[詳細設定] ダイアログが表示されます。印刷に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。



①印刷品質

印刷品質を [はやい] または [きれい] どちらかに設定します（[プリント] ダイアログでの設定に連動しています)。[1200dpi] をクリックしてチェックマークを付けると、[プリント] ダイアログの印刷品質は [きれい] に固定され1200dpiで印刷します。ただし、[白黒]、[PGI]、[RIT] は設定できません。また、[画像調整] の設定が2段階になります。


ポイント

1200dpi印刷時に極細線（1ドット相当の細い線）がとぎれて印刷されてしまうときは、操作パネルの階層設定モードの [インサツメニュー] の [ドットホセイ] を [スル] に設定することにより、極細線を補正することができます。ただし、グラフィック画像を伴うデータの場合は、グラフィック画像の印刷品質に影響が出ることがあります。

☞本書「設定項目の説明」132ページ

②グラフィック

グラフィックスイメージを処理する以下の印刷モードが選択できます。

白黒 ：モノクロ印刷を行います。グレイスケールや中間色は再現しません。

ハーフトーン ：グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷します。イメージと図形などを重ねて印刷して、モニタ表示と同じように印刷されない場合、[ハーフトーン] を選択してください。

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。

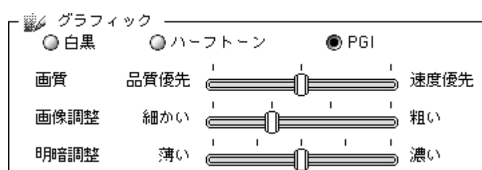
PGI ：PGI[*1]（Photo and Graphics Improvement）処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像を印刷するときは、PGIを有効にすると、よりきれいに印刷できます。


ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、PGIで印刷できない場合があります。PGI処理で印刷するには、メモリを増設するか、［印刷品質］を［はやい］に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、［ハーフトーン］や［PGI］を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は［白黒］に設定して印刷してください。**

Mac

［グラフィック］を［ハーフトーン］または［PGI］に設定した場合、さらに細かい印刷条件を設定できます。



画質 ：［印刷モード］で［PGI］を選択したときのみ、［画質］を3段階に調整できます。印刷時間を短くしたい場合は［速度優先］に、印刷品質を上げたい場合は［品質優先］に設定します。

画像調整 ：［印刷モード］で［ハーフトーン］または［PGI］どちらかに設定した場合は、画像の粗密を、［細かい］から［粗い］の間で4段階（［1200dpi］選択時は2段階）に調整できます。

明暗調整 ：［印刷モード］で［ハーフトーン］または［PGI］どちらかに設定した場合は、画像の明暗を、［薄い］から［濃い］の間で5段階に調整できます。

Mac

③印刷モード

印刷モードを選択します。

自動：[標準（プリンタ）]と[CRT優先]を自動的に選択して印刷処理を行います。

標準（プリンタ）：印刷処理をプリンタ側で行う場合に選択します。

CRT優先：すべてのデータをイメージとして印刷します。グラフィックと文字を重ね合わせて正常に印刷できない場合に、選択してください。

④プリンタフォント使用

[フォント設定]ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。
☞本書「フォント設定の手順」93ページ

漢字：クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。

欧文：クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

登録してある置き換えフォントの設定は、リストから選択できます。

⑤RIT

クリックしてチェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。大きな文字を印刷するときは、RITを有効にすると、よりきれいに印刷できます。

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。



RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

⑥トナーセーブ

クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

⑦ 拡張設定 ボタン

オフセット
上: 0 mm
左: 0 mm
紙種 普通
印刷濃度 3
☑白紙節約する
☐用紙サイズのチェックしない
? キャンセル OK

上オフセット　：用紙の垂直方向印刷開始位置を 0.5mm 単位で -9mm ～ 10mm の間で設定します。

左オフセット　：用紙の水平方向印刷開始位置を 0.5mm 単位で -9mm ～ 10mm の間で設定します。

紙種　：厚紙やOHPシートなど用紙の種類を設定します。通常は［普通］を選択してください。

［普通］　：普通紙、再生紙などを使用する場合に選択します。

［厚紙（大）］　：用紙の横幅が 188mm 以上（A4、レター）の厚紙を使用する場合に選択します。

［厚紙（小）］　：用紙の横幅が 188mm 未満（A5、B5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の厚紙を使用する場合に選択します。

［OHP シート］　：OHP シートを使用する場合に選択します。


ポイント

使用する用紙に合わせて［紙種］を正しく設定しないと、印刷品質が劣化することがあります。

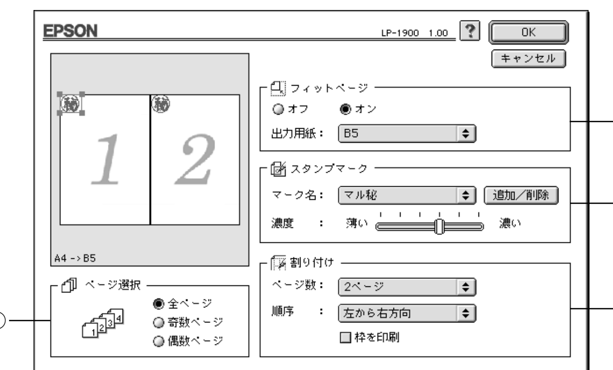
印刷濃度　：印刷の濃さを 5 段階に調整します。通常は「3」で使用してください。

白紙節約する　：クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

用紙サイズのチェックしない　：クリックしてチェックマークを付けると、選択した給紙装置にセットされている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷しても、用紙サイズエラーにはなりません。

［レイアウト］ダイアログ

［プリント］ダイアログで レイアウト ボタンをクリックすると、［レイアウト］ダイアログが表示されます。レイアウトに関わるさまざまな設定を行います。



①ページ選択

印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

②フィットページ

印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大/縮小する機能です。フィットページ印刷をするには［オン］を選択し、［出力用紙］ポップアップメニューからプリンタにセットした用紙サイズを選択します。印刷を実行すると自動的に拡大 / 縮小して印刷します。

ポイント
- **拡大 / 縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。**
- **［用紙設定］ダイアログの［拡大 / 縮小率］は無効になります。**

③スタンプマーク

印刷データになどのイメージを重ね合わせて印刷します。

プレビュー部　：ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。

マーク名　：印刷するスタンプマークをリストから選択します。

濃度　：スタンプマークの印刷濃度を、[濃度] バーで調整します。バーを [薄い] 側に移動するとより薄く、[濃い] 側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

Mac

追加 / 削除 ボタン　：オリジナルのスタンプマークを追加したり削除するには、追加/削除 ボタンをクリックします。スタンプマークは一般のアプリケーションソフトであらかじめ作成して、PICT[*1]形式で保存しておきます。登録の手順については、以下のページを参照してください。

☞本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」106 ページ

*1 PICT：Macintosh の標準グラフィックファイル形式。

④割り付け

2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを、1ページに納まるように縮小して印刷する機能を割り付け印刷といいます。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。

ページ数　：1ページに割り付けるページ数を選択します。

順序　：割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。ページ数、用紙の向き(縦・横)によって、選択できる割り付け順序の種類が異なります。

枠を印刷　：クリックしてチェックマークを付けると割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。


ポイント

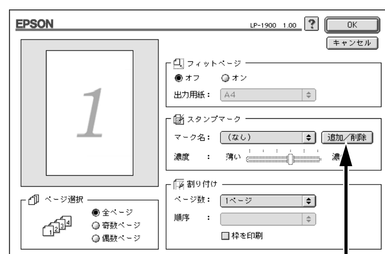
割り付け印刷を行わない場合は、[ページ数] リストから [1ページ] を選択します。

Mac

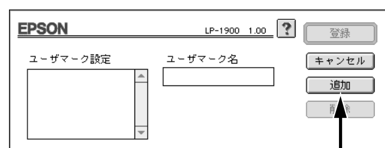
オリジナルスタンプマークの登録方法

1 **アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT形式で保存します。**

2 **［レイアウト］ダイアログを開いて、追加/削除 ボタンをクリックします。**



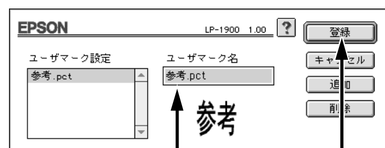
3 **追加 ボタンをクリックします。**

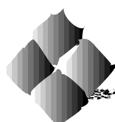


4 **保存したPICTファイルを選択し、開く ボタンをクリックします。**
作成 ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。



5 **［ユーザーマーク名］を入力して、登録 ボタンをクリックします。**
これでオリジナルスタンプマークがポップアップメニューに追加されました。





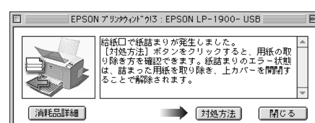
EPSONプリンタウィンドウ!3

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。
プリンタをモニタするには、［プリンタセットアップ］ダイアログで［プリンタをモニタする］をチェックしてください。
☞セットアップガイド「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」47ページ

Mac

EPSONプリンタウィンドウ!3の起動

印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始めます。



ポップアップウィンドウ
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、対処方法ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

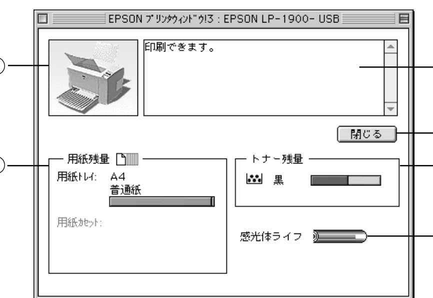


［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ!3］を選択して、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くこともできます。

Mac

[詳細]ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 の［詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞本書「対処が必要な場合は」109 ページ

③ 閉じる

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

④用紙残量

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（給紙タイプ)、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑤トナー残量

ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

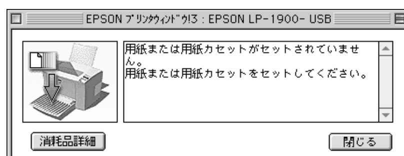
⑥感光体ライフ

感光体ユニットがあとどれくらい使用できるか、寿命（ライフ）の目安を表示します。

対処が必要な場合は

Mac

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。メッセージのエラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

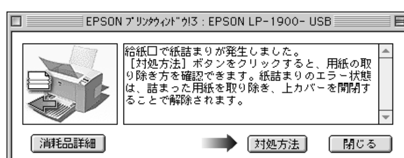


ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

- 消耗品詳細 ボタンをクリックすると［詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。
  ☞本書「［詳細］ウィンドウ」108 ページ

- 閉じる ボタンをクリックできる場合は、ポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

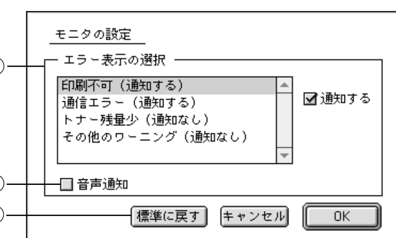
- 対処方法 ボタンがある場合は、クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。



Mac

[環境設定]ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 を起動して、[ファイル] メニューから [環境設定] をクリックすると、[環境設定] ウィンドウが表示されます。EPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定できます。



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに通知するかを選択します。通知が必要な項目は、リスト内のエラー状況を選択して、通知する ボタンをクリックします。

②音声通知

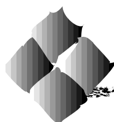
チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③ 標準に戻す

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。



EPSONプリントモニタ!3

EPSONプリントモニタ!3は、Macintoshでバックグラウンドプリントを行うためのユーティリティです。このユーティリティは、プリンタドライバと同時にインストールされ、バックグラウンドプリントを実行すると自動的に起動します。

Mac

バックグラウンドプリントを行うには

バックグラウンドプリントとは、Macintoshがほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。Macintoshツールバー一番左の［アップル］メニューから［セレクタ］を選び、［バックグラウンドプリント］の［入］をクリックしてください。



クリックします


ポイント

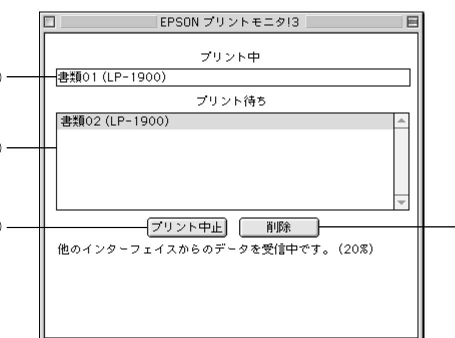
［バックグラウンドプリント］を［入］に設定すると、印刷実行中もMacintoshで他の作業ができますが、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が延びることがあります。印刷速度を優先する場合は、［バックグラウンドプリント］を［切］に設定してください。

Mac

印刷状況を表示する

［セレクタ］で［バックグラウンドプリント］を［オン］にした場合、印刷実行時にEPSON プリントモニタ!3 が使用できます。

EPSONプリントモニタ!3は、印刷中にMacintoshツールバー一番右の［アプリケーション］メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、［ファイル］メニューの［開く］を選択します。



①プリント中

現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

②プリント待ち

印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

③ プリント中止 ボタン

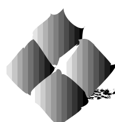
進行中の印刷（［プリント中］に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止するときにクリックします。


ポイント

印刷を一時停止したり再開するには、EPSONプリントモニタ!3の［ファイル］メニューから［一時停止］や［印刷再開］を選択します。

④ 削除 ボタン

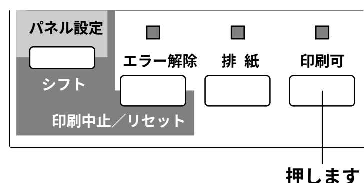
印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、［プリント待ち］に表示されている印刷ファイル名をクリックして、削除 ボタンをクリックします。



印刷の中止方法

1 **プリンタの 印刷可 スイッチを押します。**

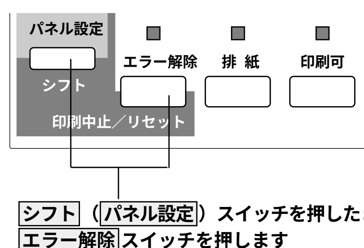
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（ .）キーを押して、印刷を中止します。

2 **シフト スイッチと エラー解除 スイッチを同時に押します（リセット）。**

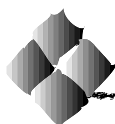
受信データが消去されます。





シフト スイッチと エラー解除 スイッチを 5 秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。

☞本書「リセットオール」155 ページ



プリンタドライバの削除

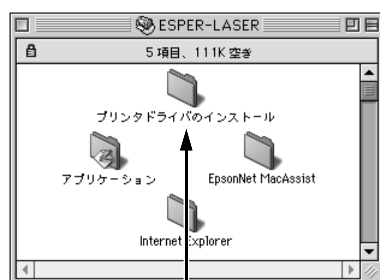
何らかの理由でプリンタドライバを再インストールする場合や、プリンタドライバをバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Mac

1 **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintoshを再起動します。**

2 **EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMを Macintoshにセットします。**

3 **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開き、さらに［LP-1900］フォルダをダブルクリックして開きます。**



ダブルクリックします

4 **LP-1900のインストーラアイコンをダブルクリックします。**



LP-1900インストーラ

ダブルクリックします

5 **インストーラの画面左上にあるメニューから［削除］を選択します。**



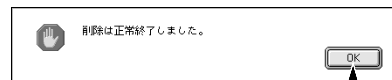
クリックして選択します

6 **削除 ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの削除が始まります。



クリックします

7 **OK** **ボタンをクリックします。**



クリックします

8 **終了** **ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバの削除は終了です。



クリックします

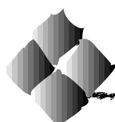
Mac

第4章

DOSからの印刷

LP-1900/1900N
Printing on DOS

ここでは、DOS からの印刷について説明しています。



DOSアプリケーションソフトでのプリンタ設定

本プリンタをDOSアプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。
DOSアプリケーションソフトの場合、アプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。


ポイント

不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本プリンタの機能を100%利用できない場合があります。

設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。
詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500


ポイント

- **画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードをESC/Pモードにしてください。**
- **１行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を22mmにしてください。**
- **半角の記号がカタカナになる場合は、操作パネルで文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。**
  ☞本書「設定項目の説明」132ページ
- **アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。**

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1 **DOS アプリケーションソフトを起動します。**

2 **DOSアプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**
使用しているDOSアプリケーションソフトの取扱説明書を参照して実行してください。

3 **LP-1900 を選択します。**
LP-1900 がない場合は、次の優先順位でプリンタ機種名を指定します。

ESC/Page プリンタが選択できる場合

1	LP-9600/9300/9200SX/9200S/9200
2	LP-8300/8300S/8400/8600/8200
3	LP-9000
4	LP-1600
5	LP-8000/8000S/8000SE/8000SX
6	LP-8500
7	ESC/Page
8	LP-1500/1500S/2000/3000
9	LP-7000/7000G

ESC/Page プリンタが選択できない場合

1	ESC/P-24-J84 *1,*2
2	VP-1000/4800/3000 *1,*2
3	ESC/P-24-J83 *1,*2
4	VP-135K/130K *1,*2
5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1,*3

*1 ： 1行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を22mmにしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。

*2 ： 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードをESC/P にしてください。

*3 ： PC-PR201H を選択した場合、 プリンタモードはESC/PS（購入時設定）でなければ印刷できません。

プリンタモードは、基本的にESC/PS（購入時設定のまま）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合に限り変更してください。

DOSアプリケーションソフトでの印刷実行の流れ

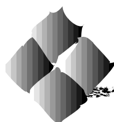
1 **レイアウトを指定して、文書を作成します。**
文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズ、向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2 **印刷の設定をします。**
印刷する用紙サイズや向き、給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。アプリケーションソフトで設定できないときは、操作パネルまたはEPSON Remote!でプリンタの設定を変更します。
☞本書「階層設定モードでの設定方法」130 ページ
本書「EPSON Remote!（DOS/NetWare）」121 ページ

	設定方法	
	アプリケーションソフト*1	EPSON Remote!
印刷前に必ず設定する項目	給紙方法、用紙サイズ、用紙方向	
必要に応じて設定する項目	コピー枚数、縮小、解像度	トレイ用紙サイズ

*1 ： ソフトウェアで設定できないときは、操作パネルまたはEPSON Remote!で設定します。

3 **印刷を実行します。**
アプリケーションソフトから印刷を実行します。



EPSON Remote!（DOS/NetWare）

EPSON Remote!は、プリンタの設定をコンピュータから変更することができるユーティリティソフトです。DOS版、NetWare版の2種類を用意しています。ここではその概略を説明し、インストール方法や設定方法など詳しくは、EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMに収められているそれぞれのテキストファイルを参照してください。

テキストファイルの確認方法

EPSON Remote!の取り扱いについてはCD-ROM内の「EPMANUAL.TXT」ファイルに記載されています。CD-ROMをコンピュータにセットしアプリケーションソフトなどでご確認いただくか、以下のコマンド（半角で入力する）を実行してご確認ください。

D:\>TYPE□EPMANUAL.TXT□|□MORE

↑ （□はスペースを意味します）

CD-ROMまたはフロッピーディスクをセットしたドライブ名です。

キーを押すと、次ページに進みます。


ポイント

フロッピーディスクの場合は最終のディスク番号のディスクをコンピュータにセットしてください。

DOS版またはNetWare版EPSON Remote!

DOS環境またはNetWare環境で利用できるEPSON Remote!は、それぞれの環境でプリンタの各種設定をコンピュータから変更することができるユーティリティソフトです。

- EPSON Remote!は、コンピュータを使用している環境に応じて、DOS版、NetWare版のどちらかを選んで使用します。

DOS版（98用、DOS/V用）	DOSアプリケーションソフトを使って印刷する場合に使用します。印刷の基本的な設定はアプリケーションソフトで行います。しかし、ソフトによっては一部設定が変更できないことがあります。そのような場合に、EPSON Remote!をご利用ください。
NetWare版	NetWare環境下で 印刷する場合に使用します。NetWare版EPSON Remote!には、EPSON PCシリーズ/NEC PC-9800シリーズ用のMS-DOS版と、DOS/Vコンピュータ用のDOS/V版があります。クライアント側のシステムに合わせて選択してください。


ポイント

NetWare版EPSON Remote!は、スーパーバイザ（ネットワーク管理者）による設定とクライアントマシン設定が必要です。インストールする場合は必ずスーパーバイザにご相談ください。

- EPSON Remote!は、設定する内容や目的に応じて次のユーティリティを選択することができます。

DOS版（98用、DOS/V用）	スタートアップユーティリティ
	設定ユーティリティ
	簡易設定ユーティリティ
NetWare版	設定ユーティリティ
	簡易設定ユーティリティ

スタートアップユーティリティ
プリンタの初期設定値（電源投入時の設定）を変更するユーティリティです。すべての設定が変更できます。変更した内容はプリンタに記憶され、電源をオフにしても設定は保持されます。

設定ユーティリティ
使用頻度の高い項目に絞ったユーティリティです。設定した内容はプリンタに記憶され、電源をオフにしても設定は保持されます。


ポイント

スタートアップユーティリティと設定ユーティリティで同じ項目を設定した場合、後から設定した内容が有効になります。

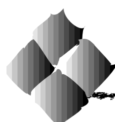
簡易設定ユーティリティ
設定ユーティリティで設定した内容を実行ファイルとして保存しておき、印刷前に実行することができます。印刷する前にファイルの実行コマンドを実行するだけで、プリンタの各種設定を一度に変更できます。設定を変更しても、リセット / 電源オフ / プリンタモード変更のいずれかの操作によって変更前の状態に戻ります。

第5章

操作パネルでの設定

LP-1900/1900N
Control Panel

ここでは、操作パネルの設定について説明しています。

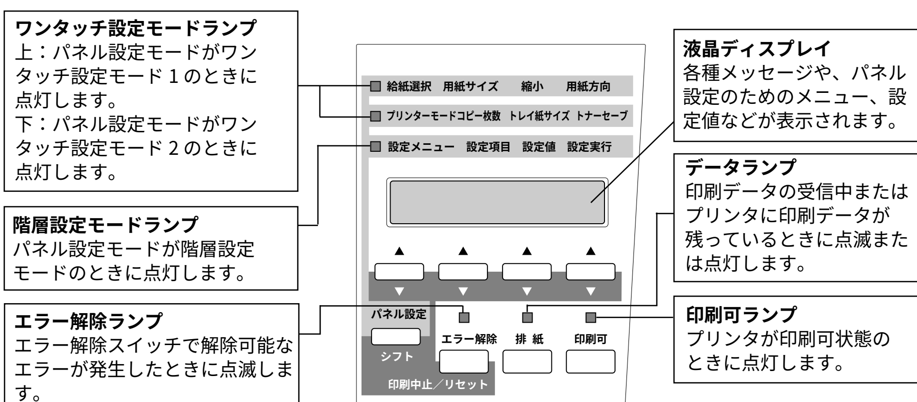


操作パネルについて

操作パネル上のランプ、スイッチの名前と機能を説明します。

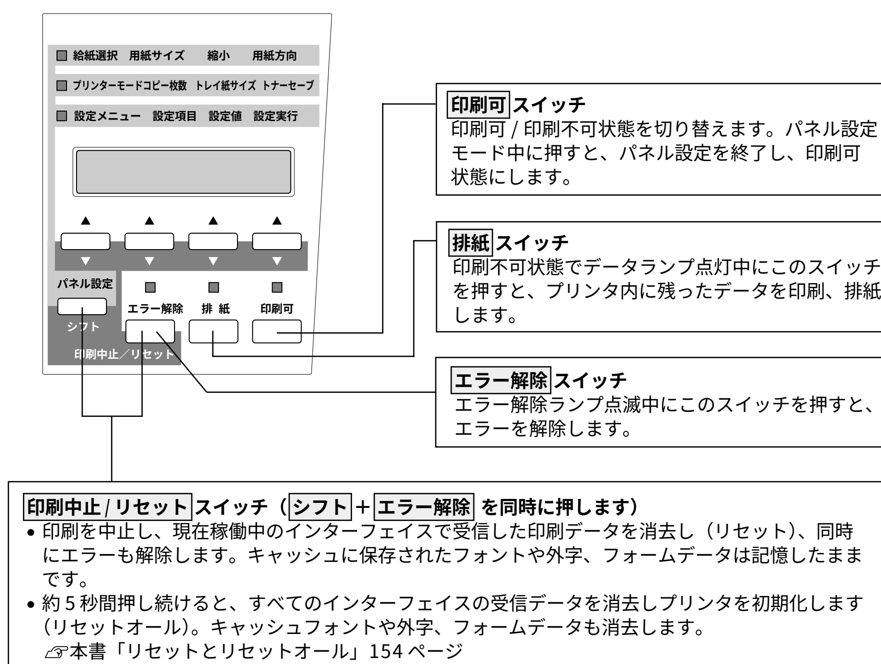
ランプ/ディスプレイ

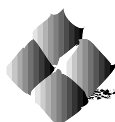
操作パネル上のランプ、ディスプレイで現在のプリンタの状態がわかります。



スイッチ

操作パネルのよく使うスイッチと、各スイッチの機能は以下の通りです。





操作パネルでの設定方法

ここでは操作パネルでの設定変更の方法について説明します。

操作パネルでの設定について

通常の印刷に必要な設定はプリンタドライバで実行できますので、基本的に操作パネルで設定する必要はありません（ただしDOSは除く）。また、操作パネルとプリンタドライバの双方で設定できる項目は、プリンタドライバの設定が優先されます。
☞本書「設定項目の説明」132 ページ
設定項目の内容をご覧いただき必要な場合のみ操作パネルで設定してください。
ただし、以下の項目については通常の印刷において操作パネルとプリンタドライバの両方で設定する必要があります。

- 用紙トレイに用紙をセットする場合
  →セットした用紙のサイズを設定してください。


ポイント
不定形紙の場合は設定する必要はありません。

- 用紙タイプの選択機能を使用する場合
  →各給紙装置に用紙タイプを設定してください。
  ☞本書「給紙タイプ（用紙種類）選択機能」16 ページ


ポイント
操作パネルでの設定において、一部の項目および設定値は、それに関係するオプションが装着されているときのみ表示されます。

下記のメニューはプリンタの状態を表示するのみで、設定値は変更できません。

	設定メニュー	設定項目
現在のプリンタの状態を表示する項目	キョウツウメニュー	カセットヨウシサイズ
	キョウツウメニュー２	トナーザンリョウ ノベインサツマイスウ カンコウタイライフ

パネル設定モードの種類

操作パネルでの設定変更には、次の 3 つのモードがあります。
ワンタッチ設定モード 1・2 は、使用頻度の高い項目の設定変更を簡単に行うためのモードです。
階層設定モードは、すべての項目の設定変更を行うためのモードです。

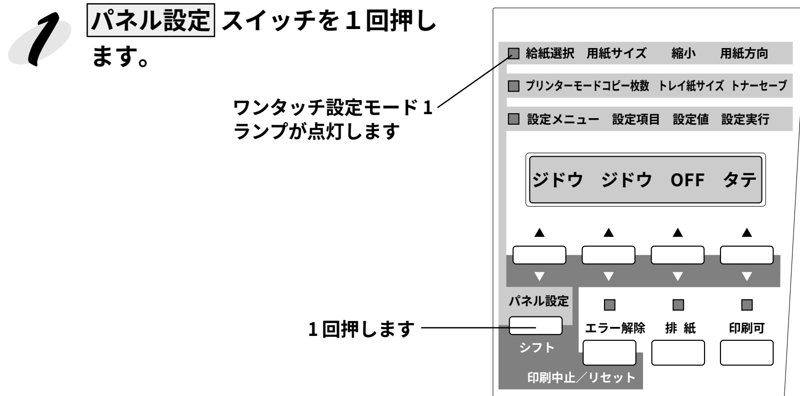
モード	設定項目
ワンタッチ設定モード 1	①給紙選択②用紙サイズ③縮小④用紙方向
ワンタッチ設定モード 2	①プリンタモード②コピー枚数③トレイ紙サイズ④トナーセーブ
階層設定モード	すべての設定項目 ☞本書「設定項目の説明」132 ページ

ワンタッチ設定モード1での設定方法

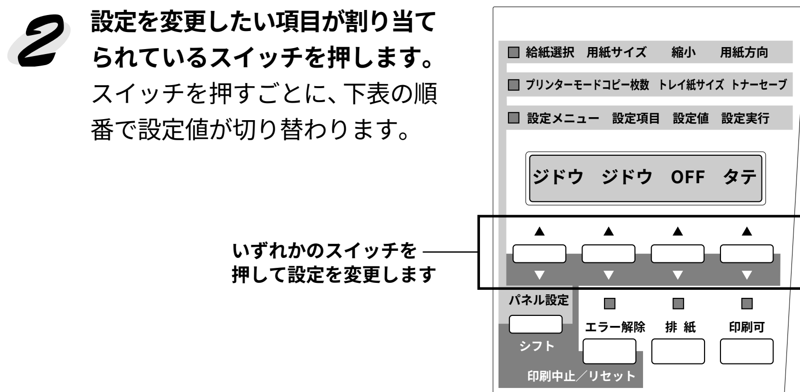
設定項目	設定項目の説明と注意事項
給紙選択	• 印刷時にどの給紙装置から給紙するか選択します。 • ［ジドウ］に設定すると、アプリケーションソフト側で指定している用紙サイズと同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から、給紙します。
用紙サイズ	• アプリケーションソフトで作成した印刷データの用紙サイズを選択します。 • ［ジドウ］に設定すると、［給紙選択］で設定した給紙装置にセットされている用紙のサイズが指定されたことになります。 • ［給紙選択］と［用紙サイズ］の両方を［ジドウ］に設定すると、アプリケーションソフト側の設定に従って給紙されます。
縮小	• 印刷データを約 80% にして印刷します。
用紙方向	• ［用紙方向］は、用紙に対して縦方向、横方向のどちらで印刷するかを指定する項目です。用紙を縦にセットするか、横にセットするかを指定する項目ではありません。

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 **パネル設定 スイッチを１回押します。**

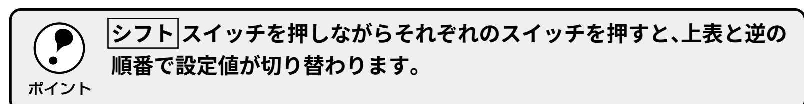


2 **設定を変更したい項目が割り当てられているスイッチを押します。**
スイッチを押すごとに、下表の順番で設定値が切り替わります。

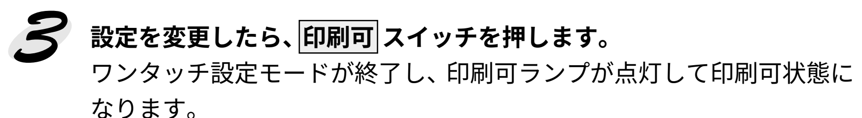


スイッチ（割り当てられている設定項目）	設定値
設定メニュー スイッチ（給紙選択）	ジドウ→トレイ→カセット*
設定項目 スイッチ（用紙サイズ）	ジドウ→A4→A5→B5→ハガキ→LT→HLT→LGL→GLT→GLG→EXE→F4→MON→C10→DL→C5
設定値 スイッチ（縮小）	OFF→80%
設定実行 スイッチ（用紙方向）	タテ→ヨコ

＊の付いている設定項目は、オプション装着時のみ表示されます。



ポイント
シフト スイッチを押しながらそれぞれのスイッチを押すと、上表と逆の順番で設定値が切り替わります。



3 **設定を変更したら、印刷可 スイッチを押します。**
ワンタッチ設定モードが終了し、印刷可ランプが点灯して印刷可状態になります。

ワンタッチ設定モード2での設定方法

設定項目	設定項目の説明と注意事項
プリンタモード *	• プリンタが動作するモードを設定します。 各モードの詳細は以下のページを参照してください。 ☞本書「プリンタモードメニュー」138 ページ • ［プリンタモード］の初期設定は［パラレル］の［ESC/PS］です。コントロールコードが ESC/P か PC-PR201H かを自動判別します。
コピー枚数	• 印刷する枚数（1 ～ 999）を設定します。
トレイ紙サイズ	• 用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。
トナーセーブ	• 黒ベタ部分の濃度を落とすことで、トナー消費量を節約します。

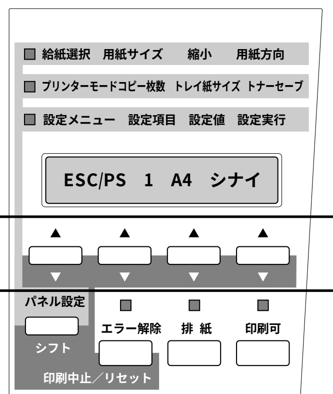
* プリンタモードメニューの「ワンタッチ」で選択したインターフェイスに対して動作モードを設定します。

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 **パネル設定 スイッチを２回押します。**



2 **設定を変更したい項目が割り当てられているスイッチを押します。**
スイッチを押すごとに、下表の順番で設定値が切り替わります。



スイッチ（割り当てられている設定項目）	設定値
設定メニュー スイッチ（プリンタモード）	ESC/PS→ESC/P→ESC/Page→ジドウ
設定項目 スイッチ（コピー枚数）	1～999
設定値 スイッチ（トレイ紙サイズ）	A4→A5→B5→ハガキ→LT→HLT→LGL→GLT→GLG→EXE→F4→MON→C10→DL→C5
設定実行 スイッチ（トナーセーブ）	シナイ→スル


ポイント

シフト スイッチを押しながらそれぞれのスイッチを押すと、上表と逆の順番で設定値が切り替わります。

3 **設定の変更が終了したら、印刷可 スイッチを押します。**
ワンタッチ設定モードが終了し、印刷可ランプが点灯して印刷可状態になります。

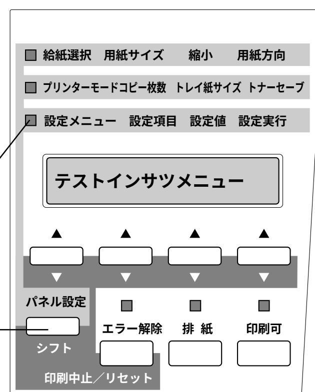
階層設定モードでの設定方法

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

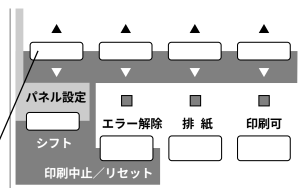
1 **本書132ページ「設定項目の説明」を参照して、変更したい設定項目がどの設定メニューにあるかを確認します。**

2 **パネル設定 スイッチを３回押します。**

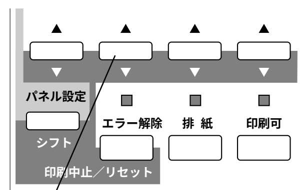
このときディスプレイには［テストインサツメニュー］と表示されます。



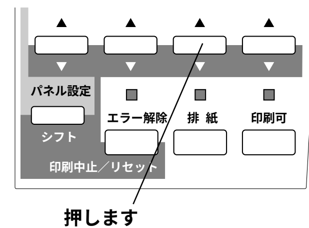
3 **1 で確認した設定メニューの名前が表示されるまで、設定メニュー スイッチを押します。**



4 **1 で確認した設定項目の名前が表示されるまで、設定項目 スイッチを押します。**



5 **変更したい設定値が表示されるまで、設定値 スイッチを押します。**

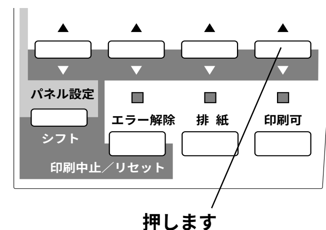



ポイント

シフト スイッチを押しながら 設定値 スイッチを押すと、設定値の切り替わる順番が逆になります。

6 **設定実行 スイッチを押します。**

変更した設定値が有効になります。

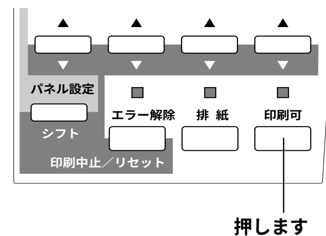


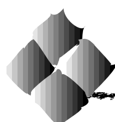

ポイント

設定実行 スイッチを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。

7 **印刷可 スイッチを押します。**

ディスプレイの表示が［インサツカノウ］になり、階層設定モードが終了します。





設定項目の説明

本機は、用途に合わせてさまざまな設定ができます。ここでは、設定変更できる項目と各項目の内容について説明します。


ポイント

- **操作パネルのディスプレイ上では、漢字やひらがなはすべてカタカナで表示されます。**
- **機種によって利用できないオプション用の設定は表示されません。**

［網掛け］で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	参照ページ
テストインサツメニュー	ステータスシート	135
	I/F カード情報[*1]	135
	ROM モジュール A 情報[*2]	135
キョウツウメニュー	I/F タイムアウト	135
	節電	136
	トレイ用紙サイズ	136
	カセット用紙サイズ[*3]	136
	トレイタイプ	136
	カセットタイプ[*3]	136
	表示言語	137
	設定初期化	137
キョウツウメニュー 2	トナー残量	137
	トナー残量リセット	137
	トナー交換エラー表示	137
	感光体ライフ	137
	感光体ライフリセット	138
	のべ印刷枚数	138
プリンタモードメニュー	パラレル	138
	USB	138
	I/F カード[*1]	138
	ワンタッチ	138
インサツメニュー	給紙	139
	用紙サイズ	139
	用紙方向	139
	コピー枚数	139
	縮小	139
	解像度	139
	ドット補正	140
	イメージ補正	140
	白紙節約	140
	自動排紙	140

設定メニュー	設定項目	参照ページ
デバイスメニュー	RIT	140
	トナーセーブ	140
	印刷濃度レベル	140
	上オフセット	141
	左オフセット	141
	紙種	142
	用紙サイズフリー	142
	自動エラー解除	142
	ページエラー回避	142
パラレル I/F セッテイメニュー	パラレル I/F	143
	ACK 幅	143
	双方向	143
	受信バッファ	143
USB I/F セッテイメニュー	USB I/F	144
	受信バッファ	144
I/F カードセッテイメニュー*1	I/F カード	144
	I/F カード設定*4	144
	IP アドレス設定*5	145
	IP Byte 1*5	145
	IP Byte 2*5	145
	IP Byte 3*5	145
	IP Byte 4*5	145
	SM Byte 1*5	145
	SM Byte 2*5	145
	SM Byte 3*5	145
	SM Byte 4*5	145
	GW Byte 1*5	145
	GW Byte 2*5	145
	GW Byte 3*5	145
	GW Byte 4*5	145
	NetWare*5	145
	AppleTalk*5	145
	NetBEUI*5	146
	I/F カード初期化*5	146
	受信バッファ	146
ESC/PS カンキョウメニュー	連続紙	147
	文字コード	147
	給紙位置	147
	各国文字	147
	ゼロ	147
	用紙位置	148
	右マージン	148
	漢字書体	148

設定メニュー	設定項目	参照ページ
ESC/Page カンキョウメニュー	復帰改行	149
	改ページ	149
	CR	149
	LF	149
	FF	149
	エラーコード	149
	フォントタイプ	149
	フォームオーバーレイ *6	150
	フォーム番号 *6	150

*1 : LP-1900 の場合は、オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示され、選択できます。LP-1900NにはEhternetインターフェイスカードが装着されていますので、標準の状態で表示されて、選択できます。

*2 : オプションの ROM モジュールが装着されていて、ROM モジュール内に情報があるときに表示され、印刷できます。フォント ROM モジュール装着時は表示されません。

*3 : オプションのロアーカセットユニット装着時のみ表示されます。

*4 : インターフェイスカードによっては表示され、印刷可能な状態になると設定が変更できなくなります。

*5 : [I/Fカード設定] を [スル] に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。インターフェイスカードによっては表示され、選択できます。

*6 : オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが装着され、その ROM モジュールにフォームデータが登録されているときに表示され、選択できます。

テストインサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ステータスシート	現在のプリンタ設定の一覧（ステータスシート）を印刷します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

設定項目	I/F カードジョウホウ *	LP-1900 はオプションのネットワークインターフェイスカードを装着したときだけ表示されます（LP-1900N は常に表示）。 インターフェイスカードに関する情報を印刷します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

* I/F カードの初期化中に実行すると無効になります。

設定項目	ROM モジュール A ジョウホウ	ROM モジュール用ソケット A に装着されているオプションの ROM モジュールに ROM モジュール情報が存在するときだけ表示され、ROM モジュール情報を印刷します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

キョウツウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	I/F タイムアウト	インターフェイスのタイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。
設定値	20 ～ 600 ビョウ	（10 秒単位で設定可能 / 初期設定 60 ビョウ）

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	セツデン	頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間が経過すると節電状態になります。 節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。
設定値	5 フン	節電状態になるまでの時間を 5 分に設定します。
	15 フン	節電状態になるまでの時間を 15 分に設定します。
	30 プン（初期設定）	節電状態になるまでの時間を 30 分に設定します。
	60 プン	節電状態になるまでの時間を 60 分に設定します。
	OFF	節電機能を使用しません。

設定項目	トレイヨウシサイズ	用紙トレイにセットした用紙サイズを指定または表示します。
設定値	A4（初期設定）、A5、B5、ハガキ、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、EXE（Executive）、F4、MON（Monarch）、C10（Commercial 10）、DL、C5	

設定項目	カセットヨウシサイズ	カセット（オプションのロアーカセットユニット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値		表示のみで変更はできません。印刷可 スイッチを押して終了します。

設定項目	トレイタイプ	給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合に、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。
設定値	普通紙（初期設定）、印刷済、レターヘッド、再生紙、色付き、OHP シート、ラベル紙	

設定項目	カセットタイプ	オプションのロアーカセットユニット装着時のみ表示されます。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合に、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。
設定値	普通紙（初期設定）、印刷済、レターヘッド、再生紙、色付き	

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ヒョウジゲンゴ	ディスプレイの表示を、日本語にするか、英語にするかを選択します。
設定値	ニホンゴ（初期設定）	日本語で表示します。
	English	英語で表示します。

設定項目	セッテイショキカ	プリンタのパネル設定値（インターフェイスの設定は除く）をすべて初期化します（工場出荷時の設定に戻します）。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

キョウツウメニュー2

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	トナーザンリョウ	ET カートリッジ内のトナーの残量を表示します。 表示 E ＊＊＊＊ F ： 100% ≧ トナー残量 ＞ 75% E ＊＊＊ F ： 75% ≧ トナー残量 ＞ 50% E ＊＊ F ： 50% ≧ トナー残量 ＞ 25% E ＊ F ： 25% ≧ トナー残量 ＞ 0% E F ： トナー残量 ＝ 0%
設定値		表示のみで変更はできません。印刷可 スイッチを押して終了します。

設定項目	トナーザンリョウリセット	トナー残量算出用のカウンタをリセットします。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。


ポイント

トナーザンリョウリセットは、ETカートリッジを交換したときにのみ実行してください。それ以外の場合に実行すると［トナーザンリョウ］の表示が誤ったものとなります。

設定項目	トナーコウカン エラーヒョウジ	ET カートリッジのトナーがなくなったときに、メッセージを表示するかを設定します。
設定値	シナイ（初期設定）	トナー交換エラーを表示しません。
	スル	トナー交換エラーを表示します。

設定項目	カンコウタイライフ	感光体のライフ（寿命）を表示します（0 ～ 100%）。
設定値		表示のみで変更はできません。印刷可 スイッチを押して終了します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	カンコウタイライフリセット	感光体ライフ（寿命）残量算出用のカウンタをリセットします。
設定値		設定値はありませんので、設定実行スイッチを押して実行します。


ポイント

カンコウタイライフリセットは、感光体ユニットを交換したときにのみ実行してください。それ以外の場合に実行すると［カンコウタイライフ］の表示が誤ったものとなります。

設定項目	ノベインサツマイスウ	プリンタを購入してから現在に至るまでに印刷した累計枚数をディスプレイに表示します。
設定値		表示のみで変更はできません。印刷可スイッチを押して終了します。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル USB I/F カード	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。[I/Fカード] はLP-1900の場合オプションのインターフェイスカード装着時のみ有効です（LP-1900N は標準で有効）。
設定値	ESC/PS（初期設定）	ESC/P スーパーモードになります。通常はこの設定で使用してください。 DOS アプリケーションソフトを使用する場合は、コンピュータから送られてきたコマンド（コントロールコード）がESC/P であるか、PC-PR201H であるかを自動判別します。 たいていのDOSアプリケーションソフトでは、ESC/Page モードへの移行がサポートされていますので、この設定で使用できます。
	ESC/P	ESC/P（VP-1000）エミュレーションモードになります。 海外版DOSアプリケーションソフトを使用する場合や、国内版DOSアプリケーションソフトで、画面とは違う文字が印刷される場合などに設定します。
	ESC/Page	ESC/Pageモードになります。通常は設定する必要がありません。
	ジドウ	受信したデータに合わせて、自動的にプリンタモードを設定します。

設定項目	ワンタッチ	ワンタッチ設定モード 2の［プリンタモード］に割り当てるインターフェイスを選択します。
設定値	パラレル（初期設定）	パラレルインターフェイスに設定します。
	USB	USB インターフェイスに設定します。
	I/F カード	I/Fカードスロットのインターフェイスに設定します。LP-1900の場合、オプションのインターフェイスカード装着時のみ有効です（LP-1900N は標準で有効）。

インサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	キュウシ	給紙方法を選択します。
設定値	ジドウ（初期設定）	印刷時に指定したサイズの用紙がセットしてある給紙装置を自動的に探し、その給紙装置から給紙します。
	トレイ	用紙トレイから給紙します。
	カセット	オプションのロアーカセットユニットの用紙カセットから給紙します。オプションのロアーカセットユニットを装着している場合に表示されます。

設定項目	ヨウシサイズ	アプリケーションソフトで作成した書類（これから印刷する書類）の用紙のサイズを設定します。
設定値	ジドウ（初期設定）、A4、A5、B5、ハガキ、LT（Letter）、HLT （Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、EXE（Executive）、F4、MON （Monarch）、C10（Commercial 10）、DL、C5	

設定項目	ヨウシホウコウ	用紙方向を選択します。［タテ］のとき、用紙の長辺を縦方向として印刷します。［ヨコ］のとき、用紙の長辺を横方向として印刷します。
設定値	タテ（初期設定）	印刷結果が縦長になる用紙方向で印刷します。（ポートレート）
	ヨコ	印刷結果が横長になる用紙方向で印刷します。（ランドスケープ）

設定項目	コピーマイスウ	同じデータを複数枚印刷する場合に、印刷する枚数を設定します。印刷するデータが何ページもある場合、ここで設定した枚数を印刷した後、次のページのデータを印刷します。
設定値	1～999（初期設定：1）	

設定項目	シュクショウ	印刷データを約80%に縮小して印刷します。
設定値	OFF（初期設定）	100%で印刷します。
	80%	80%縮小で印刷します。

設定項目	カイゾウド	印刷の解像度の選択をします。
設定値	ハヤイ（初期設定）	300dpiで印刷します。
	キレイ	600dpiで印刷します。


ポイント

設定を［キレイ（600dpi）］にした場合、印刷するデータの容量が大きいと、メモリの不足で印刷ができないことがあります。このときは、［ハヤイ（300dpi）］で印刷してください。［キレイ（600dpi）］で印刷するためには、プリンタのメモリ増設が必要です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ドットホセイ *	1200dpi 印刷時に極細線（1ドット相当の細い線）がとぎれて印刷されてしまうときに設定します。
設定値	スル	1200dpi 印刷時に極細線をなくします。
	シナイ（初期設定）	補正せずに印刷します。

* • 印刷モードが［ホスト］あるいは［CRT優先］に設定されているときは有効になりません。
• ［スル］に設定すると、グラフィック画像の印刷品質に影響の出る場合があります。

設定項目	イメージホセイ	イメージデータ補正方式を選択します。
設定値	1（初期設定）	標準の補正方式。
	2	ESC/P または ESC/PS モードのとき： 罫線が正しく印刷されないときに設定します。 ESC/Page モードのとき： 本機に対応していないドライバを使用していて、グラフィックに問題があるときに設定します。

設定項目	ハクシセツヤク	印刷するデータがないまま排紙コマンド（FF=0CH 等）が送られた場合に、白紙ページを印刷しないようにし、用紙を節約します。
設定値	スル（初期設定）	白紙ページを印刷しません。
	シナイ	そのまま白紙ページを印刷（排紙）します。

設定項目	ジドウハイシ	印刷データによっては、最後に排紙コマンドを送らないものがあります。そのような場合、この自動排紙を行う設定にしておくことにより、I/F タイムアウトで設定した時間、プリンタが次のデータを受信しなかった場合に、プリンタ内に残っているデータを自動的に印刷して、排紙します。
設定値	スル（初期設定）	プリンタ内にデータがある場合、タイムアウト時間経過後、自動排紙します。
	シナイ	プリンタ内にデータが残っていても、自動排紙しません。

デバイスメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	RIT （Resolution Improvement Technology）	斜線や曲線などのギザギザをなめらかにする輪郭補正機能の ON/OFF を選択します。
設定値	ON（初期設定）	輪郭を補正します。
	OFF	輪郭を補正しません。

設定項目	トナーセーブ	トナーの消費量を削減します。トナーセーブを行うと、文字の輪郭内の黒ベタ領域をハーフトーンにし、輪郭部分（右、下）にエッジを付加します。
設定値	シナイ（初期設定）	トナーセーブ機能を使用しません。
	スル	トナー使用量を約 50%削減します。

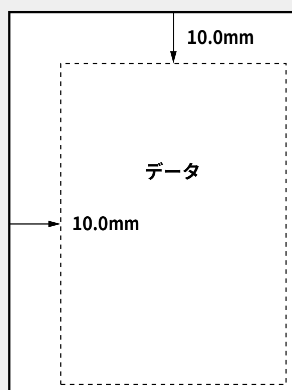
設定項目	インサツノウドレベル	印刷濃度を調整します。設定値が大きいほど、より濃く印刷されます。
設定値	1 ～ 5	(初期設定：3)

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ウエオフセット	用紙の上端に対して、印刷の開始位置を -30.0mm から 30.0mm の範囲で設定できます。ただし設定値によっては、印刷結果がソフトウェア側のマージン設定に対してずれることがあります。 また、0mm以外の設定では、用紙によっては印刷内容の一部分が印刷されないことがあります。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （0.5mm 単位）	（初期設定：0mm）

設定項目	ヒダリオフセット	用紙の左端に対して、印刷の開始位置を -30.0mm から 30.0mm の範囲で設定できます。ただし設定値によっては、印刷結果がソフトウェア側のマージン設定に対してずれることがあります。 また、0mm以外の設定では、用紙によっては印刷内容の一部分が印刷されないことがあります。
設定値	-30.0 ～ 30.0mm （0.5mm 単位）	（初期設定：0mm）

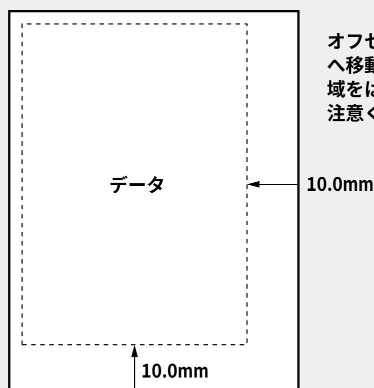


例1）ウエオフセット10.0mm、ヒダリオフセット10.0mmに設定の場合



オフセットを設定しデータが各方向へ移動することで、データが印刷領域をはみだす場合がありますのでご注意ください。

例2）ウエオフセット-10.0mm、ヒダリオフセット-10.0mmに設定の場合



オフセットを設定しデータが各方向へ移動することで、データが印刷領域をはみだす場合がありますのでご注意ください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	カミシュ	紙の種類を選択します。
設定値	フツウ（初期設定）	普通紙、再生紙などを使用するときに選択します。
	アツガミダイ アツガミショウ	ハガキ、封筒、ラベル紙などの特殊紙や厚紙を使用する場合に選択します。用紙サイズの大小に合わせて選択します。 厚紙大： 用紙の横幅が１８８ｍｍ 以上（Ａ４、レター）の厚紙を使用する場合に選択します。 厚紙小： 用紙の横幅が１８８mm 未満（Ａ5、Ｂ5、HLT、EXE、封筒、往復ハガキなど）の厚紙を使用する場合に選択します。 なお、用紙サイズをハガキか封筒サイズにした場合は、自動的にアツガミに切り替わります（表示は変わりません）。
	OHP シート	OHP シートを使用するときに選択します。

設定項目	ヨウシサイズフリー	［ヨウシコウカン xxxxx yyyy］と［ヨウシサイズエラー］のエラーを表示するかしないかを設定します。
設定値	OFF（初期設定）	上記２つのエラーを検出した場合、ディスプレイにメッセージを表示します。
	ON	上記２つのエラーを表示しません。

設定項目	ジドウエラーカイジョ	エラーが発生したときに、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。
設定値	シナイ（初期設定）	［ページエラーオーバーラン］、［ヨウシコウカン］、［メモリオーバー　メモリガタリマセン］のエラーが発生したときに、エラー解除スイッチを押してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は停止し、処理を再開しません。
	スル	上記のエラーが発生したときに、メッセージを約5秒間表示後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。

設定項目	ページエラーカイヒ	複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷するとき、印刷動作に対し画像データ作成が追い付かないため、ページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷の所要時間が長くなりますので、通常の使用ではOFFに設定し、ページエラーが発生するときだけONに設定します。
設定値	OFF（初期設定）	ページエラー回避機能を使用しません。
	ON	ページエラー回避機能を使用します。


ポイント

ページエラー回避を［ON］にすると、［メモリオーバー メモリガタリマセン］エラーも回避できる場合があります。なお、ON にしても［メモリオーバー メモリガタリマセン］エラーが発生した場合は、メモリを増設してください（受信バッファの設定を［サイショウ］にすると、メモリを増設しなくてもエラーを回避できる場合があります）。

パラレルI/Fセッテイメニュー（パラレルインターフェイスの設定項目です）

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル I/F	パラレルインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	パラレルインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	パラレルインターフェイスを使用しません。

設定項目	ACK ハバ	パラレルインターフェイスの ACK 信号のパルス幅を選択します。
設定値	ミジカイ（初期設定）	約 1 μ S に設定します。
	ヒョウジュン	約 10 μ S に設定します。

設定項目	ソウホウコウ	パラレルインターフェイスの双方向通信（IEEE 1284 準拠）のモード設定を行います。
設定値	ニブル（初期設定）	双方向通信について、ニブルモードに対応します。
	ECP	双方向通信について、ECP モードに対応します。
	OFF	双方向通信を行いません。


ポイント

- **［ニブル］［ECP］は、どちらも双方向通信のモードです。**
- **［ECP］に設定して使用するには、コンピュータのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトがECPモードに対応している必要があります。**
- **コンピュータやアプリケーションソフトで特に指定がない場合は［ニブル］に設定してください。**

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。


ポイント

［パラレル I/F セッテイメニュー］の各項目の設定を変更した場合は、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

USB I/Fセッテイメニュー（USBインターフェイスの設定項目です）

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	USB I/F	USB インターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択ます。
設定値	ツカウ（初期設定）	USB インターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	USB インターフェイスを使用しません。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	サイショウ（初期設定）	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。
	ヒョウジュン	搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。


ポイント

［USB I/F セッテイメニュー］の各項目の設定を変更した場合は、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

I/Fカードセッテイメニュー

（I/Fカードスロットに装着したインターフェイスの設定項目です）

LP-1900NにはEhternetインターフェイスカードが標準装備されていますので、通常の状態で選択できます。
LP-1900の場合は、オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示され、選択できます（装着したインターフェイスによって、設定できる項目は異なり、設定する必要のない項目は表示されません）。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	I/F カード	I/F カードスロットに装着したインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	I/F カードのインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	I/F カードのインターフェイスを使用しません。

設定項目	I/F カードセッテイ	インターフェイスカードの設定を、操作パネルで行うか、行わないかを選択します。
設定値	シナイ（初期設定）	設定は行えません。プリンタが印刷可能な状態になると、自動的に［しない］に設定されてネットワークの設定項目は表示されなくなりますので、不用意に設定を変更できなくなります。
	スル	操作パネルでネットワークの設定を行うときに選択します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	IP アドレスセッテイ	TCP/IPのIPアドレスの設定方法を選択します。[I/Fカードセッテイ] を [スル] に設定した場合に、選択できます。
設定値	パネル（初期設定）	IPアドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの値として、操作パネルで設定した値を使用します。
	ジドウ	ネットワーク上にあるDHCPサーバからIPアドレスを自動取得します。取得したIPアドレスは、プリンタのリセットまたは電源のオフの後、起動のたびにネットワークから取得します。
	PING	ネットワークからARPコマンド/PINGコマンドで設定したIPアドレスの値を使用します。 取得した値はプリンタのリセットオールまたは電源のオフ / オンを行うと有効になります。

設定項目	IP Byte 1～IP Byte 4	TCP/IPのIPアドレスを、0～255の範囲で設定します。設定した値は、電源のオフ / オンまたはリセットオールした後から有効となります。
設定値	0～255	（初期設定値：192.168.192.168）

設定項目	SM Byte 1～SM Byte 4	TCP/IPのSubnet Maskを、0～255の範囲で設定します。設定した値は、電源のオフ / オンまたはリセットオールした後から有効となります。
設定値	0～255	（初期設定値：255.255.255.0）

設定項目	GW Byte 1～GW Byte 4	TCP/IPのGatewayアドレスを、0～255の範囲で設定します。設定した値は、電源のオフ / オンまたはリセットオールした後から有効となります。
設定値	0～255	（初期設定値：255.255.255.255）

設定項目	NetWare	インターフェイスカードを装着したプリンタがNetWare環境で使用できるかどうかを選択します。
設定値	ON（初期設定）	NetWare環境で使用できます。
	OFF	NetWare環境で使用できません。

設定項目	AppleTalk	インターフェイスカードを装着したプリンタがAppleTalkネットワークで使用できるかどうかを選択します。
設定値	ON（初期設定）	AppleTalkネットワークで使用できます。
	OFF	AppleTalkネットワークで使用できません。


ポイント

ARPコマンド/PINGコマンドからのIPアドレスの設定方法については「ネットワーク設定ガイド（LP-1900N）」またはオプションのネットワークI/Fカードの取扱説明書をご覧ください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	NetBEUI	インターフェイスカードを装着したプリンタがNetBEUIを使用できるかどうかを選択します。
設定値	ON（初期設定）	NetBEUIを使用できます。
	OFF	NetBEUIを使用できません。

設定項目	I/F カードショキカ	インターフェイスカードの設定を初期化します。
設定値		設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン（初期設定）	搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。


ポイント

［I/F セッテイメニュー］の設定を変更した場合は、設定後約5秒（設定した内容をプリンタに保存する間）待ってからリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

ESC/PSカンキョウメニュー（ESC/PSまたはESC/Pモードの設定項目です）

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	レンゾクシ	• ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 • 連続紙用の印刷データを、単票用紙（カット紙）に縮小して印刷するかどうかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	縮小しません。
	F15 → B4 ヨコ	381×279.4mm（15×11インチ）の連続紙へのデータを B4 横長の用紙に縮小して印刷します。
	F15 → A4 ヨコ	381×279.4mm（15×11インチ）の連続紙へのデータを A4 横長の用紙に縮小して印刷します。
	F10 → A4 タテ	254×279.4mm（10×11インチ）の連続紙へのデータを A4 縦長の用紙に縮小して印刷します。

設定項目	モジコード	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コードを切り替えます。コード表については、別売のリファレンスマニュアルを参照してください。
設定値	カタカナ（初期設定）	カタカナコード表を選択します。
	グラフィック	拡張グラフィックスコード表を選択します。

設定項目	キュウシイチ	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 用紙の印刷開始位置を選択します。
設定値	8.5mm（初期設定）	用紙の上端から 8.5mm にします。
	22mm	用紙の上端から 22mm にします。

設定項目	カッコクモジ	• ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国に対応するかを選択します。
設定値	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン	

設定項目	ゼロ	• ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 • 英数カナ文字コードの「0」の書体を選択します。
設定値	0（初期設定）	「0」を選択します。
	ø	「ø」を選択します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ヨウシイチ	• ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 横方向の印字範囲（136桁）の幅の中で、用紙をどの位置に合わせるかを選択します。中央を選択した場合は、さらにオフセット量を選択できます。アプリケーションソフトのプリンタ設定でＰＣ-PR201H、シートフィーダを使用にしたときは、「チュウオウ」を選択してください。 なお、アプリケーションソフトの左右マージン設定によっては、左右の一部が印刷されない場合があります。このときは、アプリケーションソフトで左右マージンを大きく設定してください。
設定値	ヒダリ（初期設定）	左合わせに設定します。
	チュウオウ	中央合わせに設定します。
	チュウオウ -5	中央合わせで、オフセット量を -5mm にします。
	チュウオウ +5	中央合わせで、オフセット量を +5mm にします。

設定項目	ミギマージン	• ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 • 右マージンを選択します。
設定値	ヨウシハバ（初期設定）	使用する用紙の印刷可能領域いっぱいにします。
	136 ケタ	用紙サイズに関係なく 136 桁（13.6 インチ）にします。136桁に満たない用紙に印刷するときは、用紙の印刷可能領域を超える部分を切り捨てます。

設定項目	カンジショタイ	• ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 • 漢字に使用する書体を選択します。
設定値	ミンチョウ（初期設定）	明朝体を選択します。
	ゴシック	角ゴシック体を選択します。
	セイカイショ *	正階書体を選択します。
	マルゴシック *	丸ゴシック体を選択します。
	キョウカショ *	教科書体を選択します。
	ギョウショ *	行書体を選択します。

* オプションのフォント ROM モジュールを装着した場合に表示されます。

ESC/Pageカンキョウメニュー（ESC/Pageモードの設定項目です）

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フッキカイギョウ	印刷データが右マージン位置を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭から印刷を続けるかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動復帰改行動作をします。
	シナイ	自動復帰改行動作をしません。

設定項目	カイページ	印刷データが改行のため下マージン位置を超えたときに、自動的に改ページして次のページに印刷を続けるかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動改ページ動作をします。
	シナイ	自動復帰改行動作をしません。

設定項目	CR	CR の動作を選択します。
設定値	CR ノミ（初期設定）	CR（復帰）動作のみを行います。
	CR+LF	CR（復帰）と同時に LF（改行）動作も行います。

設定項目	LF	LF（改行）の動作を選択します。
設定値	CR+LF（初期設定）	LF（改行）と同時に CR（復帰）動作も行います。
	LF ノミ	LF（改行）動作のみを行います。

設定項目	FF	FF（改ページ）の動作を選択します。
設定値	CR+FF（初期設定）	FF（改ページ）と同時に CR （復帰）動作も行います
	FF ノミ	FF（改ページ）動作のみを行います。

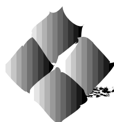
設定項目	エラーコード	文字コード表にない文字を受けたときの処理を選択します。
設定値	OFF（初期設定）	無視します。
	ON	スペースに置き換えます。

設定項目	フォントタイプ	「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、2 バイト系文字の全角フォントと半角フォントの優先度を選択します。
設定値	1（初期設定）	15ポイント未満は半角フォントを優先し、15ポイント以上は全角文字を優先して印刷します。
	2	全角フォントを優先して印刷します。
	3	半角フォントを優先して印刷します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フォームオーバーレイ *	フォームオーバーレイを実行する/しないを選択します。オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールが装着され、その ROM モジュールにフォームデータが登録されているときに表示され、選択できます。
設定値	OFF（初期設定）	フォームオーバーレイを実行しません。
	ON	フォームオーバーレイを実行します。ここで設定すると、ESC/P モードでも実行されます。

設定項目	フォームバンゴウ *	実行するフォームオーバーレイの番号を選択します。フォームデータが書き込まれたフォームオーバーレイ ROM モジュールが装着されている場合に表示されます（オプション装着時）。
設定値	1 ～ 512	フォームデータの番号を指定します。（初期設定：1）

* フォームデータの作成 / 使用方法や、フォームオーバーレイ ROM モジュールへの登録方法については、オプションの「フォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!3以上）」、「フォームオーバーレイ ROM モジュール」に添付の取扱説明書を参照してください。

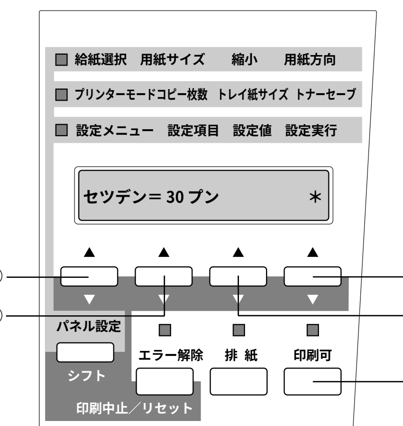


節電の設定方法

節電機能を使用すると、印刷待機時の消費電力を節約することができます。設定の手順は次の通りです。


ポイント

- 初期設定値は、節電状態に入るまでの時間が30分に設定されています。
- 節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数秒かかります。



1 **設定メニュー スイッチを数回押して、ディスプレイに［キョウツウメニュー］を表示させます。**

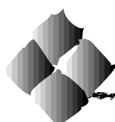
2 **設定項目 スイッチを数回押して、ディスプレイに［セツデン＝30プン］を表示させます。**

3 **設定値 スイッチを押し、設定を変更します。**
設定値 スイッチを押すたびに、値が切り替わります。

→5フン→15フン→30プン→60プン→OFF

4 **設定実行 スイッチを押して設定値を確定します。**
設定を確定（実行）すると、＊（アスタリスクマーク）が表示されます。

5 **印刷可 スイッチを押します。**
印刷可 ランプが点灯し、印刷可状態になります。



ステータスシートの印刷

ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。ステータスシートを印刷することにより、プリンタの現在の情報が得られます。ステータスシートはプリンタドライバからも印刷できます。

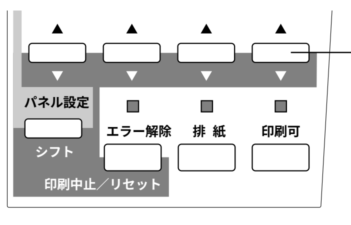
☞Windows　本書「[環境設定] ダイアログ」39 ページ
Macintosh　セットアップガイド「[プリンタセットアップ] ダイアログの設定」47 ページ



ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
- **プリンタの動作に異常がないかを確認する場合。**
- **プリンタの現在の設定状態を確認したい場合。**
- **プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容に、そのオプションが追加されます）。**

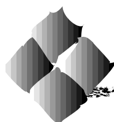
1 **プリンタに用紙をセットして、電源をオン(｜)にし、印刷可状態にします。**
印刷可ランプが点灯します。

2 **設定実行 スイッチを押します。**
ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。



3 **もう一度 設定実行 スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**
- ディスプレイの表示が点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯します。

ステータスシートがうまく印刷されないときは、本書「困ったときは」を参照してください。
☞本書「困ったときは」195 ページ



16進ダンプ印刷

16進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうか確認できるので、自作プログラムのチェックなどに使うと便利です。


ポイント

- **この機能は、ネットワーク接続時には使用できません。**
- **EPSONプリンタウィンドウ!3を使用している場合は、［プリンタをモニタする］のチェックを外してください。**
  ☞本書「［ユーティリティ］ダイアログ」46 ページ

1 プリンタに用紙をセットして、電源がオフ(○)であることを確めます。

2 排紙 スイッチを押しながら、電源をオン(｜)にします。

ディスプレイに［ヘキサダンプ］と表示されるまで 排紙 スイッチを押し続けます。
スイッチから手を離すとディスプレイに以下のように表示され、16進ダンプモードに入ります。

ヘキサダンプ

3 コンピュータからプリンタへデータを送ります。

プリンタは送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数文字などで印刷します。


ポイント

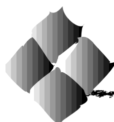
印刷中は電源をオフ(○)にしないでください。用紙詰まりの原因になります。

4 印刷が終了したら、データランプが消灯していることを確認します。

データランプが点灯している場合、プリンタ内に印刷されていないデータが残っています。この場合は 印刷可 スイッチを押して印刷不可状態にした後、排紙 スイッチを押すと、プリンタ内のデータが印刷されて排紙されます。

5 16 進ダンプの印刷が終了したら、16 進ダンプモードを解除します。

電源をオフ(○)にするかリセットオールをすると、次の電源オンからは通常のモードで起動します。



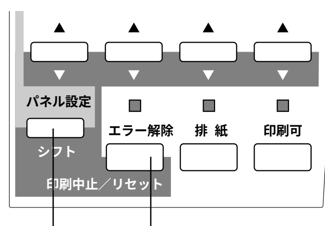
リセットとリセットオール

リセット

リセットは、ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたときや、印刷を中止するときに行います。
現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。

リセットの仕方

シフト スイッチ（パネル設定 スイッチ兼用）を押したまま エラー解除 スイッチを押します。**スイッチを5秒以上押したままにするとリセットオールされてしまいますので、注意してください。**



5秒以上押さないでください。

シフト（パネル設定）スイッチを押したまま
エラー解除スイッチを押します



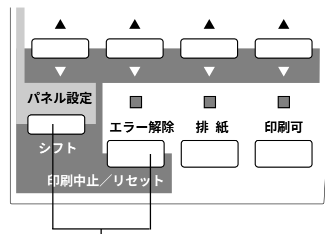
プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部のDOSアプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。
プリンタは電源をオン(I)にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。

リセットオールの仕方

シフト スイッチ（パネル設定 スイッチ兼用）を押したまま、ディスプレイに［リセットオール］と表示されるまで（約 5 秒間）エラー解除 スイッチを押したままにします。



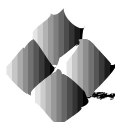
シフト（パネル設定）スイッチを押したままディスプレイに［リセットオール］と表示されるまで（5 秒間）エラー解除 スイッチを押したままにします

第6章

オプションと消耗品について

LP-1900/1900N
Options and consumables

ここでは、オプションと消耗品に関する情報を記載しています。



オプションと消耗品の紹介

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	―
	IBM、富士通東芝、他各社			
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1*2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1*2*3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2*3

＊１：拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。

＊２：Windows95/98の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。

＊３：ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。



ポイント

- **NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。**
- **NEC PC-9801LV/LX/LS/Nシリーズは NEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する場合、PRCB4N をご使用ください。**

Ethernet接続ケーブル（LP-1900N）

LP-1900Nに標準搭載のネットワークインターフェイスに接続する場合は、以下のケーブルをお使いください。

● Ethernet シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5）

USBインターフェイスケーブル

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続するためのケーブルです。

型番	商品名
USBCB1	EPSON USB ケーブル

ロアーカセット

プリンタの下に取り付けるオプションの用紙カセットユニットです。A4サイズ専用で最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）セットできます。

型番	商品名	備考
LPA4LC4	ロアーカセット	使用できる用紙サイズ： A4

フェイスアップトレイ

プリンタの背面に装着して、プリンタ上面後部の排紙経路から排紙された用紙を上向きの状態で保持するためのトレイです。20枚（普通紙64g/m^2）保持できます。

型番	商品名
LPA4FUT2	フェイスアップトレイ

インターフェイスカード（LP-1900）

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。
設定などについてはそれぞれのカードの取扱説明書を参照してください。

<table>
<tr><th>型番</th><th>名称</th><th>解説</th></tr>
<tr><td>PRIF4</td><td>シリアル I/F カード
（バッファ：32KB）</td><td>本機をシリアルで接続するためのオプションです。</td></tr>
<tr><td>PRIF5E</td><td>IEEE1284 双方向
パラレル I/F カード</td><td>本機に IEEE1284 規格準拠の双方向パラレルインターフェイスをもう 1 つ増設するためのオプションです。</td></tr>
<tr><td>PRIFNW1S</td><td>10Base-T/2
マルチプロトコル
Ethernet I/F カード</td><td rowspan="2">IPX/SPX（NetWare, Windows95/98/NT4.0/NT3.51）、TCP/IP（Windows95/98/NT4.0/NT3.51）、AppleTalk（Macintosh）、NetBEUI （Windows95/98/NT4.0/NT3.51、OS/2 Warp）に対応しています。
本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。
PRIFNW1S:
Ethernet 10BASE2: THIN（シン）同軸ケーブル
Ethernet 10BASE-T: ツイストペアケーブル
PRIFNW2S:
Ethernet シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）</td></tr>
<tr><td>PRIFNW2S</td><td>100Base-TX/
10Base-T
マルチプロトコル
Ethernet I/F カード</td></tr>
</table>

増設メモリ

*1 DIMM：Dual In-line Memory Moduleの略。複数個のメモリチップを搭載した基板。SIMMよりも高速にメモリにアクセスできる。

本プリンタは、市販のDIMM[*1] を使用することにより、内部メモリを増設することができます（標準搭載メモリ容量：16MB）。使用できるメモリの詳細については、FAXインフォメーションをご利用いただくかインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせ先は、巻末をご覧ください。

メモリの仕様	最大メモリ容量
DIMM • DRAMタイプ： SDRAM（シンクロナスDRAM） • 容量： 32MB、64MB、128MB、256MB • 形状： 168ピンDIMM（デュアルインラインパッケージ） • データバス幅： 64bit • SPD[*2]： あり	256MB

*2 SPD（Serial Presence Detect）：メモリの持つパフォーマンスやメモリのタイプ容量などの情報をメモリ内に格納しておく機能。BIOSによってはこの情報に従ってパラメータを自動設定することができる。

メモリを増設することにより、複雑な印刷データも高解像度で印刷できるようになります。また、コンピュータを印刷処理から早く解放したり、アウトラインフォント使用時の処理を高速化できます。128MB以上のメモリを増設すると、部単位印刷ができるようになります。


ポイント

- **標準搭載のメモリ（16MB）と増設メモリの合計が最大メモリ容量（256MB）より大きい場合、最大メモリ容量を超えた分のメモリは使用されません。また、ステータスシートや操作パネルにも表示されません。**
- **標準搭載のメモリを取り外すことはできません。**

フォントROMモジュール

オプションのフォントROMモジュールです。以下の何れかのフォントROMモジュールのうち1つまたはフォームオーバーレイROMモジュールどちらか1枚装着できます。

型番	商品名
LPFR1	正楷書体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR2	行書体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR3	教科書体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR4	丸ゴシック体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR5	太角ゴシック体・太明朝体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR6	太丸ゴシック体アウトラインフォントROMモジュール
LPFR7	太行書体アウトラインフォントROMモジュール
LPFROCB*	OCRフォント / バーコードROMモジュール

* 1200dpiでは利用できません。

フォームオーバーレイユーティリティソフト

フォームオーバーレイとは、フォーム（書式）とデータを個々に作成し、両者を重ね合わせて印刷することを指します。フォームとデータを同時に印刷するため、フォームが印刷済みの用紙を用意しなくても帳票などを印刷することができます。
フォームオーバーレイユーティリティソフトは、フォームデータを作成、登録するためのユーティリティです。作成したフォームデータを使用しての印刷はWindowsプリンタドライバ上で行います。

型番	商品名
EPFORM4	EPSON Form!4（Windows95/98/NT4.0上で使用可能）

フォームオーバーレイROMモジュール

オプションのフォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!3以上）で作成したフォームデータ（書式のデータ）を登録するためのROMモジュールです。
フォームオーバーレイROMモジュールに登録したフォームデータは、Windowsプリンタドライバ上およびDOSアプリケーションソフト上で呼び出して使用できます。

型番	商品名
LPFOLR1M	フォームオーバーレイROMモジュール（1MB）
LPFOLR4M	フォームオーバーレイROMモジュール（4MB）

リファレンスマニュアル

プリンタ制御コマンドの説明書です。コントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

商品名
ESC/Page リファレンスマニュアル
ESC/P リファレンスマニュアル

エプソン日本語ページプリンタ用「EPSON Remote モード」についての説明書です。EPSON Remote モード（P）コマンドを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

商品名
EPSON Remote モード（P）リファレンスマニュアル


ポイント

上記マニュアルにつきましてはエプソンOAサプライ（株）にてお取り扱いをしています。巻末のFAX注文書にてご注文していただきますようお願い申しあげます。

ETカートリッジ

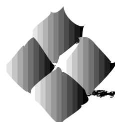
印刷用トナーが入ったカートリッジです。
ET カートリッジの寿命は約 6,000 枚（A4 画占率 5%）です。
☞本書「ET カートリッジの交換」180 ページ

型番	商品名
LPA4ETC4	ET カートリッジ

感光体ユニット

ドラムの感光部分にトナーを付着させ、印刷情報を形成するユニットです。
感光体ユニットの寿命は約 20,000 枚（A4）です。
☞本書「感光体ユニットの交換」185 ページ

型番	商品名
LPA4KUT3	感光体ユニット



通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

巻末の「消耗品FAX注文書」をコピーし、必要事項をご記入のうえFAXにてご注文ください。また、お電話・インターネットでのご注文もお受けしております。

エプソンOAサプライ株式会社

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-5-12 タカラビル2F

ファックス番号	：0120-55-7765（フリーダイヤルFAX）
	：03-3258-7690
ご注文電話番号	：0120-25-1528（フリーダイヤル）
	：03-3255-1528
インターネットURLアドレス	：http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home

※ 電話番号のおまちがいにご注意ください。また、消耗品、オプション、マニュアル以外のお問い合わせにはお答えしかねる場合がございますので、あらかじめご了承くださいますようお願いします。

お届け方法

宅配便の代金引き換えにてお届けしております。

※商品がお手元に配達された時、その配達員にお代金を現金にてお支払いいただくシステムです。

お支払い方法

代金引き換え（商品引き換え払い）でお願いいたします。

※一部地域によって代金引き換えが不可能な場合等は、別途ご相談させていただきます。

料金システム

・ 商品合計金額が5000円未満の場合………商品代金＋消費税＋送料

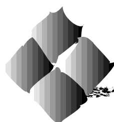
・ 商品合計金額が5000円以上の場合………商品代金＋消費税のみ

※送料は消費税を含み、全国一律525円です。

※配送は国内に限らせていただきます。

なお、ご注文いただいた商品の在庫がない場合は、メーカーよりの取り寄せとなり、納品までにお時間がかかる場合がございます。

また、メーカーにて完売となりました商品につきましては、お取り寄せができませんので、あらかじめご了承くださいますようお願いします。



増設メモリ/ROMモジュールの取り付け

ここでは、増設メモリ /ROM モジュールの取り付け方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。



注 意

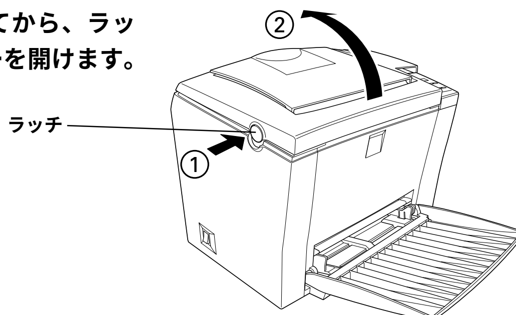
増設メモリ /ROM モジュールの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 **プリンタの電源をオフ(○)にします。**
電源ケーブルとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外します。

⚠注意

- **作業の際には、必ず電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。また、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを必ずプリンタから取り外してください。**
- **インターフェイスケーブルをプリンタから取り外す際には、必ずコンピュータの電源もオフにしてから取り外してください。**

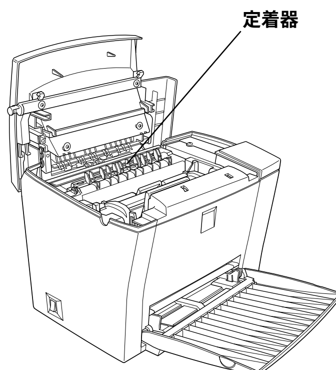
2 **排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。**



⚠注意

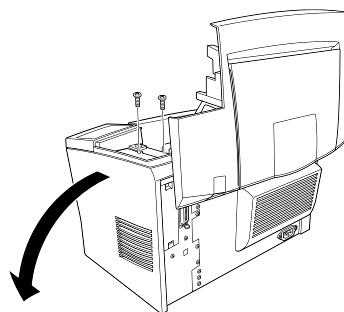
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



3 **プリンタ正面から見て右側のカバーを外します。**

カバーを固定しているネジ（2本）を外してから、カバーを外側に引き出して外します。

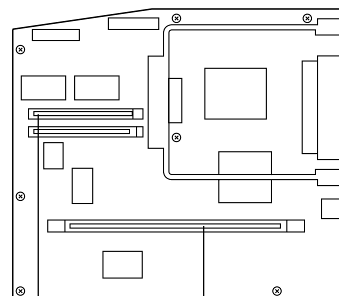




カバーの止めネジを、プリンタ本体の中へ落としたり紛失しないようにしてください。

4 **増設メモリ用ソケットと、ROMモジュール用ソケット A は次の場所にあります。**

- 増設メモリの取り付けの場合は **5** へ進んでください。
- ROMモジュールの取り付けの場合は **6** へ進んでください。



ROM モジュール用ソケット（黒色）　メモリ用ソケット



ROMモジュール用ソケットの下の白色のソケットにあるROMは、絶対に取り外さないでください。取り外すと、プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。

5 増設メモリは次の手順で取り付けます。

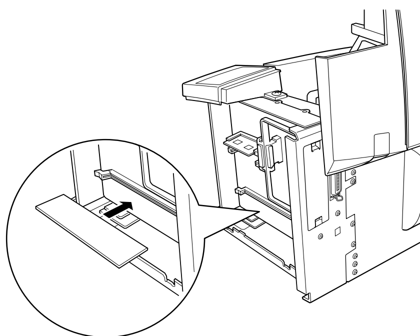


- 増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 増設メモリは、逆差ししないように注意してください。

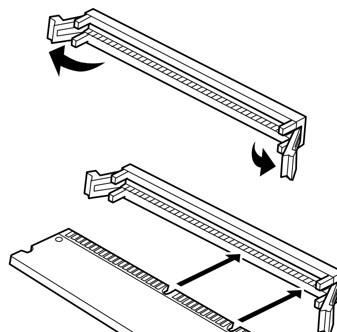


装着できる増設メモリの仕様については、以下のページを参照してください。
☞本書「増設メモリ」161 ページ

増設メモリは、1 枚取り付けられます。

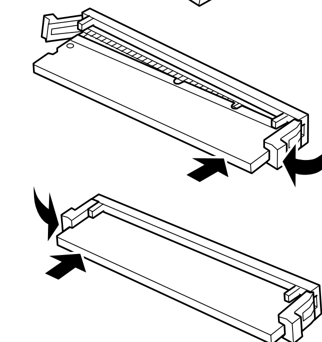


①増設メモリ用ソケット両側のクリップを外側に開きます。

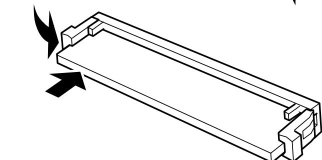


②増設メモリ底部の 2 つのくぼみが、ソケット内側の凸部分に合うように、取り付け位置を決めます。

③増設メモリの片方をソケットに差し込み、クリップが起きあがるまで押し込みます。



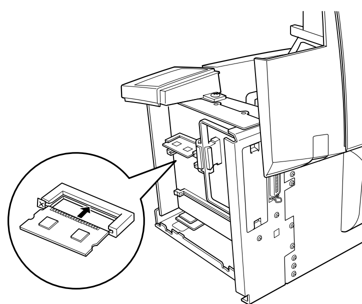
④増設メモリのもう一方を差し込み、クリップを持ち上げて固定します。



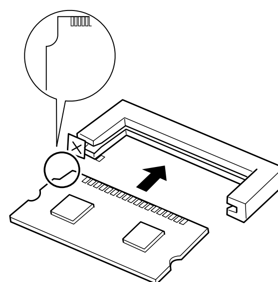
6 **ROM モジュールは次の手順で取り付けます。**



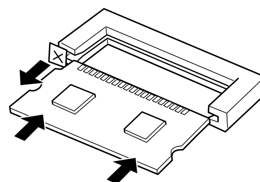
- **ROM モジュールを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **ROM モジュールは、逆差ししないように注意してください。**



①ROMモジュールの切り欠きのある側を左側にしてソケットにまっすぐ差し込みます。



②図のボタンが上がるまで両端をゆっくりと均等に押し付けます。

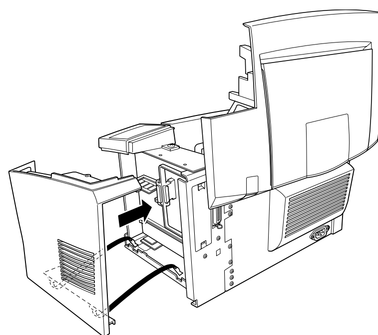




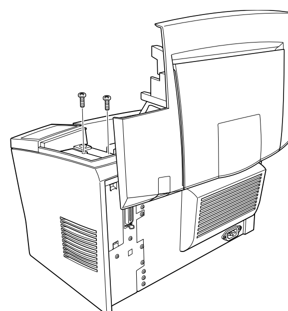
ROM モジュール用ソケットの下にある ROM は、絶対に取り外さないでください。取り外すと、プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。

7 **カバーを取り付けます。**

カバー下側のツメを本体部分に引っかけてから、カバーを取り付けます。

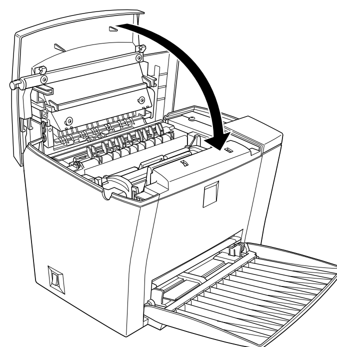


8 **カバーをネジ（2 本）で固定します。**



9 **上カバーを閉じます。**

カチッと音がするまで押し込みます。



10 **インターフェイスケーブルと電源ケーブルをプリンタに取り付け、コンセントに電源プラグを差し込みます。**

11 増設メモリを取り付けた場合、プリンタが増設メモリを正しく認識しているかを次の手順で確認します。

①プリンタの電源をオン(I)にします。

②プリンタの起動時に、液晶ディスプレイに［RAM CHECK XXXMB］と表示されます。この［XXXMB］の値が、［標準搭載のメモリ容量*1＋増設メモリの容量*2］であることを確認します。

*1 ： 標準搭載のメモリ容量は 16MB です。

*2 ： 256MB の増設メモリを装着した場合は、「256MB」と表示されます（「272MB」ではありません）。

RAM CHECK　　×××MB　OK

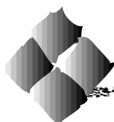

ポイント

オプションのメモリを装置した場合は、オプションの設定をする必要があります。ステータスシートを印刷し実装メモリの数値を確認して、オプション装置の設定をしてください。

本書「オプション装着時の設定／ Windows95/98/NT4.0 での設定」173 ページ

本書「オプション装着時の設定／ Windows3.1/NT3.51 での設定」177 ページ

本プリンタは、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。



インターフェイスカードの取り付け（LP-1900）

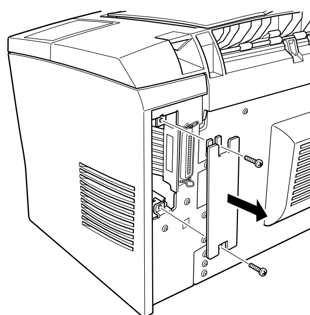
LP-1900にインターフェイスカードを取り付ける方法について説明します。
プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。
LP-1900Nには標準でネットワークインターフェイスが搭載されています。


ポイント

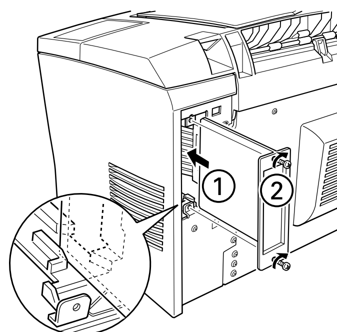
インターフェイスカードによっては、本プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンパースイッチの設定をする場合があります。インターフェイスカード付属の取扱説明書をよくお読みの上、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

1 **プリンタの電源をオフ(○)にします。**
電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2 **本体背面のコネクタカバーを取り外します。**
固定ネジ（2本）を外して、カバーを取り外します。



3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、付属のネジで固定します。**
①インターフェイスカードの左右両側をプリンタ内部のみぞに合わせて差し込みます。インターフェイスカードのコネクタと、プリンタ本体のコネクタがきちんと合うまで差し込みます。
②カード両側のネジでインターフェイスカードを固定します。



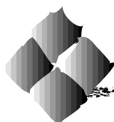
4 **ケーブル類を取り付け、電源をオン(Ｉ)にします。**

5 **ステータスシートを印刷して正しく取り付けられたか確認します。**

＜例＞

ハードウェア環境			
実装メモリ容量	XXXXKB （XXMB）		
インタフェース	パラレル	USB	I/F カード
給紙装置	用紙トレイ	カセット	

☞本書「ステータスシートの印刷」152 ページ



オプション装着時の設定

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。オプションを装着していない場合や Macintosh でお使いの場合は、設定の必要はありません。

Windows95/98/NT4.0 での設定



ポイント

- **WindowsNT4.0 の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。**
- **ここでは、Windows98のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。**

1 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**



ポイント

プリンタとコンピュータとの接続を確認し、プリンタの電源をオンにしてから次の手順に進んでください。

2 **LP-1900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



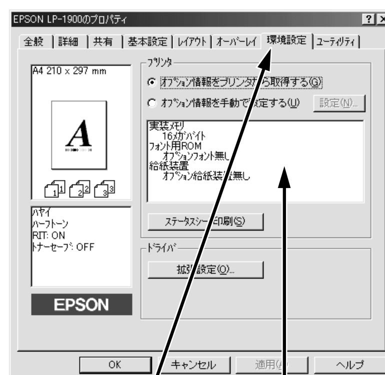


ポイント

通信エラーが発生した場合は、OK ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 **[環境設定] タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。**

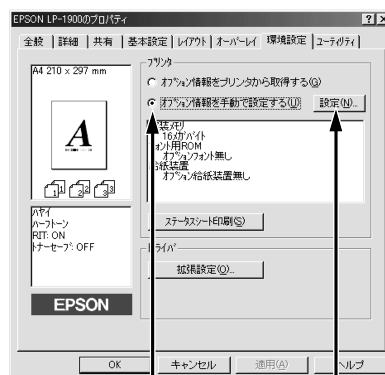
- ［オプション情報をプリンタから取得する］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。**6** または **7** へ進みます。
- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。**4** へ進みます。



①クリックして　②確認します

4 **[オプション情報を手動で設定する]をクリックして、設定 ボタンをクリックします。**

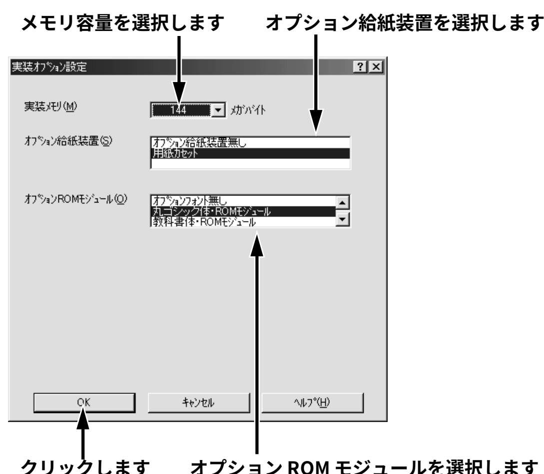
［実装オプション設定］ダイアログが開きます。



①クリックして　②クリックします

5 装着したオプションを選択して、OK ボタンをクリックします。

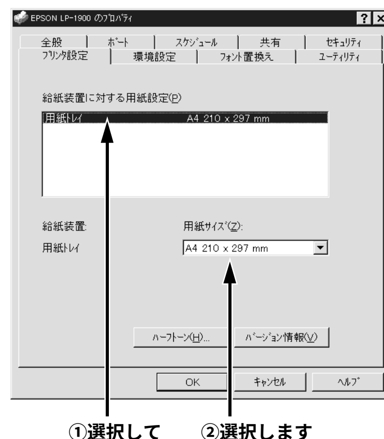
- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めたプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- ［オプション ROM モジュール］リストで、装着した ROM モジュール名をクリックして選択します。



6 WindowsNT4.0の場合は、［プリンタ設定］タブをクリックし、給紙装置の用紙サイズを設定します。

（Windows95/98 の場合、この設定は必要ありません。7 に進んでください。）

［給紙装置に対する用紙設定］リストで給紙装置を選択し、［用紙サイズ］リストからサイズを選択します。



7 OK ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。

以上でオプションの設定は終了です。

オプションを装着した場合、装着したオプションが正しく認識されているかをステータスシートを印刷して確認してください。
☞本書「ステータスシートの印刷」152 ページ

＜ステータスシート印刷例＞

EPSON

ステータスシート

LP-1900

共通環境

I/Fタイムアウト	60秒
節電	30分
トレイ用紙サイズ	A4
トレイタイプ	普通紙
表示言語	日本語

共通環境2

トナー残量	E■■■□F
感光体ライフ	84%
トナー交換エラー表示	しない
延べ印刷枚数	3351枚

プリンタモード

パラレル	ESC/PS
USB	ESC/PS
I/Fカード	ESC/PS
ワンタッチ	パラレル

印刷書式

給紙	自動選択
用紙サイズ	自動
用紙方向	縦
コピー枚数	1枚
縮小	OFF
解像度	速い
ドット補正	しない
イメージ補正	1
白紙節約	する
自動排紙	する

デバイス環境

RIT	ON
トナーセーブ	しない
印刷濃度レベル	3
上オフセット	0.0mm
左オフセット	0.0mm
紙種	普通
用紙サイズフリー	OFF
自動エラー解除	しない
ページエラー回避	OFF

パラレルI/F設定

パラレルI/F	使う
ACK幅	短い
双方向	ニブル
受信バッファサイズ	標準

USB I/F設定

USB I/F	使う
受信バッファサイズ	標準

I/Fカード設定

I/Fカード	使う
I/Fカード設定	しない
受信バッファサイズ	標準

ESC/PS環境

連続紙	OFF
文字コード	カタカナ
給紙位置	8.5 mm
各国文字	日本
ゼロ	0
用紙位置	左
右マージン	用紙幅
漢字書体	明朝

ESC/Page環境

自動復帰改行	する
自動改ページ	する
CR	CR
LF	CR+LF
FF	CR+FF
エラーコード	OFF
フォントタイプ	1

ハードウェア環境

実装メモリ容量	16384KB (16MB)
インターフェイス	パラレル　USB　I/Fカード
給紙装置	用紙トレイ
オプション	

ここに認識されているオプション情報が表示されます。

Optical Resolution
Real
1200dpi

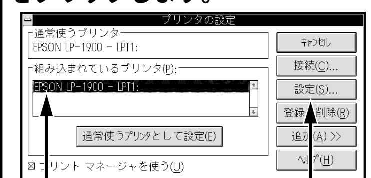
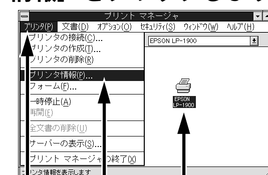
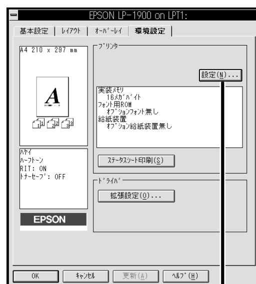
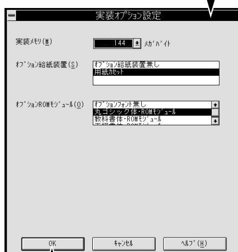
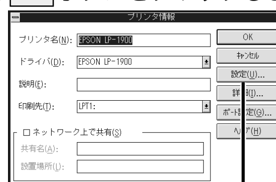
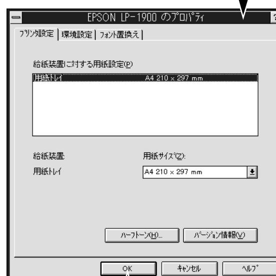
セイコーエプソン株式会社

1A43F3FCIA3098* MC220005

ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Windows3.1/NT3.51 での設定

1 **メイングループのコントロールパネル内にある［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。**

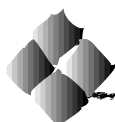
	Windows3.1 の場合	WindowsNT3.51の場合
2	**LP-1900を選択し、設定 ボタンをクリックします。**  ①選択して　②クリックします	**LP-1900 のアイコンをクリックし、［プリンタ］メニューの［プリンタ情報］をクリックします。**  ②クリックして　①クリックし　③クリックします
3	**［環境設定］タブをクリックして、設定 ボタンをクリックします。各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。**   クリックします 各項目の詳細については、本書「[環境設定] ダイアログ」39 ページを参照して設定してください。	**設定 ボタンをクリックします。［プリンタ設定］タブと［環境設定］タブをクリックして、各項目を設定し OK ボタンをクリックします。**   クリックします 各項目の詳細については、本書「[環境設定] ダイアログ」(39 ページ)、「[プリンタ設定] ダイアログ」(38 ページ) を参照して設定してください。

第7章

メンテナンスの仕方

LP-1900/1900N Maintenance

ここでは、メンテナンス方法について説明しています。



ETカートリッジの交換

ここでは、ET カートリッジの交換方法を説明しています。

ETカートリッジの交換時期

- 1つのETカートリッジで約6,000枚（A4、画占率5%）まで印刷できます。ただし、使用状況によりトナー消費量は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。
- EPSONプリンタウィンドウ!3では、トナー残量の目安を表示することができます。ただし、あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。トナーが残り少なくなると交換を促すメッセージが表示されますので、新しいETカートリッジと交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合は、ただちに新しいETカートリッジと交換してください。

  ☞Windows　本書「EPSON プリンタウィンドウ!3」47 ページ
  Macintosh 本書「EPSON プリンタウィンドウ!3」111 ページ
- 液晶ディスプレイに[トナーガ　ノコリスクナクナリマシタ]と表示された場合は、まだ印刷が可能です。ETカートリッジ交換の必要はありません。ただし、トナー残量は目安ですので、印刷がかすれたり薄くなった場合は、交換してください。
- 液晶ディスプレイに［トナーカートリッジコウカン］と表示された場合も、印刷は可能ですが、印刷結果から判断して交換してください。ただし［トナーコウカンエラーヒョウジ］を［スル］に設定している場合、1枚印刷するごとにエラーが発生します。

ETカートリッジ交換の注意

本プリンタで使用可能なETカートリッジは次の通りです。
●型番： LPA4ETC4

- 上記以外のETカートリッジを本プリンタで使用しないでください。
- 交換後、必ずトナー残量カウンタをリセットしてください。トナー残量カウンタをリセットしない場合、正確なトナー残量の検出ができないため、エラーが発生する場合があります。
- 液晶ディスプレイに[トナーカートリッジコウカン]と表示されて交換する場合は、操作パネルをそのままの状態（エラー状態）で交換してください。交換後、エラー解除 スイッチを押すと自動的にトナー残量カウンタがリセットされます。



- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所にETカートリッジを移動した場合は、室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

使用済みの消耗品のお取り扱いについて

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みETカートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。

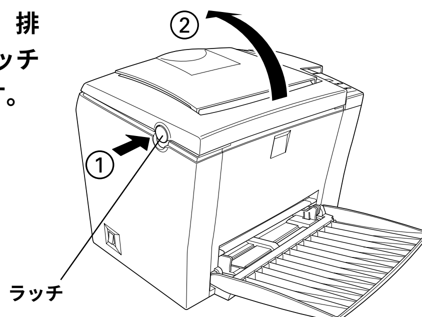
やむを得ず、使用済みETカートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠ 注意

使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

ETカートリッジの交換方法

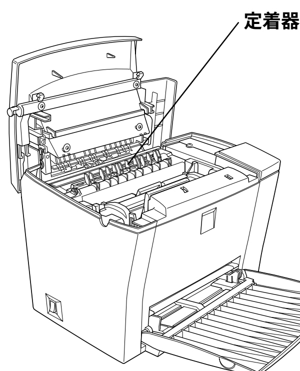
1 **プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。**



⚠ 注意

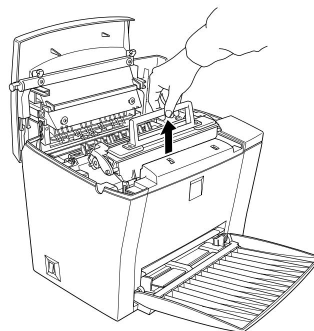
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



2 **使用済みのETカートリッジを取り出します。**

取っ手を持ち、使用済みのETカートリッジを引き上げます。

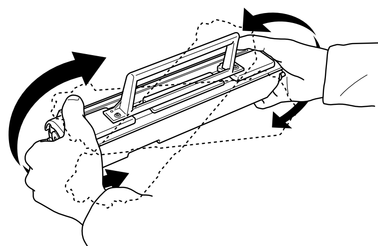


⚠ 注意

使用済みのETカートリッジは火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

3 **新しいETカートリッジをよく振ります。**

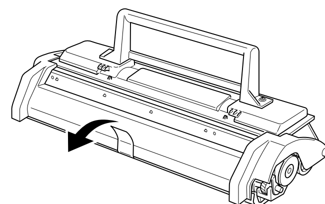
- ET カートリッジの箱を開け、梱包袋から取り出します。
- 取り出したカートリッジを内部のトナーが均一な状態になるように図の向きに7～8回振ります。




ポイント

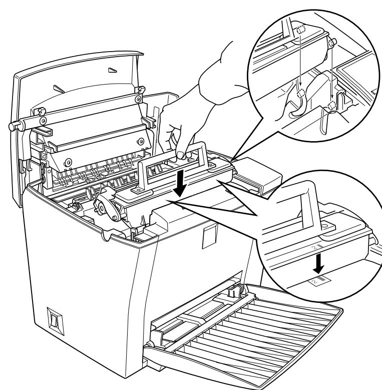
ETカートリッジの入っていた梱包袋は、プリンタの移動や輸送の際、または使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包袋は、次回 ET カートリッジを交換するときまで大切に保管してください。

4 **テープをはがします。**



5 **ETカートリッジを取り付けます。**

①ETカートリッジとプリンタ内部に表示している番号と色を合わせます。
②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。

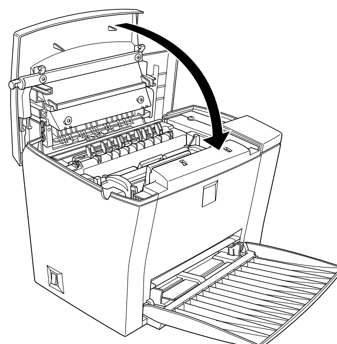



注 意

このとき、プリンタ内部のローラやギアなどには手を触れないでください。

6 **上カバーを閉じます。**

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



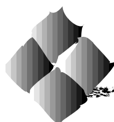
7 **トナー残量カウンタをリセットします。**

① 印刷可 スイッチと 排紙 スイッチを押したまま電源をオンにします。

②液晶ディスプレイに「トナーザンリョウリセット」と表示されたら、スイッチから指をはなします。


ポイント

- **［トナーカートリッジ　コウカン］メッセージが表示されたままの状態で交換した場合は、エラー解除 スイッチを押すとトナー残量カウンタがリセットされます。**
- **操作パネルの階層設定モードの［トナーザンリョウリセット］からもトナー残量カウンタのリセットができます。**
  ☞本書「キョウツウメニュー 2」137 ページ



感光体ユニットの交換

感光体ユニットの寿命（感光体ライフ）について

1つの感光体ユニットで、通常の使用状況なら約20,000枚（A4）まで印刷できます。ただし、使用状況により感光体ライフ（寿命）は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。

EPSONプリンタウィンドウ!3は、感光体ライフの目安を表示できます。あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合は、ただちに新しい感光体ユニットと交換してください。

☞ Windows　本書「EPSONプリンタウィンドウ!3」47ページ
Macintosh　本書「EPSONプリンタウィンドウ!3」111ページ

感光体ユニットを交換する前に

感光体ユニットが劣化すると印刷品質が悪くなりますが、ETカートリッジの劣化やトナーの消耗などによっても同様に印刷品質が低下し、以下のような現象が発生します。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明になる。
- 周期的に汚れが発生する。
- 黒点または黒線が印刷される。

そのため、感光体ユニットを交換する前にまず以下の2点をチェックし、その上で感光体ユニットを交換してください。

- ETカートリッジのトナー残量をEPSONプリンタウィンドウ!3で確認します。トナーが十分残っているか確かめてください。
  ☞ Windows　本書「EPSONプリンタウィンドウ!3」47ページ
  Macintosh　本書「EPSONプリンタウィンドウ!3」111ページ
- 印刷が薄い場合は、印刷濃度を高めに調整してみてください。
  ☞ Windows　本書「[拡張設定] ダイアログ」42ページ
  Macintosh　本書「[詳細設定] ダイアログ」100ページ

感光体ユニット交換時のご注意

- 本機専用の純正感光体ユニット(型番:LPA4KUT3)を使用してください。
- 交換後は必ず感光体ライフカウンタをリセットしてください。感光体ライフカウンタをリセットしない場合、正確な感光体ライフ残量の検出ができません。



- **寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移動した場合は、室温に慣らすため未開封のまま1時間以上待ってから作業を行ってください。**
- **感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。**
- **感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム(緑色の部分)には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。**

⚠ 注意

- **交換作業中は、プリンタ内部のETカートリッジと感光体ユニット以外に触れないようにしてください。火傷または印刷品質の劣化が起こるおそれがあります。**
- **感光体ユニット交換時に取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに洗い流してください。**

使用済みの消耗品のお取り扱いについて

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済み感光体ユニットの回収方法については、新しい感光体ユニットに添付されておりますご案内シートを参照してください。

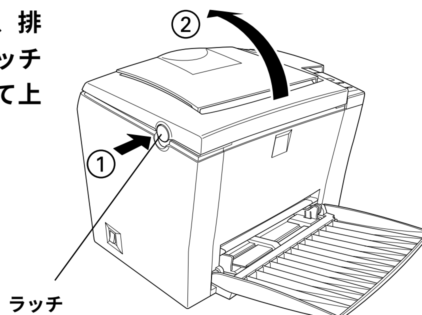
やむを得ず、使用済み感光体ユニットを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

感光体ユニットの交換方法



感光体ユニットを強い光に当てたり、日の当たる場所に放置しないでください。印刷品質が著しく低下するおそれがあります。

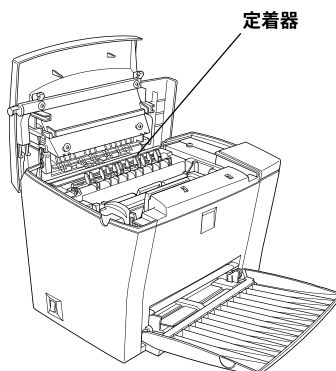
1 **プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押し、排紙トレイを閉じて上カバーを開けます。**



⚠ 注意

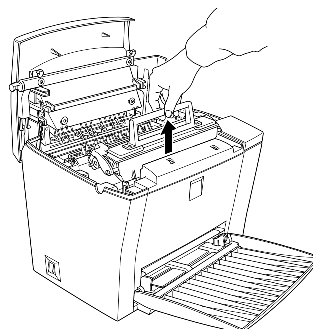
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**



2 **ETカートリッジを取り出します。**

取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。

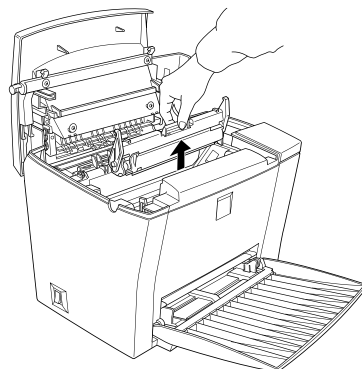




取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

3 **使用済みの感光体ユニットを取り外します。**

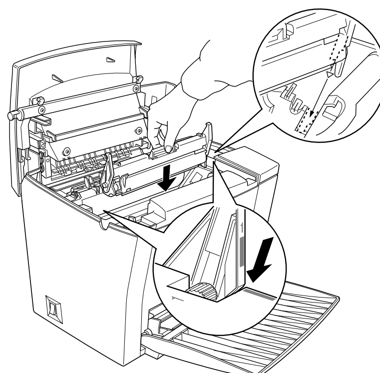
取っ手を持ち、感光体ユニットを引き上げます。



4 **新しい感光体ユニットをパッケージから取り出し、プリンタにセットします。**

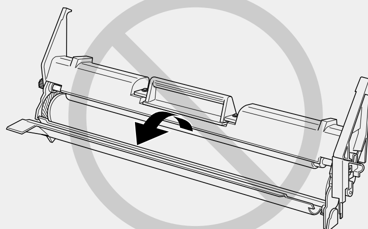
①感光体ユニットとプリンタ内部に表示している番号と色を合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。





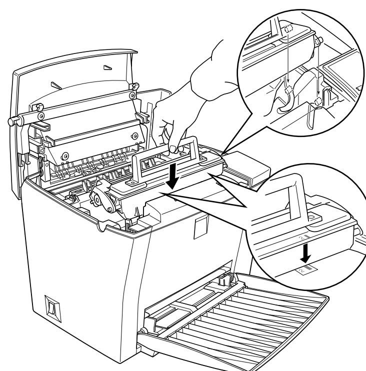
感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。



5 ETカートリッジをセットします。

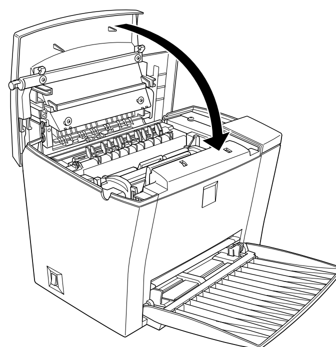
①カートリッジ上面のラベルの色とプリンタに貼られているラベルの色を合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に当たるまで確実にセットします。



6 上カバーを閉じます。

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



7 プリンタの電源をオンにし、感光体ライフのカウンタをリセットします。

操作パネルの階層設定モードに入り、[キョウツウメニュー2] の [カンコウタイライフリセット] を実行します。

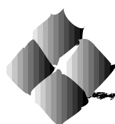
☞本書「設定項目の説明」132 ページ

① パネル設定 スイッチを 3 回押します。

② [キョウツウメニュー2] が表示されるまで 設定メニュー スイッチを押します。

③ [カンコウタイライフリセット] が表示されるまで 設定項目 スイッチを押します。

④ 設定実行 スイッチをクリックします。



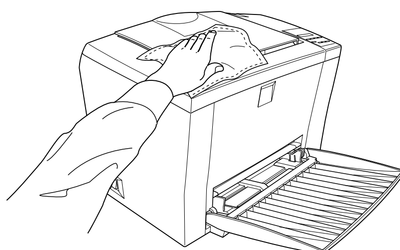
プリンタの清掃

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。



- **プリンタの清掃は、電源をオフにしてコンセントから電源ケーブルを抜いた後で、行ってください。**
- **ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。**
- **プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。**
- **固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷が付くおそれがあります。**

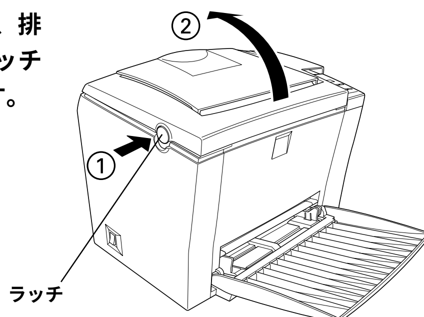
プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。



用紙トレイ給紙ローラのクリーニング

用紙トレイから給紙する場合、絵入りハガキなどに使用されている絵柄裏移り防止用の粉が、給紙ローラに付着し給紙できなくなることがあります。用紙トレイから給紙できなくなったときは、以下の手順に従って給紙ローラを固く絞った布でていねいに拭いてください。

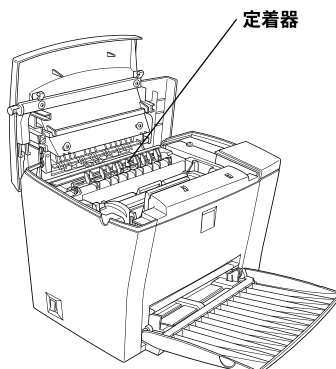
1 **プリンタの電源をオフにし、排紙トレイを閉じてから、ラッチを押して上カバーを開けます。**



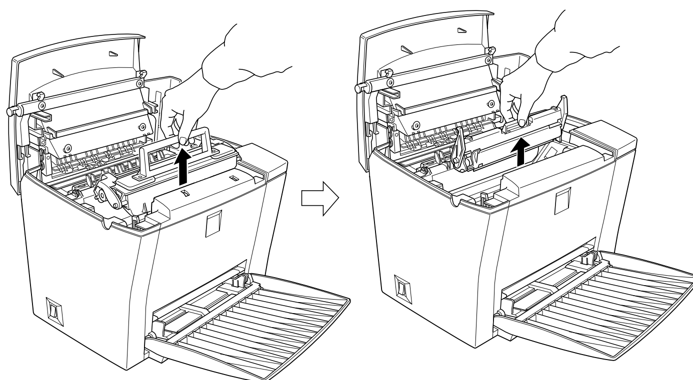
⚠ 注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）**

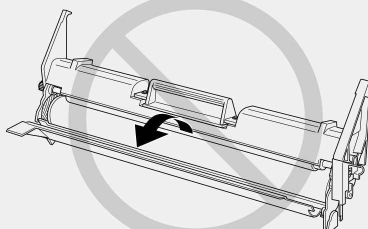


2 **ETカートリッジと感光体ユニットを取り出します。**



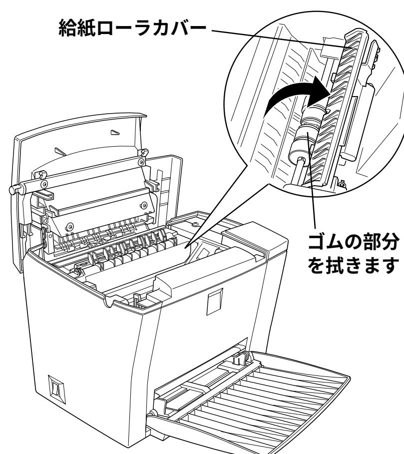


- **取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないように、水平に置いてください。**
- **感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。**



3 **給紙ローラを拭きます。**

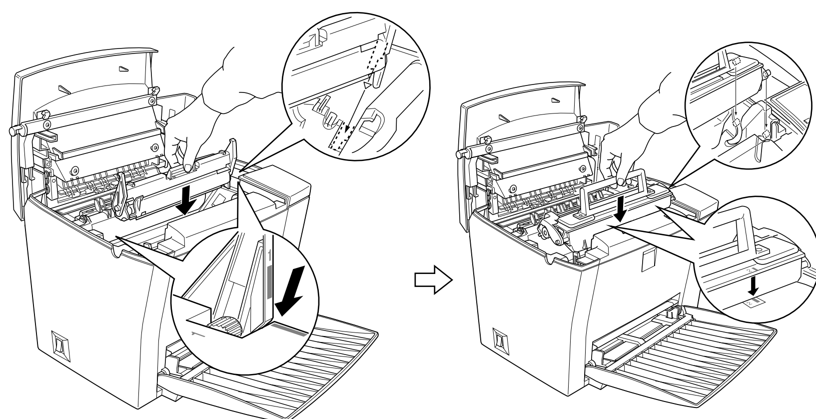
- 給紙ローラのカバーを持ち上げて開けます。
- 水を含ませて硬くしぼった布で給紙ローラのゴムの部分をていねいに拭きます。



4 **感光体ユニットと ETカートリッジを取り付けます。**

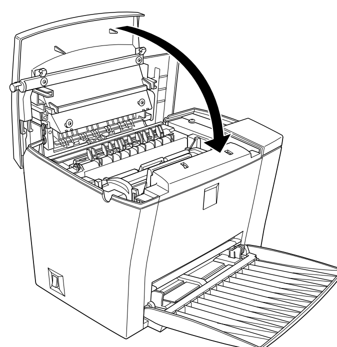
①感光体ユニット、ETカートリッジ、そしてプリンタ内部に表示している番号と色をそれぞれ合わせます。

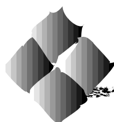
②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



5 **上カバーを閉じます。**

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。





プリンタの運搬

プリンタを運搬したり、移動するときには、以下のように作業を行ってください。

近くへ移動するときは

プリンタを設置していた台を代えたり、隣の部屋に移動する場合は、以下のものを取り外して、振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

●電源ケーブル
●インターフェイスケーブル
● 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
● オプションのロアーカセットユニット（装着時のみ）

遠くへ運搬するときは

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などをすべて外し、もう一度梱包してください。
以下のものが取り付けられている場合は、取り外してください。

●電源ケーブル
●インターフェイスケーブル
● 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
● オプションのロアーカセットユニット（装着時のみ）

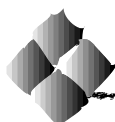
輸送上の注意

本製品は精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に思わぬ破損を招くことも考えられます。できる限り、製品購入時に使用されていた梱包材を使用して購入時の状態で梱包してください。

第8章
困ったときは

LP-1900/1900N Troubleshooting

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらまず、以下の項目をチェックしてください。それでも症状が改善されない場合は、それぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

チェック項目

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選びそれぞれのページをご覧ください。

どうしても解決しないときは

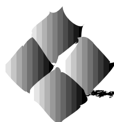
症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

ステータスシートを印刷します。
パネル設定の 設定実行 スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。
☞本書「ステータスシートの印刷」152 ページ

- **印刷できる** →
  プリンタドライバ上からステータスシートが印刷できますか？（DOS を除く）
  - **できる** → **エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。インフォメーションセンターのご相談先は巻末に記載されています。**
  - **できない** → **ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。ネットワーク接続でお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**
- **印刷できない** →
  プリンタ本体のトラブルです。保守契約をされていますか？
  - **している** → **保守契約店にご相談ください。**
  - **していない** → **「保守サービスのご案内」をご覧ください。**
    ☞ 本書「保守サービスのご案内」237 ページ
    ご相談先は巻末に記載されています。

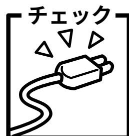


お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称をご確認のうえ、ご連絡ください。

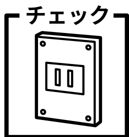


電源が入らない

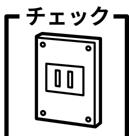
プリンタの電源が入らない



電源ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか?
電源ケーブルをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

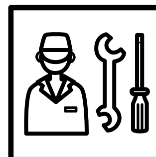


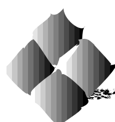
電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチをオンにします。ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。



正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか?
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。

以上の 3 点を確認の上で電源スイッチをオン(I)にしても電源が入らない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合)、またはお買い求めいただいた販売店またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。フィールドセンターへのご相談先は巻末に記載されています。





USBケーブル接続時のトラブル

インストールできない（Windows）



お使いのコンピュータはWindows98 プレインストールマシンですか？

Windows95 から 98 へアップグレードしたコンピュータや USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピュータメーカーへご確認ください。

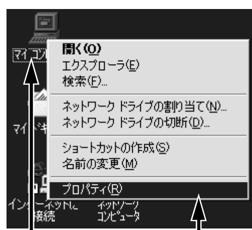
☞セットアップガイド「システム条件の確認（USB 接続の場合）」26 ページ



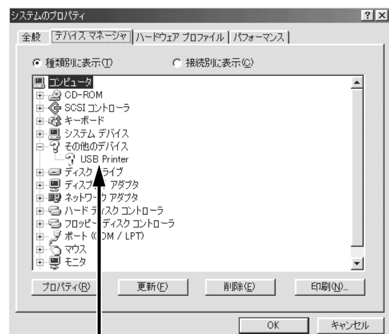
［デバイスマネージャ］に［不明なデバイス］として本機のドライバが登録されていませんか？

プラグアンドプレイによるインストールを実行中に、キャンセルをするなどの原因でインストールが不完全なまま終了してしまうことがあります。以下の手順で［デバイスマネージャ］の状態を確認します。

1. プリンタの電源をオンにして、プリンタとコンピュータそれぞれに USB ケーブルを接続します。
2. 画面上の［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックしてから、［プロパティ］を左ボタンでクリックします。



3. ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、以下の画面を確認します。
以下の表示のように［その他のデバイス］として［USB Printer］または［EPSON LP-1900］と登録されている場合は、正しくインストールされていません。ドライバの再インストールが必要です。



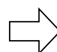


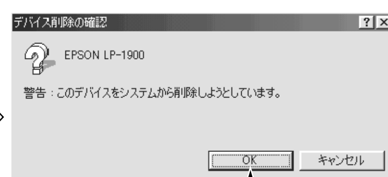


前ページの表示がない場合は、更新ボタンをクリックしてみてください。それでも前記の画面にならない、インストールできない場合は、インフォメーションセンターへお問い合せください。インフォメーションセンターのお問い合せ先は本書巻末に記載されています。

4 ［USB Printer］または［EPSON LP-1900］を選択して削除ボタンをクリックします。







5 プリンタ側のUSBケーブルを一旦外してから、再度接続します。

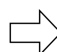
6 セットアップガイドの手順に従って、再度インストールを実行してください。

☞セットアップガイド「プリンタソフトウェアのインストール」28ページ

コントロールパネルの［プリンタ］フォルダにプリンタのアイコンが登録され、［詳細］タブの［印刷先のポート］が［EPUSBX:(LP-1900)］と表示されれば正しくインストールされています。印刷先のポートについては、以下のページを参照してください。

☞本書「プリンタ接続先の設定（Windows95/98の場合）」62ページ







印刷できない（Windows）



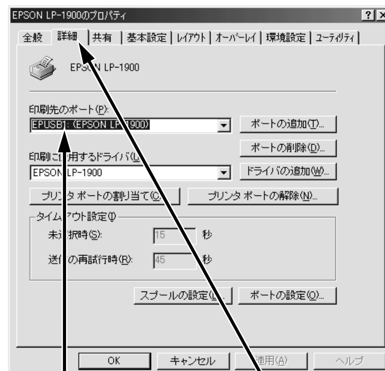
プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1. スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。
2. LP-1900 アイコンをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

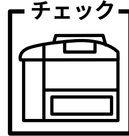


3. ［詳細］タブをクリックして印刷先のポートを確認します。
USB接続で本機をご利用の場合は［EPUSBX: (LP-1900)］と表示されていることを確認します。この表示があれば、USB プリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。



- パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスからLPT1を選択します。
- 上記の表示がない場合は、USBデバイスドライバがインストールされていません。USB デバイスドライバをインストールしてください。

印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない

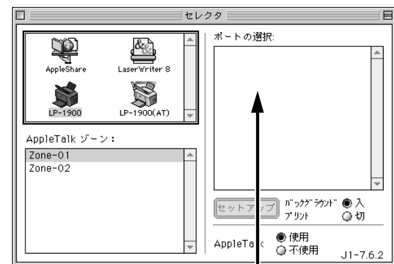


プリンタの電源がオンになっていますか？

プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

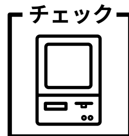


LPT1 ポートになっている



プリンタ名が表示されていない

USBハブに接続すると正常に動作しない



本機を USB ハブの１段目以外に接続していますか？

USBは仕様上、USBハブを5段まで縦列接続できます。コンピュータに直接接続された１段目以外のUSBハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は、USB ハブの１段目に接続してお使いください。

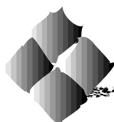
また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。



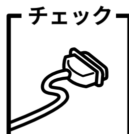
USB ハブが正しく認識されていますか？

Windows の［デバイスマネージャ］の＜ユニバーサルシリアルバス＞の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。

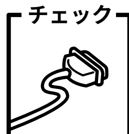
- **正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。**
- **USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。**



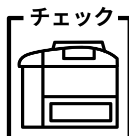
印刷しない



インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。
☞セットアップガイド「コンピュータとの接続」16 ページ



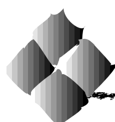
プリンタが印刷できない状態です。
プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイの表示を確認します。
液晶ディスプレイにエラーが表示されている場合は、以下のページを参照し、対処して、印刷可 スイッチを押します。
☞本書「エラーメッセージ」223 ページ



コンピュータが画像を処理できません。
コンピュータのCPUやメモリによっては画像データを処理できない場合があります。解像度を下げて印刷するか、メモリを増設してください。



ネットワーク上の設定は正しいですか？
ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。



印刷しない(Windows)



LP-1900用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか?

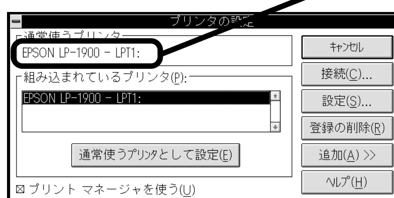
LP-1900用のプリンタドライバが、コントロールパネルのプリンタフォルダにアイコンとして登録されていますか? また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



画面は Windows98 の場合です

(Windows95/98/NT4.0)
確認方法
① **スタート** ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。



(Windows3.1)
確認方法
① コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。
② ［プリンタの設定］ダイアログを確認します。



(WindowsNT3.51)
確認方法
① コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。
② ［標準］のプリンタを確認します。

使用するプリンタ名が選択されているか確認します。



プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。



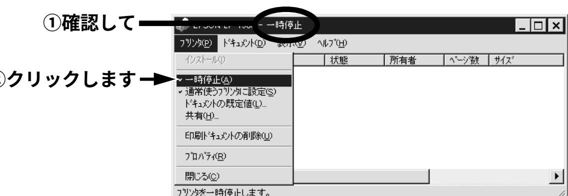
Windows95/98 の場合

① スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名をクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］または［プリンタをオフラインにする］にチェックが付いている場合はクリックして外します。



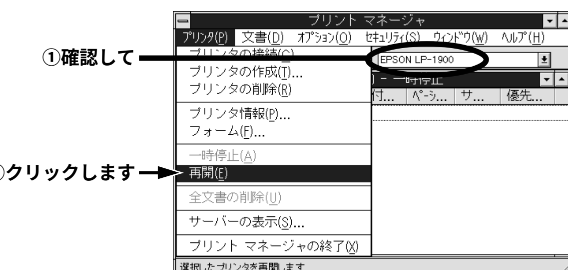
Windows3.1 の場合

①［プリントマネージャ］アイコンをダブルクリックします。
② 一時停止になっている場合は、使用するプリンタ名をクリックして 再開 ボタンをクリックします。



WindowsNT4.0 の場合

① スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名のアイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］の［一時停止］をクリックしてチェックを外します。



WindowsNT3.51 の場合

①［メイン］グループの［プリントマネージャ］アイコンをダブルクリックし、使用するプリンタ名のアイコンをダブルクリックします。
② プリンタが［一時停止］の状態になっている場合は、［プリンタ］メニューの［再開］をクリックします。



プリンタドライバの[接続ポート]の設定が合っていません。

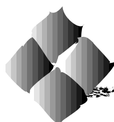
プリンタドライバの[接続ポート]の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

☞本書「プリンタ接続先の設定」 Windows98/95 62 ページ
Windows3.1 66 ページ

「LPT1に書き込みができませんでした」エラーが発生する

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの「印刷先のポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECPモードでご利用の場合、ECPモード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータのBIOS設定を「ECP」（ECPがない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECPプリンタポート（LPT1）」に設定して印刷を行ってみてください。
  BIOS設定についての詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。



印刷しない（Macintosh）

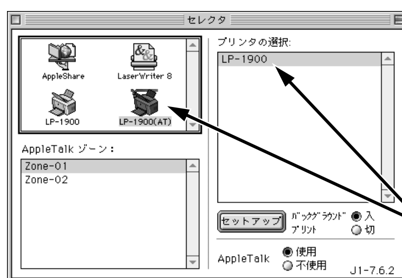


LP-1900用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

LP-1900用のアイコンがセレクタ上に表示されているかを確認してください。QuickDraw GXを使用していると、プリンタのアイコンは表示されません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。

☞セットアップガイド「システム条件の確認」40ページ

AppleTalk接続の場合は［AppleTalk］の［使用］を選択して、印刷するプリンタが［プリンタの選択］リストに表示されているか確認してください。



(Macintosh)

プリンタドライバとプリンタが表示されるか確認します。



正しいプリンタドライバが選択されていません。

本プリンタのプリンタドライバを選択してください。

☞セットアップガイド「プリンタドライバの選択」44ページ



正しいゾーン、プリンタが選択されていません。

プリンタが接続されているゾーンを確認して、印刷するプリンタを選択してください。



ご利用の環境に合ったプリンタドライバを選択しましたか？

Macintoshのプリンタドライバは、ご利用の環境別に2種類あります。ご利用の環境に合ったプリンタドライバを選択してください。

☞セットアップガイド「プリンタドライバの選択」44ページ

セレクタにプリンタドライバまたはプリンタが表示されない



QuickDraw GX を使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GX に対応していません。漢字 Talk7.5 以降をお使いの場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
☞セットアップガイド「システム条件の確認」40 ページ



AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。
プリンタの接続されているゾーンを選択してください。



プリンタ名を変更していませんか？
ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

エラーが発生する



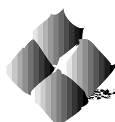
漢字 Talk7.5.1 または MacOS7.6 以降を使用していますか？
プリンタドライバの動作可能環境は、漢字 Talk7.5.1 または MacOS7.6 以降です。
☞セットアップガイド「システム条件の確認」40 ページ



印刷設定ダイアログの印刷モードの設定が［きれい］になっていませんか？
プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。印刷ダイアログの印刷モード設定を［はやい］にすると印刷できる場合があります。それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。



Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？
Macintosh のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。



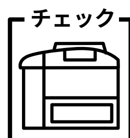
用紙に関するトラブル

用紙が詰まる/給排紙されない

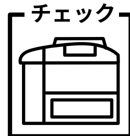


ポイント

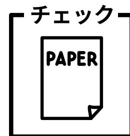
紙詰まりが発生している場合は、以下のページを参照して、まず詰まった用紙を取り除いてください。
☞本書「用紙が詰まったときは」227 ページ



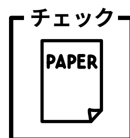
プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。



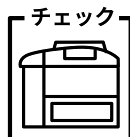
プリンタは水平な場所に設置されていますか？
プリンタの下にはさまれている物はありませんか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。



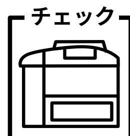
本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞本書「用紙について」2 ページ



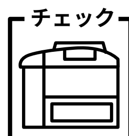
用紙をセットする前によくさばいていますか？
用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。



用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていますか？
用紙トレイに用紙をセットする場合は、用紙ガイドをセットした用紙サイズの位置に必ず合わせてください。また操作パネルでの設定が必要です。
☞本書「用紙トレイへの用紙のセット」6 ページ



用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？
用紙カセットを正しくセットしてください。



セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？
ステータスシートまたは操作パネルで、用紙トレイまたは用紙カセットの用紙サイズを確認してください。
☞本書「ステータスシートの印刷」152 ページ
本書「設定項目の説明」132 ページ
用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。



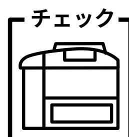
プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？
プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。
☞Windows　　本書「[基本設定]ダイアログ」25 ページ
Macintosh　　本書「[プリント]ダイアログ」96 ページ



アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？
給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。
アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

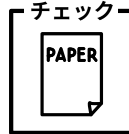


改ページ命令がアプリケーションソフトから送られていますか？
アプリケーションソフトによっては、データの最後に排紙命令を出さないものもあります。印刷可 スイッチを押して印刷可ランプを消してから 排紙 スイッチを押してください。

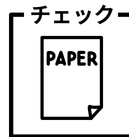


給紙ローラが汚れていませんか？
用紙トレイから給紙されない場合は､給紙ローラを拭いてください。
☞本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」190 ページ

用紙を二重送りしてしまう

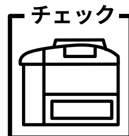


用紙どうしがくっついていませんか？
用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。



官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

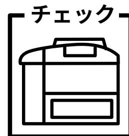
紙詰まりエラーが解除されない



詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
上カバーを一旦開閉してみてください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、エプソンフィールドセンターまたは保守契約店にご連絡ください。エプソンフィールドセンターの連絡先は巻末に記載されています。

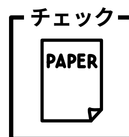
その他の症状

印刷の途中で用紙が排紙されてしまう

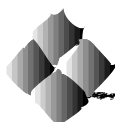


I/F タイムアウトの設定が短くありませんか？
パネル設定で I/F タイムアウトの設定を長くしてください。
☞本書「キョウツウメニュー」135 ページ

用紙がカールする

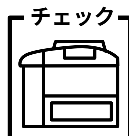


正しい印刷面へ印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を替えて印刷してみてください。



印刷結果が画面と異なる

画面と異なるフォント/文字/グラフィックスで印刷される



プリンタの使用環境に問題はありませんか？

画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。

☞ Windows　本書「印刷の中止方法」55 ページ
Macintosh　本書「印刷の中止方法」113 ページ

再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、次の点を確認してください。

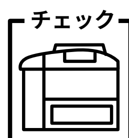
- **使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。**
- お使いのコンピュータは本機の使用に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。



TrueType フォントをプリンタフォントに置換していませんか？

プリンタドライバで TrueType フォントをプリンタフォントに置換しないように設定してください。

- Windows
  ［拡張設定］ダイアログの［TrueTypeフォント］設定［TrueType フォントでそのまま印刷］をクリックします。
  ☞本書「［拡張設定］ダイアログ」42 ページ
- Macintosh
  ［プリント］ダイアログまたは［詳細設定］ダイアログにある［プリンタフォント使用］の［漢字］/［欧文］をクリックしてチェックを外します。
  ☞本書「印刷の設定」96 ページ



プリンタモードの設定がまちがっていませんか？

通常は［ESC/PS］モードに設定してください。

☞本書「プリンタモードメニュー」138 ページ



DOSアプリケーションソフトで正しい文字コードを選択していますか？

文字コード表を確認して、正しい文字コードを選択してください。



画面の表示が旧 JIS で表示されていませんか？

本機は、新 JIS コード（JISX0208-1990）を使用しています。アプリケーションの取扱説明書を参照して、画面の表示を新 JIS コードの設定にしてください。



プログラムを組む際に、コントロールコードがまちがっていませんか？

ESC/PまたはESC/Pageのコントロールコードでプログラムしてください。ESC/P では、先頭行に［ESC@］のコードを入れてください。

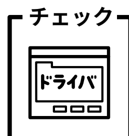


ESC/Page 対応のアプリケーションソフト（ドライバ）のバージョンが古くありませんか？

パネル設定で［インサツメニュー］の［イメージホセイ］を［2］に設定してください。

☞本書「インサツメニュー / イメージホセイ」140 ページ

画面と異なる位置に印刷される



アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？

アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。

☞Windows　本書「［基本設定］ダイアログ」25 ページ
Macintosh　本書「用紙設定の手順」89 ページ



アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。

プリンタドライバまたは操作パネルで［オフセット］の調整をしてください。

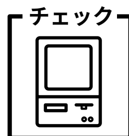
☞Windows　本書「［拡張設定］ダイアログ」42 ページ
Macintosh　本書「［詳細設定］ダイアログ」100 ページ
操作パネル　本書「デバイスメニュー」140 ページ

罫線が切れたり、文字の位置がずれる



アプリケーションソフトでLP-1900 を使用するプリンタに設定していますか？

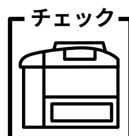
各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタを LP-1900 に設定してください。



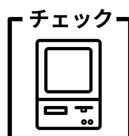
エプソンPCシリーズ、NECPC-9800シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？

各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

エプソン PC シリーズ→ 24 ピン系を選択します。
NECPC-9800 シリーズ→ 16 ピン系を選択します。



ESC/PS モードで印刷する場合、右マージンの設定が適切でない場合があります。
パネル設定で［ESC/PSカンキョウメニュー］の［右マージン］設定を修正してください。
☞本書「ESC/PS カンキョウメニュー」147 ページ



ESC/Page 対応のアプリケーションソフト（ドライバ）のバージョンが古くありませんか？
パネル設定で［インサツメニュー］の［イメージホセイ］を［2］に設定してください。
☞本書「インサツメニュー / イメージホセイ」140 ページ

設定と異なる印刷をする



パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？
印刷条件の設定は、パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

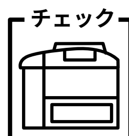
その他の症状

ハーフトーンの印刷が画面と異なる



［PGI］機能を使用していませんか？
アプリケーションが独自のハーフトーン処理を行っている場合、［PGI］機能を使用すると、意図した印刷結果が得られない場合があります。［PGI］機能を使用しないで印刷してください。
☞ Windows　本書「［詳細設定］ダイアログ」28 ページ
Macintosh　本書「［詳細設定］ダイアログ」100 ページ

楕円のような模様が印刷される

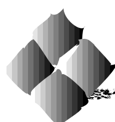


トナー残量が残り少ない可能性があります。
トナー残量が少ないと楕円のような模様が印刷されることがあります。トナー残量を確認してトナーを交換してください。

外字データまたはフォーマットデータが印刷できない



I/F タイムアウトの設定が短くありませんか？
パネル設定で I/F タイムアウトの設定を長くしてください。
☞本書「キョウツウメニュー」135 ページ



印刷品質に関するトラブル

きれいに印刷できない



［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

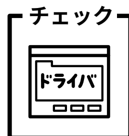
☞ Windows　本書「［詳細設定］ダイアログ」28 ページ
Macintosh　本書「［詳細設定］ダイアログ」100 ページ



解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？

解像度を［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

☞ Windows　本書「［基本設定］ダイアログ」25 ページ
Macintosh　本書「［プリント］ダイアログ」96 ページ



文字とグラフィックスデータが重なった印刷データを印刷していませんか？

文字とグラフィックスを重ねていて問題がある場合は、印刷モードを［CRT 優先］に設定して印刷してください。

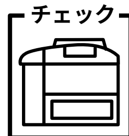
☞Windows　本書「［拡張設定］ダイアログ」42 ページ



［PGI］の設定が速度優先に設定されていませんか？

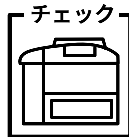
［PGI］の設定を品質優先に設定します。

☞Macintosh　本書「［詳細設定］ダイアログ」100 ページ



ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。

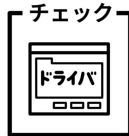
新しい ET カートリッジに交換してください。



感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。

新しい感光体ユニットに交換してください。

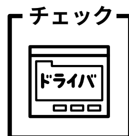
印刷の濃淡が思うように印刷できない



トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

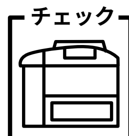
☞ Windows　本書「[詳細設定] ダイアログ」28 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定] ダイアログ」100 ページ



プリンタドライバの［明暗］の設定を確認してください。

Windowsの場合は、[グラフィック] の [明暗] 設定を、Macintoshの場合は、[PGI] / [ハーフトーン] の明暗設定を調整してください。

☞ Windows　本書「[詳細設定] ダイアログ」28 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定] ダイアログ」100 ページ

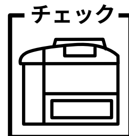


印刷濃度の設定は適切ですか？

印刷濃度を調整してみてください。

☞ Windows　本書「[拡張設定] ダイアログ」42 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定] ダイアログ」100 ページ

1200dpi印刷で極細線が薄い、または印刷されない



パネル設定で［ドットホセイ］をしていますか？

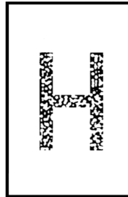
1200dpi 印刷時に極細線（1 ドット相当の細い線）が薄く印刷されたり、とぎれてしまったり、または印刷されないときは、パネル設定の［ドットホセイ］を［スル］に設定して印刷してください。ただし、グラフィック画像を伴うデータの場合、ドット補正をすると、グラフィック画像に影響が出ることがあります。このような場合は、ドット補正を［シナイ］に設定し、アプリケーションソフト側で極細線を太い線に変更してから印刷してください。

1200dpi印刷で薄い色や特定のパターンが印刷されない



印刷されない薄い色を別の色（濃い色）に変更して印刷してみてください。印刷されないパターンの塗りつぶしパターンを変更して印刷してみてください。

印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度を調整してください。
☞Windows　本書「[拡張設定]ダイアログ」42 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定]ダイアログ」100 ページ

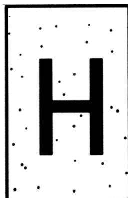
トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能を解除してください。
☞Windows　本書「[詳細設定]ダイアログ」28 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定]ダイアログ」100 ページ

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しい ET カートリッジに交換してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

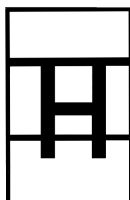
黒点が印刷される



使用中の用紙が適切ではありません。
「印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は、新しい ET カートリッジに交換してください。

周期的に汚れがある

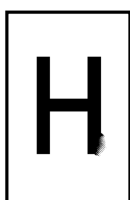


プリンタ内の用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

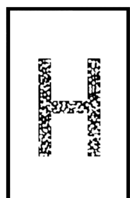
指でこするとにじむ



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
本書「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ

黒い部分に白点がある



使用中の用紙が適切ではありません。
本書「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。
表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

用紙全体が黒く印刷されてしまう

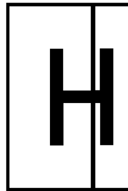


ET カートリッジが正しくセットされていません。
ET カートリッジを正しくセットし直してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

黒線が印刷される



ET カートリッジが損傷または劣化している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

何も印刷されない



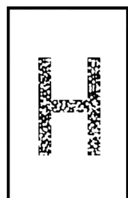
一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しい ET カートリッジに交換してください。

ET カートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しい ET カートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。
新しい感光体ユニットに交換してください。

白抜けがおこる

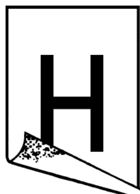


用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

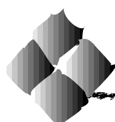
使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。
☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ

印刷濃度の設定が正しくありません。
適正な濃度に調整してください。
☞Windows　本書「[拡張設定] ダイアログ」42 ページ
Macintosh　本書「[詳細設定] ダイアログ」100 ページ

裏面が汚れる



用紙経路が汚れています。
白紙ページを数枚印刷してください。

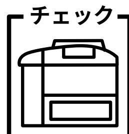


EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル(Windows)

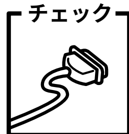


CD-ROM内のプリンタドライバのReadmeファイルに、EPSONプリンタウィンドウ!3についての注意事項や制限事項などが記述されています。必ず一読してください。

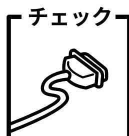
「通信エラーが発生しました」と表示される



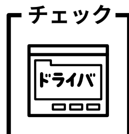
プリンタに電源が入っていますか?
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン(|)にします。



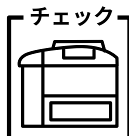
インターフェイスケーブルが外れていませんか?
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。
(予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?(ローカル接続時)
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞本書「パラレルインターフェイスケーブル」158ページ



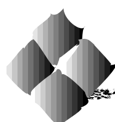
プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか?(ローカル接続時)
Windows95/98の場合、双方向通信機能の設定を確認してください。
☞本書「プリンタ接続先の設定」62ページ



I/Fカードがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?(LP-1900のみ)
NetWare共有プリンタを監視するには、監視するプリンタにインターフェイスカード(PRIFNW1S/PRIFNW2S)を装着する必要があります。



お使いのネットワーク環境(NetBEUI接続時やEpson Internet Print使用時など)によっては、EPSONプリンタウィンドウ!3がネットワークプリンタを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。ただし、エラーが表示されても印刷は正常に終了します。
このような場合には[ユーティリティ]ダイアログ内の[プリンタをモニタする]のチェックを外してお使いください。
☞本書「[ユーティリティ]ダイアログ」46ページ



その他のトラブル

漏洩電流について
本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」の項を参照してください。

印刷に時間がかかる



TrueType フォントを使用して印刷していませんか？
TrueTypeフォントはグラフィックとして処理されますので、印刷が遅くなる場合があります。TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えて印刷してください。

☞ Windows　本書「[拡張設定] ダイアログ」42 ページ
Macintosh　本書「印刷の設定」96 ページ



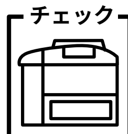
アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？
アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。



バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？
ご利用の Macintosh によっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。

☞本書「EPSON プリントモニタ!3」111 ページ

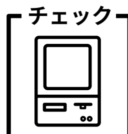
「トナーカートリッジコウカン」のメッセージが解除されない



トナー残量リセットを行いましたか？
新しいETカートリッジに交換した場合は、トナー残量のリセットを実行してください。
トナー残量リセットを実行することにより、プリンタは新しいETカートリッジに交換されたことを認識し、上記メッセージを解除します。

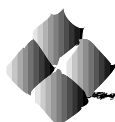
☞本書「ET カートリッジの交換」180 ページ

プログラムリスト、ハードコピーがとれない



エプソンPCシリーズ、NECPC-9800シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？
各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

エプソン PC シリーズ→ 24 ピン系を選択します。
NECPC-9800 シリーズ→ 16 ピン系を選択します。



操作パネルのメッセージについて

ステータスメッセージ

プリンタの現在の状態を示すステータスメッセージは次の通りです。

表示	説明
ROMモジュールA　カキコミチュウ	ソケットAのROMモジュールにデータを書き込み中です。
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
オフライン	印刷可スイッチが押されていません。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
セツデン	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
トナーガ　ノコリスクナクナリマシタ	トナー残量が少なくなりました。 エラー解除スイッチを押すと、メッセージを消去します（メッセージを消去しなくても、使用上問題ありません）。
ヨウシハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、排紙スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット（オール）	リセット（オール）処理中です。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 (2) 印刷可スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

エラーメッセージ

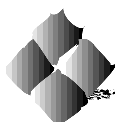
操作パネル上の液晶ディスプレイにメッセージが表示されたときは、次の説明を参照して適切な処置をしてください。

表示・説明	処置
I/F カードエラー 本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフ（◯）にした後、インターフェイスカードを抜きます。
ROM モジュール A カキコミエラー 書き込み不可のカードに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケット A に ROM モジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフ（◯）にした後、ROM モジュールを取り外します。
ROMモジュールA フォーマットエラー 書き込み可能で未フォーマットの ROM モジュールがスロットAに装着されています。	初めて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。エラー解除スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後のROMモジュールの場合は、以下の操作を行ってください。 ① エラー解除スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。 ② 再度このメッセージが表示された場合は、ROM モジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフ（◯）にした後、ROM モジュールを取り外します。
ROM モジュール A リードエラー 本プリンタでは利用できない ROM モジュールが装着されています。	プリンタの電源をオフ（◯）にした後、ROM モジュールを取り外します。 本プリンタで使用可能なROMモジュールかどうか型番などで確認してください。
ServiceReq　xxxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフ（◯）にし、数分後にオン（ I ）にします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはフィールドセンターにご連絡ください。連絡先は巻末に記載されています。
ウエカバーガ アイテイマス 上カバーが開いています。	上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。

表示・説明	処置
カイゾウドヲ　オトシマシタ メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。印刷後に表示を消すには、エラー解除スイッチを押します。 再度印刷するときは［はやい］（300dpi）で印刷してください。［きれい］（600dpi）で印刷するには、メモリの増設が必要です。
キュウシミスデ ヨウシガツマリマシタ 給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。	給紙口の紙詰まりを取り除きます。カセットで給紙する場合は、カセットを正しくセットします。 上カバーを開けて、用紙の有無を確認してから、カバーを閉じます。ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 このエラーが発生したときは、必ず上カバーを一度開けてください。 ☞本書「用紙が詰まったときは」227 ページ
トナーカートリッジ　コウカン ETカートリッジのトナーがなくなりました。	ET カートリッジを交換してください。 このメッセージは、エラー解除スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、一枚印刷するごとに再度メッセージが表示されます。 ☞本書「ET カートリッジの交換」180 ページ
ハイシブデ ヨウシガツマリマシタ プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。 **ヨウシガツマリマシタ** プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞本書「用紙が詰まったときは」227 ページ
ブスウシテイ　デキマセンデシタ 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、１部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を［はやい］（300dpi）に設定することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。

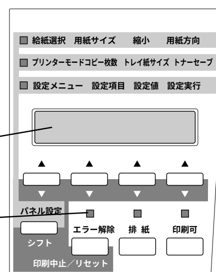
表示・説明	処置
ページエラー オーバーラン 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) エラー解除スイッチを押します。 (2) リセットまたはリセットオールを行います。 [デバイスメニュー]の[ページエラーカイヒ]を[オン]にすると、このエラーは発生しません。[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します。
メモリオーバー メモリガタリマセン 処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合は、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) エラー解除スイッチを押します。 (2) リセットまたはリセットオールを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を[はやい](300dpi)に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。 [デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します。
メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 印刷後に表示を消すには、エラー解除スイッチを押します。再度印刷するときは、[はやい](300dpi)で印刷してください。[きれい](600dpi)で印刷するためには、メモリの増設が必要です。
ヨウシカクニン xxxx yyyy ESC/Pageコマンドでマニュアルフィードモードが指定されたとき、印刷を開始する前に選択された給紙装置xxxxと用紙サイズyyyyを表示します。	給紙装置xxxxにサイズyyyyの用紙をセットします。用紙トレイの場合、用紙ガイドが正しく用紙サイズ位置にセットされていること、セットした用紙(サイズ)を操作パネルで正しく設定してあることを確認してください。用紙カセットの場合、用紙が正しくセットされていることを確認してください。 エラー解除スイッチまたは印刷可スイッチを押すと、印刷を開始します。

表示・説明	処置
ヨウシコウカン xxxxx yyyy 給紙を行おうとした給紙装置xxxxxにセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズyyyyが異なっています。	［デバイスメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください（［デバイスメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 (1) 給紙装置xxxxxにサイズyyyyの用紙をセットします。エラー解除スイッチを押して印刷します。 (2) 用紙を交換しないでエラー解除スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 (3) リセットまたはリセットオールを行います。
ヨウシサイズエラー 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	［デバイスメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、エラー解除スイッチを押します。 ［デバイスメニュー］の［ヨウシサイズフリー］を［ON］に設定しておくことにより、［ヨウシサイズエラー］のメッセージは表示されなくなります。
ヨウシタイプ　エラー 印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージはエラー解除スイッチを押すと消えます。操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。
ヨウシナシ xxxxx yyyy 以下のような場合に表示されます。 (1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置xxxxxに、用紙がセットされていません。 (2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1) の場合 給紙装置xxxxxにサイズyyyyの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2) の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。



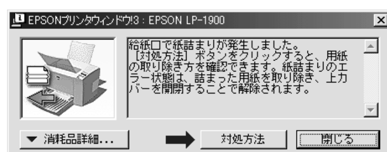
用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、操作パネルのエラー解除スイッチが点灯して、メッセージが表示されます。



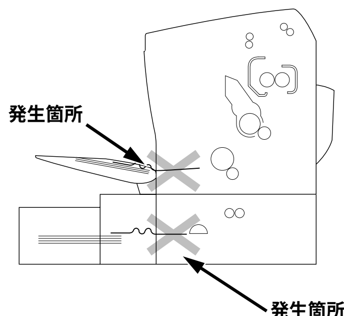
また、EPSONプリンタウィンドウ!3が紙詰まりをお知らせします。対処方法ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従ってください。

☞Windows　本書「EPSON プリンタウィンドウ!3」47 ページ
Macintosh　本書「EPSON プリンタウィンドウ!3」107 ページ



給紙部で用紙が詰まった場合は

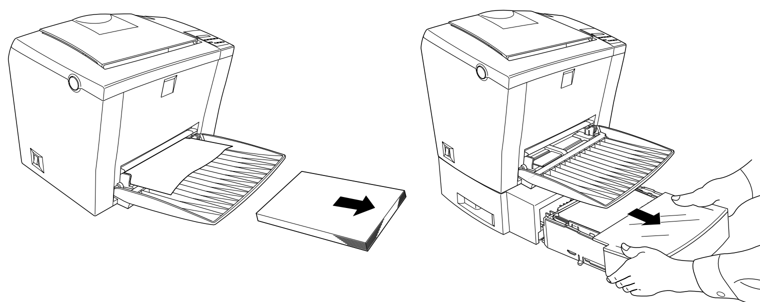
●給紙不良による紙詰まり



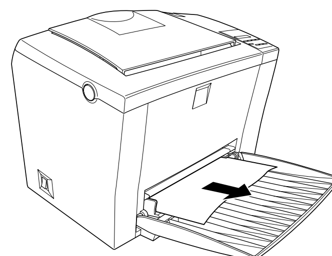
- 用紙を入れすぎていませんか？
- 仕様外の用紙を使用していませんか？
  ☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ
- 給紙ローラが汚れていませんか？
  ☞本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」190 ページ

用紙を取り除いてもエラーが解除しませんので、上カバーを必ず一度開閉してください。

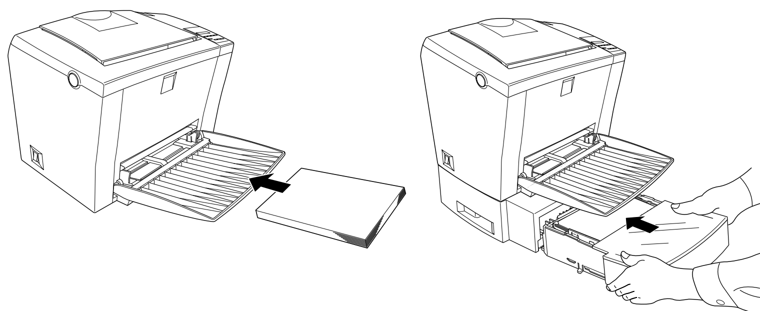
1 **用紙トレイにセットされている用紙を取り除きます。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、用紙カセットを取り外します。



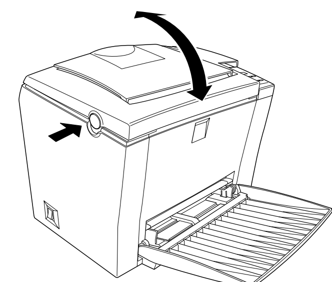
2 **詰まっている用紙をゆっくり引きぬきます。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、挿入口の奥も確認してください。



3 **用紙トレイに用紙をセットします。**
ロアーカセット（オプション）の場合は、用紙カセットをセットします。

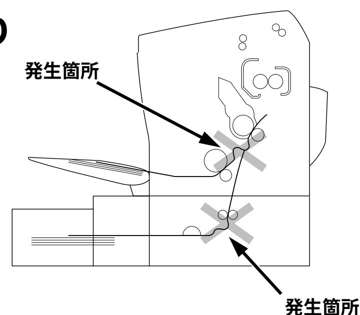


4 **ラッチを押して上カバーを開閉します。**
必ず上カバーを開閉してください。



プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

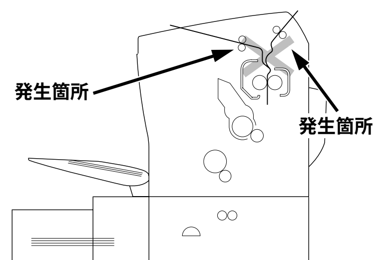
●感光体ユニットでの紙詰まり



- 用紙が正しくセットされていますか？
  ☞本書「用紙トレイへの用紙のセット」6 ページ

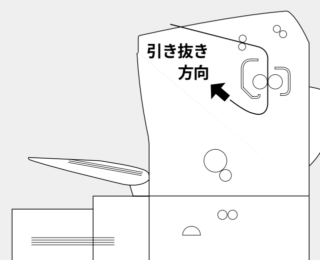
用紙は必ず上カバーを開け、ETカートリッジと感光体ユニットを取り外して引き抜いてください。

●定着器部分での紙詰まり

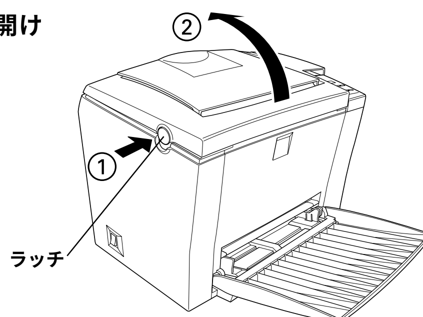


- 仕様外の用紙を使用していませんか？
  ☞本書「印刷できる用紙の種類」2 ページ

用紙は必ず上カバーを開け、ETカートリッジと感光体ユニットを取り外して右図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。



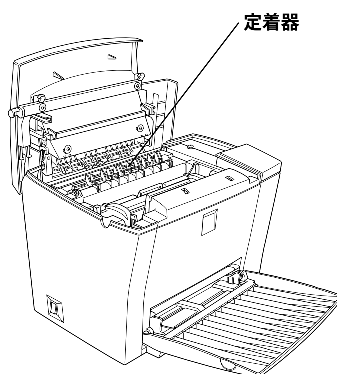
1 ラッチを押して上カバーを開けます。



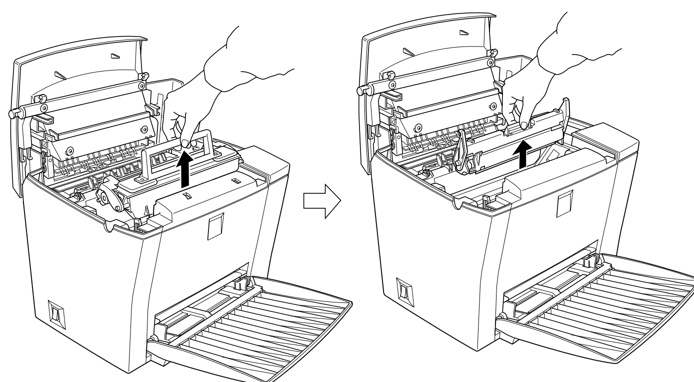
⚠ 注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

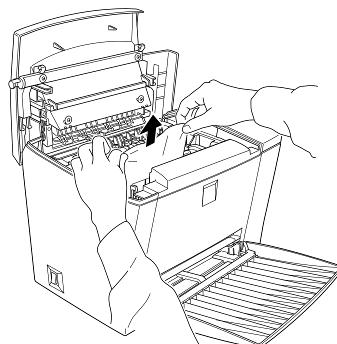
- 定着器部分（内部は高温のため火傷の原因になります）



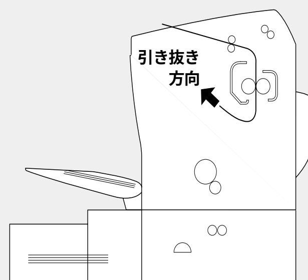
2 ET カートリッジと感光体ユニットを取り出します。



3 用紙をゆっくりと引き抜きます。



定着器部分で紙が詰まった場合は、右図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。





- 用紙はゆっくりと引きぬいてください。紙片がプリンタ内に残り故障の原因となります。
- 用紙の定着器部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。

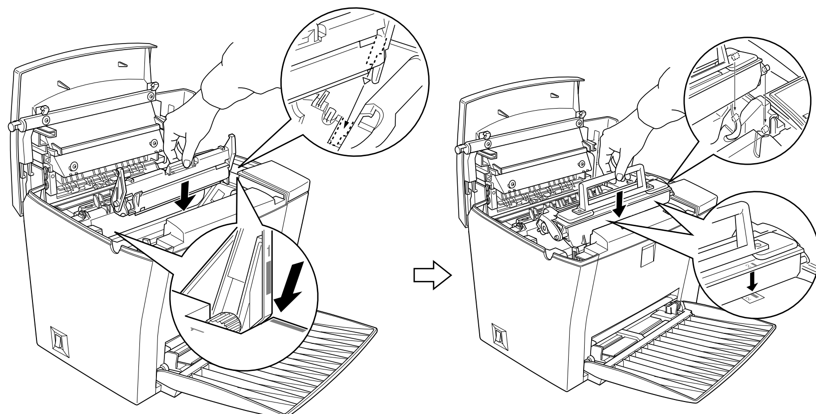


詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンフィールドセンターにご連絡ください。フィールドセンターの連絡先は裏表紙に記載されています。

4 **感光体ユニットと ET カートリッジを取り付けます。**

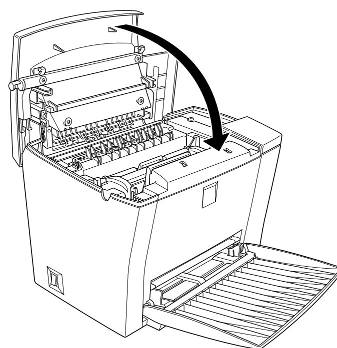
①感光体ユニット、ETカートリッジ、そしてプリンタ内部に表示している番号と色をそれぞれ合わせます。

②両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。



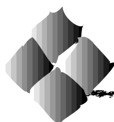
5 **上カバーを閉じます。**

上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。



付録

LP-1900/1900N Appendix



フロッピーディスクをご希望のお客様へ

本機に同梱のEPSONプリンタソフトウェアのメディアはCD-ROMです。3.5インチフロッピーディスクをご希望のお客様は、実費にて対応させていただきますので、お手数ですが以下の方法にてお申し込みください。

申込手順

1 **エプソンFAXインフォメーションで、LPシリーズの最新ドライバのご案内に関する資料をご覧ください。**
エプソンFAXインフォメーションのお問い合わせ先は、巻末を参照してください。

2 **郵便局に備え付けの振込用紙を使用し、指定口座に代金をお振り込みください。**
（お振り込みの際の振込手数料は、別途お客様ご負担でお願いいたします）

3 **1の資料の中にある申込用紙に必要事項を記入の上、お振り込みの際に受け取られた払込受領証のコピーを所定場所に貼布し、エプソンディスクサービスにFAXまたは郵送にて送付してください。**
（払込受領証の原本はお客様にて保管してください）

申込用紙をご送付いただきましてから、約1週間でお客様のお手元に、郵送にてお届けいたします。

領収書につきましては、振込の際に郵便局から受け取る払込受領証をもって、これにかえさせていただきます。

エプソンディスクサービス

郵便口座番号　：00170-2-971687
加入者名　：エプソン販売株式会社
ファックス申込の場合　：03-5778-6320
郵送申込の場合　：〒150-0002　東京都渋谷区渋谷2-16-1
日石渋谷ビル8F
エプソンディスクサービス係

フロッピーディスクについてのご入金（お振込）・発送のお問合せ
エプソンディスクサービス　TEL. 03-5469-7350
【受付時間】9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝祭日を除く）

技術的なお問い合わせ

プリンタ、ドライバに関する技術的なお問い合わせは、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。

エプソンディスクサービス係では、技術的な質問にはお答えできかねますので、あらかじめご容赦くださいますようお願いいたします。

エプソンインフォメーションセンターのお問い合わせ先は、巻末を参照してください。

ご注意

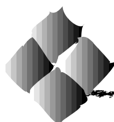
- 提供するメディアは、3.5 インチのみとなりますのでご了承ください。
- 提供するソフトウェアは、エプソン製品と共に使用する場合に限って複製、頒布を許可します。
- 内容を変更すること、利益を得るために再販することは、禁止いたします。
- その他、使用契約については、本機に添付されている使用約款に準じます。
- 一度申し込まれた代金の返金につきましては、場合によっては応じかねますのでご了承ください。
- お申し込みは必ず郵便振込をご利用ください。それ以外の送金はご遠慮ください。

お知らせ

エプソンディスクサービスにて提供しておりますソフトウェアは、下記のパソコン通信サービスでも入手することができます。（ただし、一部のソフトを除く）

- @ nifty パソコン通信サービス *
  EPSON Information Forum
  コマンド：GO□FEPSONI（□は半角スペース）
  * @ nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

- インターネット　エプソン販売ホームページ
  http://www.i-love-epson.co.jp



サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間、FAXでお引き出しいただけます。FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX番号　：☞本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
　　　　　　技術情報（Q&Aなど）
　　　　　　パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましては本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、パソコン通信による情報の提供を行っています。
また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWWサーバおよびパソコン通信による提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXEを実行してインストールしてください。

■インターネット　エプソン販売WWW SERVER
http://www.i-love-epson.co.jp
（ソフトウェアダウンロードサービス）
■パソコン通信名　@nifty パソコン通信サービス *
EPSON information Forum（コマンド：GO␣FEPSONI）
␣は、半角スペースです。
*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。
所在地およびオープン時間などにつきましては本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定にまちがいがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

■お買い求めいただいた販売店
■エプソンサービス認定店
■エプソンフィールドセンター/エプソンサービスセンターまたはエプソン修理センター

電話番号 ： ☞本書巻末の一覧表をご覧ください。
受付時間 ： 午前 9:00 〜午後 5:30
月曜日〜金曜日（祝日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。

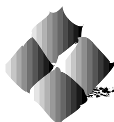
種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品（トナー、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
年間保守契約	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に添付していただきます。 ＊消耗品（トナー、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	機種によっては出張費用がかかります	出張料＋ 技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料＋ 技術料＋部品代 修理完了品をお渡ししたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りに伺うサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアtoドアサービス料金のみ）	有償 （ドアtoドアサービス料金＋修理代のみ）

* 詳細については、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンター/エプソンサービスセンター、またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

* 一部大型機種製品につきましては、一般輸送が不可能なものもありますので出張修理をお勧めいたします。

持込/送付修理をされる方へ

持込/送付修理をされる場合は、巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。



コントロールコードについて

コントロールコードの詳細は､別売のリファレンスマニュアルをご覧ください。
なお、以下のマニュアルにつきましては、エプソンOAサプライ（株）にてお取り扱いをしています。
エプソンOAサプライ（株）のお問い合わせ先は巻末に記載されています。
または巻末のFAX注文書にてご注文していただきますようお願い申しあげます。

ESC/Pageコントロールコード

ESC/Pageコントロールコードについては、別売の「ESC/Pageリファレンスマニュアル－第4版」をご覧ください。

商品名
ESC/Page リファレンスマニュアル－第4版－

機種固有情報について

リファレンスマニュアルの情報にはすべての機種に共通な情報と機種固有の情報があります。LP-1900/1900Nの機種固有情報につきましては、リファレンスマニュアル内の「LP-9200」の項目をご覧ください。

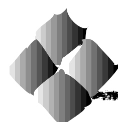
ESC/Pコントロールコード

ESC/Pコントロールコードについては、別売の「ESC/Pリファレンスマニュアル－第2版」をご覧ください。

商品名
ESC/P リファレンスマニュアル－第2版－

機種固有情報について

LP-1900/1900NはESC/P J84に分類されます。



プリンタの仕様

プリンタの仕様について記載しています。参照資料としてお役立てください。

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分磁性トナー電子写真方式
解像度	300/600/1200dpi ［dpi：25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数 （Dot Per Inch)］
プリント速度 （用紙トレイ）	300dpi ：10PPM（A4サイズ） 600dpi ：10PPM 1200dpi： 5PPM
ウォームアップ時間	22秒以内*（23℃定格電圧にて） *節電モードから10秒以内
ファーストプリント	用紙トレイ 18秒（A4） オプションカセット 19秒（A4）
稼働音	待機時 ：約30dB（A） 稼働時 ：48dB（A）

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990準拠
書体	欧文 ローマン、サンセリフ Windows対応TrueType互換14書体 • DutchTM 801 （Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • SwissTM 721 （Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Courier （Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Symbol • WingBats 和文 明朝、ゴシック

用紙関係

給紙装置	給紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ （ ）内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準用紙トレイ*1	普通紙	150枚*2	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）*3、GovernmentLegal（GLG）、GovernmentLetter（GLT）、F4、不定形紙
	厚紙/ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	10枚*3	
	ラベル紙		
	OHPシート		
	封筒*4	10枚	Monarch（MON）、Commercial-10（C10）、DL、C5
	官製ハガキ	50枚	100mm×148mm（往復はがき200mm×148mm）
オプションロアーカセットユニット（LPA4LC4）	普通紙	500枚*2	A4

排紙装置	排紙できる用紙種類	容量	用紙サイズ
標準排紙トレイ	すべての用紙種類	100枚*5	すべての用紙サイズ
オプションフェイスアップトレイ（LPA4FUT2）	すべての用紙種類	20枚*5	すべての用紙サイズ

*1 ：用紙トレイにセットできる用紙の高さは16mm以下です。
*2 ：64g/m² の場合です。
*3 ：90～163g/m² の場合です。
*4 ：定形サイズ以外の洋形封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。なお、和封筒は使用できません。
*5 ：普通紙64g/m² の場合。普通紙以外の場合は、給紙できる最大容量となります。

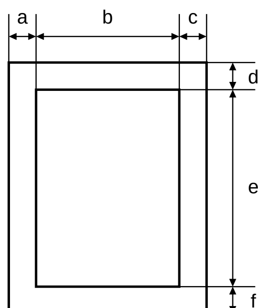
用紙サイズと給紙方法

用紙サイズ			用紙トレイ	用紙カセット*1
A4		210mm×297mm	○	○
A5		148mm×210mm	○	－
B5		182mm×257mm	○	－
Letter（LT）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}×279.4mm{11ｲﾝﾁ}	○	－
Half-Letter（HLT）		139.7mm{5.5ｲﾝﾁ}×215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}	○	－
Legal（LGL）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}×355.6mm{14ｲﾝﾁ}	○	－
Executive（EXE）		184.15mm{7.25ｲﾝﾁ}×266.7mm{10.5ｲﾝﾁ}	○	－
Government Legal（GLG）		215.9mm{8.5ｲﾝﾁ}×330.2mm{13ｲﾝﾁ}	○	－
Government Letter（GLT）		203.2mm{8ｲﾝﾁ}×266.7mm{10.5ｲﾝﾁ}	○	－
F4		210mm×330mm	○	－
不定形紙		90mm×148mm～216mm×356mm	○*2	－
官製ハガキ		100mm×148mm	○	－
封筒	Monarch（MON）	98.43mm{3 7/8ｲﾝﾁ}×190.5mm{7 1/2ｲﾝﾁ}	○	－
	Commercial-10（C10）	104.78mm{4 1/8ｲﾝﾁ}×241.3mm{9 1/2ｲﾝﾁ}	○	－
	DL	110mm×220mm	○	－
	C5	162mm×229mm	○	－

*1 ：オプションのロアーカセットに添付の用紙カセットです。
*2 ：アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを設定できない場合は印刷できません。

印刷可能領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷可能



定形紙 （単位：ドット、600dpi）

名　称		a	b	c	d	e	f
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
封筒	Monarch（MON）	120	2084	120	120	4260	120
	Commercial-10（C10）	120	2234	120	120	5460	120
	DL	120	2358	120	120	4956	120
	C5	120	3586	120	120	5168	120

不定形紙

名　称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	3256	120
最大サイズ	120	6776	120	120	21020	120

アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

電気仕様

定格電圧	AC100V ± 10%		
定格電流	7.0A		
周波数	50 〜 60Hz ± 3Hz（国内向）		
消費電力	最大	:	660W 以下
	連続プリント時	:	270W 以下
	節電時	:	15W 以下

環境使用条件

動作時	温度	:	10 〜 35℃
	湿度	:	15 〜 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	:	760 hPa 以上（2500m 以下）
	水平度	:	傾き 1 ° 以下
	照度	:	3000lx 以下
	周囲スペース	:	左側方 100mm、右側方 100mm、後方 100mm、 上方 300mm、前方 300mm
保存・輸送時	温度	:	0 〜 35℃
	湿度	:	30 〜 85%

コントローラ基本仕様

RAM	標準	:	16MByte
	オプション増設時	:	最大 256MByte（1 ソケット）
インターフェイス	セントロニクス	:	双方向パラレル（IEEE 1284　ニブルモード、ECP モード）
	USB	:	Universal Serial Bus
	Ethernet	:	LP-1900 オプション、LP-1900N 標準

外観仕様

外形寸法	幅 387mm ×奥行き 283mm ×高さ 274mm（用紙トレイ、排紙トレイを畳んだ状態）
重量	約 7.0kg （消耗品、オプション類は含まない）

オプションと消耗品仕様

ET カートリッジ	型番	:	LPA4ETC4
	トナー寿命	:	約 6,000 枚（A4 画占率 5% 印刷時）使用状況によって変化します。
	保存環境温度	:	0 〜 35℃
	保存環境湿度	:	30 〜 85%（ただし結露しないこと）
感光体ユニット	型番	:	LPA4KUT3
	感光体寿命	:	約 20,000 枚（A4 画占率 5% 印刷時）使用状況によって変化します。
	保存環境温度	:	0 〜 35℃
	保存環境湿度	:	30 〜 85%（ただし結露しないこと）
ロアーカセット	型番	:	LPA4LC4
	給紙スピード	:	10PPM（600/300dpi）　5PPM（1200dpi）
	用紙サイズ	:	A4
	用紙容量	:	500 枚（普通紙 64g/m^2）
	重量	:	フィーダ部 2.3kg 用紙カセット部 1.9kg
	外形寸法	:	380 (W)mm × 460 (D)mm × 125 (H)mm
フェイスアップトレイ	型番	:	LPA4FUT2
	排紙容量	:	20 枚（普通紙 64g/m^2）
	重量	:	0.2kg
	外形寸法	:	239 (W)mm × 243 (D)mm × 35 (H)mm

パラレルインターフェイス仕様

転送形式	：8 ビットパラレル（IEEE1284 準拠）
同期方法	：外部供給ストローブパルス信号
ハンドシェイク	：ACKNLG または BUSY 信号
ロジックレベル	：TTL レベルと同等
適合コネクタ	：57-30360 AMPHENOLE相当

信号説明：

ピン番号	信号名	I/O
1	$\overline{\text{STROBE}}$	I
2	DATA1	I/O
3	DATA2	I/O
4	DATA3	I/O
5	DATA4	I/O
6	DATA5	I/O
7	DATA6	I/O
8	DATA7	I/O
9	DATA8	I/O
10	$\overline{\text{ACKNLG}}$	O
11	BUSY	O
12	PE	O
13	SLCTOUT	O
14	$\overline{\text{AUTOFEED}}$	I
15	NC	—
16	GND*1	—
17	CHASSIS-GND*1	—
18	Peripheral Logic High*2	O
19～30	GND	—
31	$\overline{\text{INIT}}$	I
32	$\overline{\text{ERROR}}$	O
33	GND	—
34	NC	—
35	＋5V*3	—
36	$\overline{\text{SLCTIN}}$	I

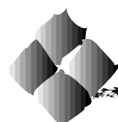
I＝入力信号、O＝出力信号、NC＝未使用

LOW アクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

*1 ： CHASSIS- GND と GND はプリンタ内でつながっています。

*2 ： プリンタに電源が入っていることをホストに知らせる＋ 5V の出力信号です。

*3 ： 電源ではありません。



用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

アルファベット

A

ACKNLG（アクノレッジ）
データを正しく受け取ったことを知らせる信号。

B

Byte（バイト） コンピュータやプリンタの中で扱う情報の単位。8ビットで構成されており、1バイトは通常1文字または1コードに対応しています。

C

CPI（Characters Per Inch/シーピーアイ）
25.4mm｛1インチ｝の横幅に印字できる文字数を表す単位です。文字ピッチを示す単位として使います。

CPL（Characters Per Line/シーピーエル）
1行に印字できる文字数を表す単位です。文字ピッチを示す単位として使います。

CPU（Central Processing Unit/シーピーユー）
プログラムを解読し、演算を行う中枢部のことです。

CR（Carriage Return/キャリッジリターン）
1行の印字を行ったあとに次の印字位置をその行の先頭に戻す制御コードです。ASCIIまたはJISコードの0DH（10進数の13）です。

D

dpi（Dots Per Inch/ディーピーアイ）
25.4mm｛1インチ｝幅に印字できるドット数を表す単位です。解像度を示す単位として使います。

E

E²PROM（Electrical Erasable Programmable ROM/イーイーピーロム）
電気的に内容を消去することができるPROMのこと。PROMを参照。

ESC/P®（EPSON Standard Code for Printer/イーエスシーピー）
エプソンによって標準化された、印字するためにコンピュータからプリンタに送る命令（コントロールコード）体系。

ESC/Page®
（EPSON Standard Code for Page Printer/イーエスシーページ）
エプソンによって標準化された、コンピュータからページプリンタに送る命令（コントロールコード）体系。

ESC/Pエミュレーションモード
プリンタがESC/Pのコントロールコードで動作する状態のことで、エプソン24ドット漢字プリンタに対応したアプリケーションソフトのほとんどを使うことができます。

ESC/Pスーパーモード
プリンタがESC/PまたはPC-PR201Hのコントロールコードで動作する状態です。エプソン24ドット漢字プリンタまたは日本電気株式会社のPC-PR201Hに対応したアプリケーションソフトのほとんどを使うことができます。

ETカートリッジ トナーとドラムユニットを一体化したもの。

EP-GL HP-GLを参照。

F

FF（Form Feed/フォームフィード）
改ページを行う制御コードで、ASCIIまたはJISコードの0CH（10進数の12）です。

H

HP-GL® 米国Hewlett-Packard社が開発した、プロッタ用グラフィック言語。オプションのEP-GLモジュールをプリンタに取りつけることにより、本プリンタをEP-GLモードで使用できます。

Ⓘ **IEEE インターフェイス（IEEE-488）**
IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）によって、デジタル機器の接続用標準バスとして定められているインターフェイス。同様なバスとして、GP-IB（General Purpose Interface Bus）やHP-IB（Hewlett-Packard Interface Bus）などがあります。

Ⓙ **JIS（Japanese Industrial Standard/ジス）**
日本国内の文字コードや漢字コードを規定している、日本工業規格の略称です。

Ⓚ **KB（kilobyte/ キロバイト）**
データ量やメモリ容量の単位です。1KB は 1024 バイトになります。

Ⓛ **LF（Line Feed/ ラインフィード）**
改行を行う制御コードで、ASCII または JIS コードの 0AH（10 進数では 10）です。

Ⓜ **MB（megabyte/ メガバイト）**
データ量やメモリ容量の単位です。1MB は 1024 × 1024 バイト（＝ 1024KB）になります。

Ⓞ **OCR** 人間が読みとれる数字や文字をそのまま機械に認識させる方式。

OCR-B 光学的文字認識に用いる目的で開発され JISX9001 に規定された書体の名称。

OHPシート オーバーヘッドプロジェクタ用の透明フィルム。

Ⓟ **PPM（Pages Per Minute/ピーピーエム）**
1 分間に印刷できる用紙の枚数。

PROM（Programmable ROM/ピーロム）
プログラムなどを書き込むことができる ROM のこと。ROM を参照。

Ⓡ **RAM（Random Access Memory/ラム）**
データなどを読み書きできるメモリです。

ROM（Read Only Memory/ロム）
データなどの読み出し専用のメモリです。

RS-232C コンピュータとプリンタをケーブルで接続する標準的なシリアルインターフェイスです。

数字

2 進法（binary：バイナリ）
0 と 1 の 2 つの数字だけを使用して、数値を数える体系です。基数（数を表現するために使う記号の数）は 2 になります。コンピュータシステムの全情報はバイナリ形式で処理されます。バイナリの数字はビットと呼びます。0 〜 255 までの任意の数字は、8 ビットの 2 進数で表現されます（0 〜 11111111）。

10 進法（decimal：デシマル）
数字の 0、1、2、3、4、5、6、7、8 および 9 を使用して、数値を数える体系です。基数は 10 になります。ごく一般的に使用される、数値の数え方です。

16 進法（Hexadecimal：ヘキサデシマル、Hex と略される）
10 進法の 0 〜 9 までは 10 進法と同じ数字を使い、10 〜 15 を A 〜 F のアルファベット文字で表現して、数値を数える体系です。基数は 16 になります。ふつう 16 進数の数の表記では、数字の末尾に H または h を付けます（例：0AH は、10 進数の 10 に相当します）。プログラムなどで主に使用される数え方で、0 〜 255 の数は 2 桁の 16 進数で表現できます（0H 〜 FFH）。

アイウエオ

ア **アウトラインフォント**
数式によって定義されているフォント。アウトラインフォントでは、サイズや方向など、文字の属性を変更することができます。

アプリケーションソフト
コンピュータ上で動作する、実際の業務や作業をするためのソフトウェア。ワードプロセッサや表計算ソフトウェア。通常の印刷は、アプリケーションソフトを使用して行います。

イ **インターフェイス** コンピュータとプリンタとの間の接続のために使用するハードウェアやソフトウェア。パラレルインターフェイスはデータを1文字、あるいは一度にデータを1コード（8ビット）ずつ送信します。シリアルインターフェイスは、データを一度に1ビットずつ送信します。

インターフェイスケーブル
コンピュータとプリンタをインターフェイスで接続するケーブル。

インターフェイスコネクタ
インターフェイスケーブルを差し込む端子。

エ **液晶ディスプレイ** 液晶板を使用した表示装置。本機では操作パネルに使用されています。

エラーメッセージ 液晶ディスプレイに表示される異常状態のメッセージのこと。

オ **オプション** 利用者が自由に選択して購入できる部品のこと。

オフセット 印字位置を上下左右に移動させる量。

キ **キャッシュ** フォントキャッシュを参照してください。

給紙 用紙をプリンタに供給すること。

シ **初期設定** プリンタの電源をオンにしたり、プリンタを初期化したときに有効になる設定。プリンタの工場出荷時設定と同じです。

書体 明朝、ゴシックなどの文字のデザイン。

シリアルインターフェイス
データを1ビットずつ転送するインターフェイス。

ス **ステータスシート** プリンタの状態や設定値を印刷した用紙です。

セ **全二重通信** 2つの機器の間で、同時にデータの送信と受信を行うこと。

チ **調歩同調式** データにスタートビットと、ストップビットを付加した、シリアルデータ転送方式。

チェックデジット 読み取りの正確性を保つために所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

ツ **坪量** 用紙の厚さを表す単位です（1平方メートル / グラム）。

テ **定形紙** JISなどの規格で定められた大きさの用紙（A4、B5など）。

定着器 用紙上のトナーを熱と圧力で定着させる機構。

ト **トナー** 印刷のために用紙に定着させる炭素粉末。

トランケーション （truncation= 先を切ること）
印刷スペースやデザインなどの都合で、天地方向の寸法を縮めたバーコードシンボル。

ハ	**排紙**	用紙をプリンタから排出すること。
	排紙トレイ	プリンタから排出された用紙を受けるところ。
	バーコード	太さの異なるバーとスペースとの組み合わせにより、数字や文字などを機械的に解読可能な形で表現したもの。
	バイナリ	2 進法を参照してください。
	バッファ	一時的にデータを記憶させておくメモリ。
	パネル設定	操作パネルで行う、プリンタ機能の設定。
	パラレルインターフェイス	コンピュータからプリンタへデータを転送する際に、データを8ビットずつ転送する方式。
	パリティチェック	データ転送の際に起きるエラーのチェック。
	ハンドシェイク	送信と受信の制御情報をデータとは別途にやりとりすることによって、互いの状態を確認する方法。
ヒ	**ビット**	1 バイナリディジット（0 または 1）。プリンタやコンピュータによって使用される最小単位のこと。
	ビットマップフォント	ドット（点）の集合体として記憶されているフォント。アウトラインフォント参照。
フ	**フォント**	書体のこと。
	フォント ROM モジュール	各種フォントが内蔵された ROM モジュール。
	フォントキャッシュ	プリンタで内部的に生成した文字（フォント）をプリンタのメモリに記憶する機能。
	プリンタドライバ	アプリケーションソフトウェアのコマンドを、プリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェア。
	プロトコル	通信制御のために使われる、信号をやりとりするときの決まりごと。
ヘ	**ページプリンタ**	ページ単位で印刷する方式のプリンタ。
ホ	**ホストコンピュータ**	ネットワークシステムの中心になるコンピュータ。
	ボーレート	データ転送の速度を示す尺度。コンピュータとプリンタの間で、シリアルインターフェイスを設定するときに使用します。
メ	**メモリ**	情報を保存するために使用される記憶装置。プリンタに装備されているメモリは、プリンタの動作をコントロールするための情報を入れたり（この情報の変更はできません）、コンピュータからプリンタに送られるデータ（例えばダウンロードフォントやグラフィックス）を一時的に保存するために使用されます。 E^2PROM、RAM および ROM 参照。
リ	**リセット**	印刷を中止し、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。 現在稼働中のインターフェイスのみに有効となります。 キャッシュに保存されたフォントは記憶しています。
	リセットオール	印刷を中止し、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。 すべてのインターフェイスに対して有効となります。

索引

参照ページがSxxとなっているものは、「セットアップガイド」の該当ページを示します。数字のみのものは本書中のページを示します。

数字

アルファベット

アイウエオ



お問い合わせ確認票

コピーしてお使いください。

電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合せいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

＊印については次のページを参照してください。

プリンタ機種名	□ LP-1900　□ LP-1900N		
コンピュータメーカー名			
コンピュータOS	□ Windows3.1	Ver.	
	□ Windows95*1	Ver.	
	□ WindowsNT3.51	Ver.	
	□ Windows98*1	Ver.	
	□ WindowsNT4.0	Ver.	
	□漢字Talk/MacOS*2	Ver.	
	□その他	Ver.	
接続ケーブル	EPSON製　□パラレル	□ USB	
	その他　□メーカー名		型番
	バッファ、切替機など	□有り	□無し
ステータスシート印刷	□正常　□正常でない お問い合せの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。		
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン*3		Ver.
	CD-ROM（またはFD）のリビジョン*4		Rev.
	TestPageの印刷（Windows95/98/NT4.0のみ） □正常　□正常でない		
	プリンタドライバの再インストール □行った　□行っていない		
アプリケーションソフト	メーカー名		
	ソフト名		
	バージョン　Ver.		
	上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合 □正常に印刷できる	□正常に印刷できない	
	他のアプリケーションから印刷を行った場合 使用アプリケーション名 ＿＿＿＿＿＿＿＿ □正常に印刷できる	□正常に印刷できない	
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？	□以前からあった	□以前はなかった	
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？	□毎回必ず発生する □発生したりしなかったり	□ほとんどの場合に発生する	
お客様IDコード（取得済みの方のみ）	プリンタの製造番号*5		

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98のバージョン（Ver.）の確認方法

スタート から［設定］－［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］のタブの画面の［システム］の部分で［Windows95/98］の次に記載されている部分が該当します。

*2 漢字Talk（Mac OS）バージョン（Ver.）の確認方法

［アップルメニュー］から［この Macintosh について］（Mac OS の場合は［このコンピュータについて］）を選択します。開いたウィンドウの［システムソフトウェア］の記載部分が該当します。
（Mac OS の場合は、ウィンドウの右上にバージョンが表示されます。）

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.）の確認方法

Windows95/98/NT4.0 の場合

プリンタドライバのプロパティのウィンドウで「基本設定」タブを選択し、右下の バージョン情報 ボタンをクリックします。開いたウィンドウの中にバージョン番号の記載があります。

Macintosh の場合

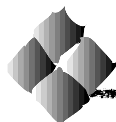
［印刷ダイアログ］や［用紙設定ダイアログ］の上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン（Rev.）の確認方法

お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROM（もしくはフロッピーディスク）に記載の「Rev.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法

プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。



FAX注文書

この FAX 注文書は、代引き専用です。コピーしてお使いください。

エプソンOAサプライ株式会社 行

ファックス番号： 0120-55-7765（フリーダイヤル FAX）
： 03-3258-7690

発注日　　　　年　　月　　日

* 空欄にご希望の商品名、金額など必要事項をご記入ください。お客様の電話番号は、弊社管理上の必要項目となっておりますので、必ずご記入ください。

電話番号　　（　　　）			
会社名／お名前			
住所　〒　　　ー			
品名・型番	数量	単価	金額
	商品金額合計		

送　料	
消　費　税	
お支払い金額合計	



修理依頼票

コピーしてお使いください。

機 種 名	□ LP-1900 □ LP-1900N　製造番号										
お買上店名	お買上日　年　月　日										
修理品への添付	□ 保証書　□ケーブル（種類：　） □（　）□（　）										

発生の日時／頻度について、ご記入ください	
初めて故障した日時	年　月　日
故障が発生する時	電源ON時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源OFF時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/　日に　回）・まれ（　週間に　回）
自己診断（動作確認）での結果について、ご記入ください	
動作確認結果	良好 ・ 異常（　）
故障内容について、文字／イラストなど、具体的にご記入ください	
お願い：　印刷結果に関する故障は、印刷サンプルを添付してください。用紙によって発生する場合は該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、フロッピーディスクにて添付してください。	
お客様のコンピュータについて、ご記入ください	
コンピュータ	メーカー名　機種
メモリ	標準16MByte＋増設　MByte（メーカー　型番　）= 合計　MByte
インターフェイス	パラレル・双方向パラレル・SCSI・USB・その他（　）
接続ケーブル	メーカー名：
故障発生時のソフトウェアをご記入ください	
OS	□Windows 3.1　（メーカー.　Ver.　） □Windows 95　（メーカー.　Ver.　） □Windows 98　（メーカー.　Ver.　） □Windows NT4.0　（メーカー.　Ver.　） □Windows NT3.51（メーカー.　Ver.　） □Mac OS（漢字Talk）（メーカー.　Ver.　） □ネットワーク　（メーカー.　Ver.　） □その他　（メーカー.　Ver.　）
ドライバ	メーカー　ドライバ名　Ver.
アプリケーション	メーカー　Ver. メーカー　Ver.
一日の使用時間／印字あるいは取り込み枚数	時間／　枚（用紙サイズ　）

フリガナ お名前	電話番号 TEL FAX
ご住所　〒　－	お客様IDコード（取得済みの方のみ）

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●出張修理・保守契約申込先

出張修理、保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター（FC）まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	管轄地域	拠点名	電話番号	管轄地域
札幌FC	(011) 222-7590	北海道全域	京都FC	(075) 255-6891	京都・滋賀
仙台FC	(022) 214-7625	青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島	広島FC	(082) 222-3482	山口・広島
松本FC	(0263) 54-7302	長野・山梨	岡山FC	(086) 223-3331	鳥取・島根・岡山・広島（福山市）
東京FC	(042) 354-0750	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬・茨城・新潟	四国FC	(087) 851-6728	香川・愛媛・高知・徳島
			福岡FC	(092) 622-8626	福岡・佐賀・長崎・大分
名古屋FC	(052) 202-9510	愛知・岐阜・三重	北九州FC	(093) 541-3155	福岡北部
静岡FC	(054) 251-1360	静岡	熊本FC	(096) 326-4519	熊本
金沢FC	(076) 224-7084	石川・富山・福井	鹿児島FC	(099) 254-5913	鹿児島・宮崎
大阪FC	(06) 6397-0930	大阪・奈良・和歌山	沖縄FC	(098) 858-3301	沖縄
神戸FC	(078) 332-9905	兵庫			

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-9995 ドア toドア専用受付電話 365日受付可	0263-86-7660
日野修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	同右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555 名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115
広島(082)240-0430 福岡(092)452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042)585-8444【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911　東京(042)585-8500　名古屋(052)202-9532　大阪(06)6397-4359　福岡(092)452-3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）に関するお問い合わせ・お申し込み

東京　TEL(03)5295-4169　FAX(03)5295-4168【受付時間】月曜日～金曜日10:00～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
大阪　TEL(06)6634-8570　FAX(06)6634-2570【受付時間】水曜日を除く毎日10:00～12:00/13:00～17:30（弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム　※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原　〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】毎日　10:00～18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋　〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】毎日　10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120－251528　でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2000.11.1(B)